

特208

386

滿洲
土產

寫真帖

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

始





緒言

我社は大正二年三月滿洲土產寫真帖と題する一帖を刊行發賣せり其
 當時以謂く滿洲駐在の軍人諸氏にして駐在紀念を兼ねたる歸朝土產
 として好適品なきに迷はるゝこと久し此時に方り特に軍人諸氏の爲
 めに一寫真帖を出版し極めて廉價を以て諸氏の需めに應ずるは是れ
 には軍人諸氏の勞に向て感謝の微意を表するに足り一には普く中
 外に滿洲を紹介せむと欲する我社の目的を達する好方便なるべしと
 思せる哉此期待は空しからず出版豫告と共に續々購求の恩命に接し
 發賣幾何時ならずして一殘本を留めざるの盛況に會せり今回復た本
 帖を出版するに至れる所以も亦同一趣旨に出で而して本帖は之を前
 版に比較すれば圖版の數を増すこと八十版全帖各圖皆製版を新たに
 したれば面目轉た一新の觀あり南滿洲に於ける戰跡營舍勝區廟堂站
 市街山海の景象著名の建築物等概ね舉げて漏すなし去れば本帖は
 歸朝軍人諸氏が他日駐在當時を忍ばむ料に充つるに足り又は歸朝土
 產として他に之を贈られ圖上を指して滿洲談を活躍せしめらるゝ資
 に供しなば彼我の歡會を裨益せむこと蓋し尠少ならざる可きを信ず



滿洲土產寫真帖目錄

- 福島關東都督閣下題字
- 秋山第十三師團長閣下題字
- 小池守備隊司令官閣下題字
- 滿洲地圖
- 口繪三色版
- 東鶴冠山北砲臺戰後の光景
- 東鶴冠山北砲臺附近爆發
- 大連埠頭の全景
- 大連埠頭の繁船
- 大連埠頭の船車連絡
- 大連埠頭の野積
- 大連埠頭の倉庫
- 大連觀測所
- 大連の海務協會
- 大連の表忠碑
- 大連の衛戍病院
- 大連の滿鐵本社
- 關東倉庫大連支庫
- 大連の三小學校
- 大連のヤマトホテル
- 大連民政署
- 正金銀行大連支店
- 基督教青年會館
- 大連の實業俱樂部
- 大連の歌舞伎座
- 大連の大山通り
- 大連の浪速町
- 大連の奥町
- 大連の監部通り
- 大連郵便局
- 大連の信濃町
- 近江町の滿鐵社宅
- 大連神社
- 本願寺別院
- 曹洞宗常安寺
- 東洋協會商業學校
- 本願寺の幼稚園
- 大連の西公園
- 大連の遊廓逢坂町
- 大連の火葬場
- 大連の露西亞墓地
- 老虎灘の水産試驗所
- 老虎灘の全景
- 大連の農事試驗場
- 夜の電氣遊園
- 大連の公會堂
- 大連の中央試驗所
- 小崗子の市街
- 小崗子の支那遊廓
- 沙河口の工場
- 星ヶ浦の海岸
- 星ヶ浦のヤマトホテル
- 小平島の奇勝
- 大連の瓦斯工場
- 大連の日本橋
- 大連俱樂部
- 滿鐵總裁社宅
- 大連の山城町
- 大連の滿鐵醫院
- 大連の北公園
- 大連の發電所
- 大連停車場
- 滿鐵の急行列車
- 滿鐵の一等客車
- 滿鐵の寢臺車
- 滿鐵の食堂車
- 柳樹屯の全景
- 柳樹屯の兵營
- 李鴻章棧橋
- 旅順停車場
- 旅順の招魂社
- 旅順白玉山の表忠塔
- 旅順の日本橋
- 旅順の關東都督府
- 旅順の都督府陸軍部
- 旅順の高等女學校
- 旅順の中學校
- 旅順の工科學堂
- 旅順のヤマトホテル
- 旅順公園の音樂堂
- 旅順の歩兵聯隊

- 旅順の聯隊長官舎
- 露軍戦死者の墓地
- 爾靈山の遠望
- 爾靈山の近景
- 爾靈山の戦蹟
- 爾靈山の記念碑
- 望臺の遺砲
- 二龍山の殘影
- 二龍山の戦蹟
- 案子山の鐵條網
- 松樹山白蠟隊の戰場
- 松樹山の慘狀 (一)
- 松樹山の慘狀 (二)
- 東鶴冠山の戦蹟
- 要塞の穹窓
- 水師營の舊蹟
- 關東都督の官邸
- 旅順の海軍要港部
- 旅順の要塞司令部
- 旅順要塞記念品陳列場
- 旅順民政署
- 旅順の衛戍病院
- 旅順の水交社
- 旅順の高等法院
- 旅順の赤十字病院
- 旅順の鮎江町
- 旅順の八島町
- 旅順の市場
- 旅順の八島座と勸商場
- 龍子窩の海岸
- 龍子窩の守備隊
- 龍子窩の民政署出張所
- 龍子窩の市街
- 龍子窩の鹽田
- 金州南山の鎮魂碑
- 三崎山記念碑と遭難地
- 金州城内と城門
- 金州の公學堂南金書院
- 金州の天齊廟
- 天齊廟の地獄堂
- 天后宮の劇場
- 金州の民政支署
- 普蘭店の民政署出張所
- 普蘭店の守備隊
- 瓦房店停車場
- 瓦房店神社
- 瓦房店の守備隊
- 瓦房店の新市街
- 得利寺の龍潭山
- 得利寺の守備隊
- 熊岳城の停車場
- 熊岳城の守備隊
- 熊岳城の温泉
- 熊岳城東の望兒山
- 青龍山の喇嘛洞
- 熊岳城の梨園
- 蓋平守備隊
- 蓋平の城壁
- 大石橋停車場
- 大石橋の新市街
- 大石橋の守備隊
- 大石橋の忠魂碑
- 迷鎖山の娘々廟
- 迷鎖山の娘々祭
- 營口停車場
- 營口の新市街
- 營口の日本領事館
- 營口の滿鐵醫院
- 營口の守備隊と忠魂碑
- 營口の居留民團と實業協會
- 營口の天后宮
- 營口の支那市街
- 營口遼河の碼頭
- 營口の帆船
- 營口の水道電氣會社
- 營口の道臺衙門
- 海城停車場
- 海城の公園
- 海城の城内
- 海城の守備隊
- 海城の砲兵隊
- 湯崗子の温泉場
- 千山の遠望
- 千山の無量觀
- 千山の龍泉寺
- 龍泉寺の奇岩
- 千山の中會寺
- 鞍山の戦蹟
- 鞍山站守備隊と英風神社
- 鞍山の戰蹟
- 首山堡の戦蹟
- 遼陽停車場
- 遼陽の白塔

- 遼陽の忠魂碑
- 遼陽の師團司令部
- 師團長官舎
- 遼陽の借行社
- 遼陽の工兵隊
- 遼陽の歩兵隊
- 遼陽神社
- 遼陽の滿鐵醫院
- 遼陽の警務署
- 遼陽の東洋街
- 遼陽の老爺廟
- 遼陽城内の市街
- 遼陽の知州衙門
- 遼陽の魁星樓
- 煙臺の炭坑
- 煙臺の守備隊
- 萬寶山の戦蹟
- 石川山の戦蹟
- 三塊石山の戦蹟
- 蘇家屯守備隊
- 撫順停車場
- 老虎臺の炭坑
- 撫順炭坑事務所
- 撫順の大和公園
- 炭坑従事員の宿舎
- 撫順の教會堂
- 炭坑醫院
- 撫順の公會堂
- 撫順小學校
- 撫順の警務支署
- 千金寨の舊市街
- 撫順炭坑の大山坑
- 撫順炭坑の東郷坑
- 炭坑坑内の作業
- 撫順の四國橋と永安橋
- 撫順城
- 撫順守備隊
- 渾河の鐵橋
- 奉天停車場
- 停車場前の建物
- 奉天滿鐵の小學校
- 奉天の滿鐵醫院
- 奉天の忠魂碑
- 奉天の馬車鐵道公司
- 奉天の警務署
- 奉天の西塔
- 奉天駐屯軍兵營
- 奉天の守備隊
- 奉天十間房通り
- 奉天の英美煙公司
- 奉天の寶勝寺
- 奉天公園
- 奉天の日本總領事館
- 奉天の日本赤十字病院
- 奉天城内の市街
- 奉天の中國銀行
- 奉天の學務公所
- 奉天の宮殿
- 宮殿所藏の寶物
- 奉天都督衙門
- 奉天の民政司
- 奉天の孔子廟
- 奉天の小河沿
- 奉天の女子師範學堂
- 奉天東陵の階段
- 東陵の三層樓
- 東陵祭殿の全景
- 東陵の寢園
- 北陵の正門
- 北陵の中庭
- 北陵の前樓
- 北陵の寢園
- 虎石臺守備隊
- 馬峰溝の碼頭
- 鐵嶺停車場
- 鐵嶺附屬地の新市街
- 鐵嶺の警務署
- 鐵嶺の商品陳列館
- 鐵嶺の滿鐵醫院
- 鐵嶺駐屯軍兵營
- 鐵嶺の日本領事館
- 鐵嶺守備隊
- 鐵嶺の衛戍病院
- 鐵嶺の日本街
- 鐵嶺城内市街
- 鐵嶺の融首山
- 鐵嶺の通圓寺
- 開原停車場
- 開原の新市街
- 開原城内市街
- 開原の公園
- 開原守備隊

※

※

※

※

※

※

- 昌圖の郵便局
- 昌圖守備隊
- 日露休戦協定委員の會見地
- 四平街停車場
- 四平街守備隊
- 郭家店停車場
- 郭家店守備隊
- 公主嶺停車場
- 公主嶺の小學校
- 公主嶺の支那市街
- 公主嶺の公園
- 公主嶺の騎兵營
- 公主嶺の守備隊司令部
- 公主嶺の守備隊
- 范家屯守備隊
- 范家屯守備隊内の公德園
- 范家屯の市街
- 田村中尉の弔魂碑と遺蹟
- 長春驛日露の連絡
- 長春滿鐵の共同事務所
- 長春のヤマトホテル
- 長春の滿鐵醫院

- 長春守備隊
- 長春の新市街
- 長春城内の市街
- 長春の道臺衙門
- 長春の日本領事館
- 長春警務署
- 露國の寬城子停車場
- 寬城子の露國守備隊
- 長春の吉長鐵路局
- 長春の農安街道
- 吉林の停車場
- 吉林の日本領事館
- 吉林の都督衙門
- 吉林松花江上の棧宿
- 陳相屯の塔山
- 歪頭山の戰蹟
- 大嶺の娘々廟
- 本溪湖の炭坑
- 本溪湖の新市街
- 本溪湖の龍洞
- 本溪湖の守備隊
- 橋頭の忠魂碑
- 橋頭の守備隊

- 橋頭市街全景
- 橋頭の細河沿
- 釣魚臺の絶壁
- 荒嶺の暮雲
- 連山關の停車場
- 連山關守備隊
- 連山關の新築兵舎
- 摩天嶺の關帝廟
- 草河口の守備隊
- 草河口の市街
- 鳳凰城停車場
- 鳳凰城の新築兵舎
- 鳳凰城の城門
- 鳳凰城の市街
- 鳳凰山の遠望
- 鳳凰山の觀音閣
- 鳳凰山の頂上
- 五龍背の温泉
- 蛤蟆塘の戰蹟
- 九連城の戰蹟
- 九連城の忠魂碑
- 安東停車場
- 安東守備隊

- 安東の日本領事館
- 安東の採木公司
- 安東の市場通
- 安東の民團役所
- 安東小學校
- 安東の元寶山
- 安東警務署
- 安東の支那市街
- 安東神社
- 安東の表忠碑
- 安東の鎮江山
- 安東新市街の全景
- 鴨綠江の鐵橋
- 鴨綠江の開閉
- 鴨綠江のジャンク
- 婚禮の彩橋
- 滿洲の葬式
- 滿洲の墳塋
- 滿洲婦人の洗濯
- 滿洲旗人の妻
- 滿洲の芝居
- 路上の理髮師
- 滿洲の女學生

知新



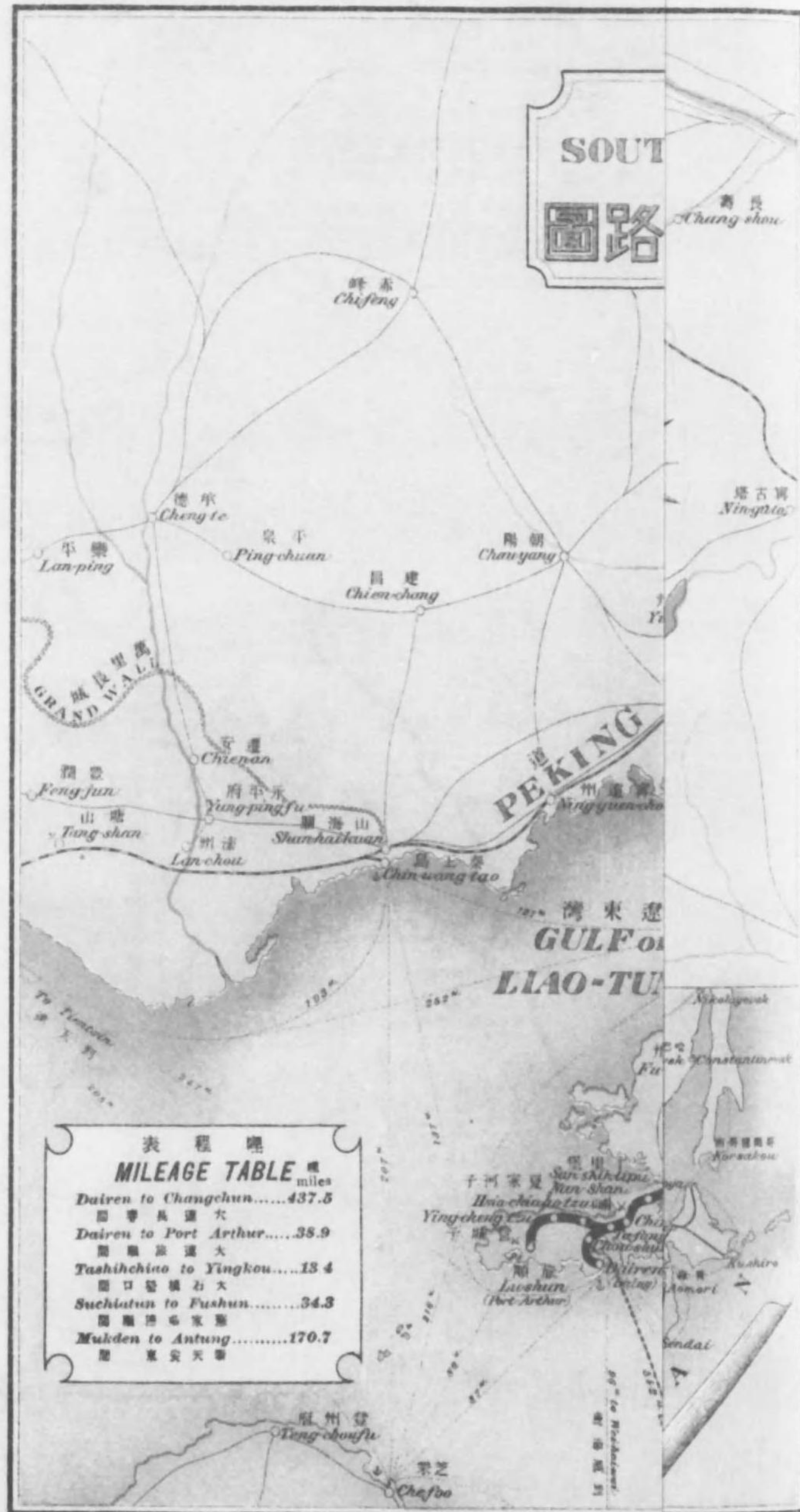
甲寅夏 安正



草堂
草堂
草堂

正
大

甲寅春
安之

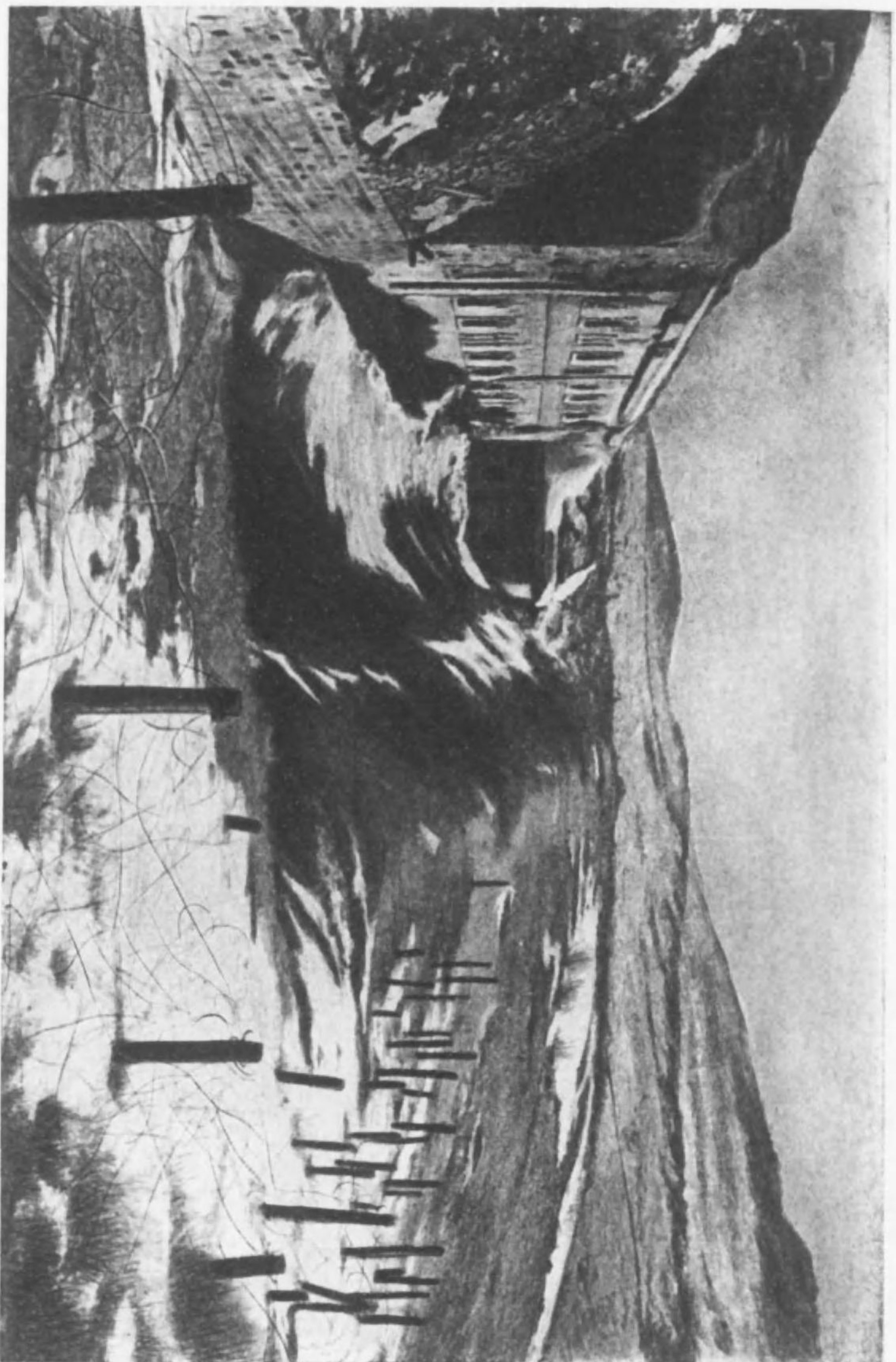


MAP OF SOUTH MANCHURIA RAILWAY
圖路線道鐵洲滿南



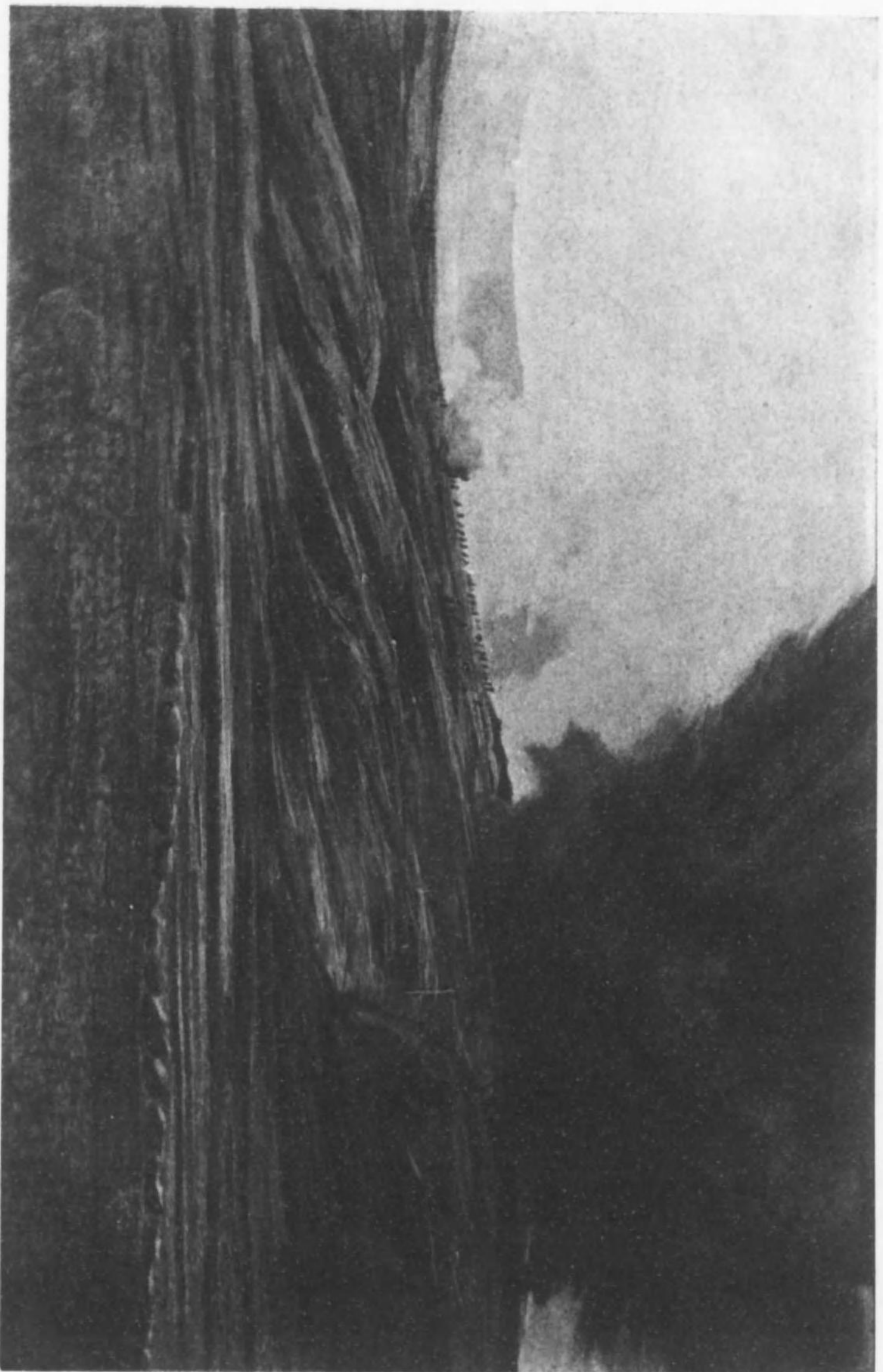
表程哩
MILEAGE TABLE

Dairen to Changchun	437.8
Dairen to Port Arthur	35.9
Tushichiao to Yingkou	13.4
Sushiaton to Fushun	34.3
Mukden to Antung	170.7



旅順東冠山北砲臺日露戰後當景光

發煤近附臺砲北山冠鷄東順旅



大連及遼州半島の南端に在りて北緯三十九度一分東經百二十九度五分に位置す同より六百二十里上陸へ五百四十二里至るへ八十七里遼河東流大瀋陽に至りて此處は今より十餘年前迄大瀋陽少の小瀋陽と稱せしが四層二八七七年三月露國は旅大租借條約を締結し車溝鐵道暨駐技術「ブル」に水陸を劃定せし



大連埠頭の全景

大連埠頭は遼東半島の南端に在りて北緯三十九度一分東經百二十九度五分に位置す同より六百二十里上陸へ五百四十二里至るへ八十七里遼河東流大瀋陽に至りて此處は今より十餘年前迄大瀋陽少の小瀋陽と稱せしが四層二八七七年三月露國は旅大租借條約を締結し車溝鐵道暨駐技術「ブル」に水陸を劃定せし

積野の粕豆大頭埠連大



と公は洲端の建を塔の積豆き築を山の豆大は連大の今りな詠の港崎長が堂素昔はとりなく如の土は糖砂漿體は玉
數百に質星數標の出輸歳一ふ潤にめ爲の豆は鐵滿き節に爲の豆は入ふ賑にめ爲の豆の富にめ爲の豆くなと私くな
る上に噸萬十

庫倉の頭埠連大



し築建に近附頭埠を棟四十二庫倉大ち乃社會鐵滿し多に甚害損の雪雨もきな壞の難處へ縱は粕豆大の積滯頭埠
り通大の頭埠は圓し安てめ始主荷の外内くな患の漏雨難處てりなと入庫倉のもの横天露ばて曾つ充に護保の物貨
りな影障の

船繋の頭埠連大



乃噸千區三のもの級噸千四區三のもの級噸萬一至乃噸千六は力能留繫船船尺七七四六長延は城區船繋の頭埠在現
しトリアンコが及材石部全は料材造築んせ建に尺五四四八長延は後成竣事工築増りせ有な區九のもの噸千三至
りな景光の留繫船船は圓す式段階は礎基の壁岸が用を

絡連車船の頭埠連大



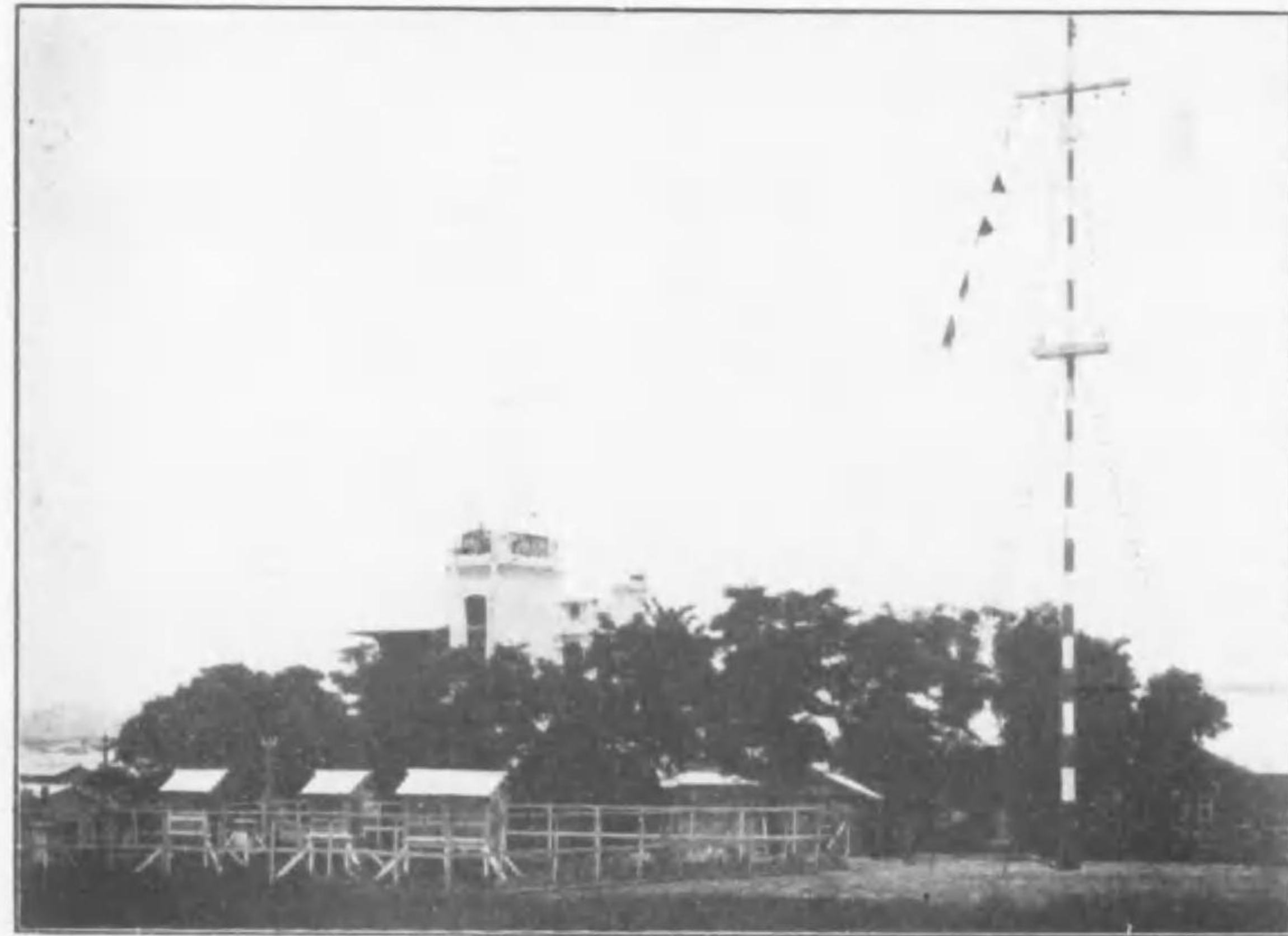
運海上て以な丸戸神は社會鐵滿中年一十四治明りな賑盛は港連大てしと門關の道公亞歐すらは拘に放開の前年數
て以な丸船船造新にるふ代に丸京四月八年二正大開を便の絡連同三週一へ加を丸京西に更年繫し始開を路軌絡
りな景光るす業移に車列行急が客船は圓りせ

大連の表忠碑



日露戦争の大連戦役で戦死した大連市民の忠魂をしのぶために、大連市に建立された表忠碑。この碑は、大連市の歴史をしのぶための重要な記念碑である。

大連の観測所



大連市に設置された観測所。この観測所は、大連市の天文観測や気象観測に重要な役割を果たしている。

大連の衛戍病院



大連市に設置された衛戍病院。この病院は、大連市の衛戍部隊の医療ニーズを満たすために設置された。

大連の海務協會



大連市に設置された海務協會の建物。この協會は、大連市の海務活動の発展を促進するために設立された。

陸軍東倉庫支庫



其に故す支庫軍陸東倉なるたし施を精修に牛一の他てり譲に社本銀満を牛一の校業商の成牛事工の代時治黨
く設を所振出に部一の館此亦部令司憲要順旅りあに間の仲伯と社本銀満の観外

大連の三小學校



國帝げれさせ培機に田學を之りな芽織きべるなと母賢き多愛慈りなと民國大るた々堂日他は民國小るた々空々
りあ講の築新校四第く近げ告を臨換向しよ及に校三舎業の學小り餘二千三童學の連大や今しよふ憂が其や途前
すとりな校學小三第は右校二第は左てつ向てしに校一第は部上の開く開

の概況全東上明部を備てと對面は河濱を新築し以て運輸、建築の二課を移せり對の中央な
るは即ち本館にして内つて右に一段高を築き、左に左に在るは圖書部にして本
館を對する小別館と對し滿洲日日新聞社の樓より見たる全景なり



滿洲州總運轉支社の本社は當初支那に設けられた程で、大連に移りて為「市路
に假居する」こと二年東公園町の繁華上並成るに及んで移す本家館は舊館時代「市路
商業學校にして之に數十萬圓を投じて補修せしものなるも近年事業の發展に伴ひ事務用室

大連の満鐵本社

店支連大行銀金正



てし築建を屋家造石し相に場廣大な地後退撤政軍は行銀金正積積して事従に任の關機融金滿南りよ代時役職露日
りな物築建大ふるふ添を觀美に園公場廣大壯廣屋家り子關機融金の私公して備主の店支各洲滿南

會年青教督基の連大



年三十四治明は會年青教督基國萬て於に柱りあれ成の落墮行素性品これすも動上運境は第千年青るけ於に地民移
りせ具完備設の上成遊浴堂食て充に場會演講時し許を宿寄の年青子築新を館會し相に町島敷を地

ルテホトマヤの連大



跡廳市レニルダ]舊で等し設創に町玉兒を[ルテホトマヤ]りよ初當業創め爲むら器を宜便の客旅は社會道軍滿南
五費工てしトを地に南場廣大央中の市め認を要必の[ルテホ]るな分充備設尙しるれ幸に日今み營を務業てり移に
しべる至にび運の業開轉移ばら至に頃の夏初にふ想りた々汲に備設飾裝の部内下目り成に既事工築新の圓萬十

署政民連大



成社會黨滿り執を務事の草創てし精修を跡廳市レニルダ]に共と部政民は署政民連大やく布を政民に帶一州東關
す轉移て待なる成合廳在現の場廣大年一十四治明り移に部樂俱連大の今び及にるす立

り通山大の連大



るめ四に字苗の帥元山大しり大官令司總の軍洲滿國帝時當役職ヲ稱さり通山大を街大る字通に場廣大り本日本
銀鮮料店服英越三所振出社合草煙亞東店支社合船食販大は令頭街りへ云と街大「フーモキニア」に代時治露りな
りせ立屏に創左の劇物築建大の等局換交話電行洋明光行

町速浪の連大



ふ並な軒茅場商動貨雜洋服吳の屋巨厦大と町速浪を所るな駁船も最中市てし貫横を街三の町奥町勢伊り通山大
すら足にるす構觀外のもの代時治露舎屋其い而りあに點又交のと通山大中央の街亦局換交話電

部樂俱業實連大



場塚總會集家業實ばれ去しべる足にる誘に外中は建費の連大年數後放開し多社會店商に連大く多校學街官に順旋
りあけ設の等場突球下階くべる容を人百六く能上階のもしせ築新に町島數年先に圖所さべる然りよ素るあ備設の

座伎舞歌の連大



舞歌の廻るさ築建で次座伎舞歌り起座須比恵てつ去代時其今もしりあ屋小居芝謂所等座盤常座簡井座京東はて管
すら讓に場劇の流二第都帝亦觀外くべる容を人千客觀は座伎

局 便 郵 速 大



す感な階上移執し大擴務郵益年近しるらへ敷てしと物築建の指屈中市てり在にり通郵監のき賃日速大は局
ふ云さるらせ手著に畫計の藝新に角一の場廣大すらか造り至に

町 濃 信 の 速 大



濃信の後成落其くべららせ設建て向に踏街此は場車停速大の來未す稱と町濃信を街一る到に審見伏りよ棟本日
りな繁類來往の車電く廣幅踏道へ添を觀美てりあ等行洋業山レテホ屋花々テホ東遼むらなと區の願願層一は町

り 通 町 奥 の 速 大



にち直し斷横なり通郵監の向に北東てしに一の街大八其はり通町奥し位に中央の街大方八は場廣大の町百七徑直
りあに街此亦園茶善信るた學匠の房製那支りな榮繁し其標相告成華る至に前門の園公松

り 通 部 監 の 速 大



るあ街一此唯のもしせ其標の屋家き除を町亞西露時當の役職露日す稱より通郵監を踏街のる至に棟本日よ頭單
な以所るたれらせ名命より通郵監れ之きりたれき置設に館街此皆等部監總兵軍洲滿び及部令司站兵我に放みの
り

院別寺願本西の連大



守堂初當して於に連大すなと寺願本派本なとのしるさら遠も歩一上教布し遠角と教宗也てつ在に外海申派各教傳
な中營新を堂殿の壯廣模規に麓山南に直や今もこれ然りなれ是は聖本く置に町徳信を院別で尋し置設に園公北なり

寺安常宗洞曹の連大



洞曹りなるざら可む已け設の關節すた符なふ云はるす要を場道の題壯寂靜に教布法説す制を心は形し移を氣は地
むしせ致な意の虔敬淨清内都りなれ其は圓揚す立建を寺安常山麓樹てし下に上丘小の町江近な地は徒宗

景全の宅社鐵滿町江近連大



に遠くな山にるむしせ住居を員氣數多れら限に區二の町濱町西西舊唯は屋家及び地樂附の社會鐵滿るけ於に連大
のもしせ鉄橋を景全の宅社鐵滿り、麓の山南に對すなと區宅社てし築建を屋家の等三丙乙甲に派兒寺及び町（近
りな

社 神 連 大



大し傲と神氏の市全連大てし祀奉を神大照天に更り祭し移を鎮神の雲出てし誠相め始は等子氏の根島和風の風神
りた地の勝形るす瞰下を灣港ひ貫を山南に社す稱と社神連

色春の園公西連大



しべす愛並嶺く多植苗の園楡でん換な河青泥青西すと園公西なるめ富に致風く窟園中就りあ園公に方四は市連大
りあるを館にふ英傳書然宛てりあに道枝雪もきな由にるの計を花春早く寒地島中

町阪逢廓遊の連大



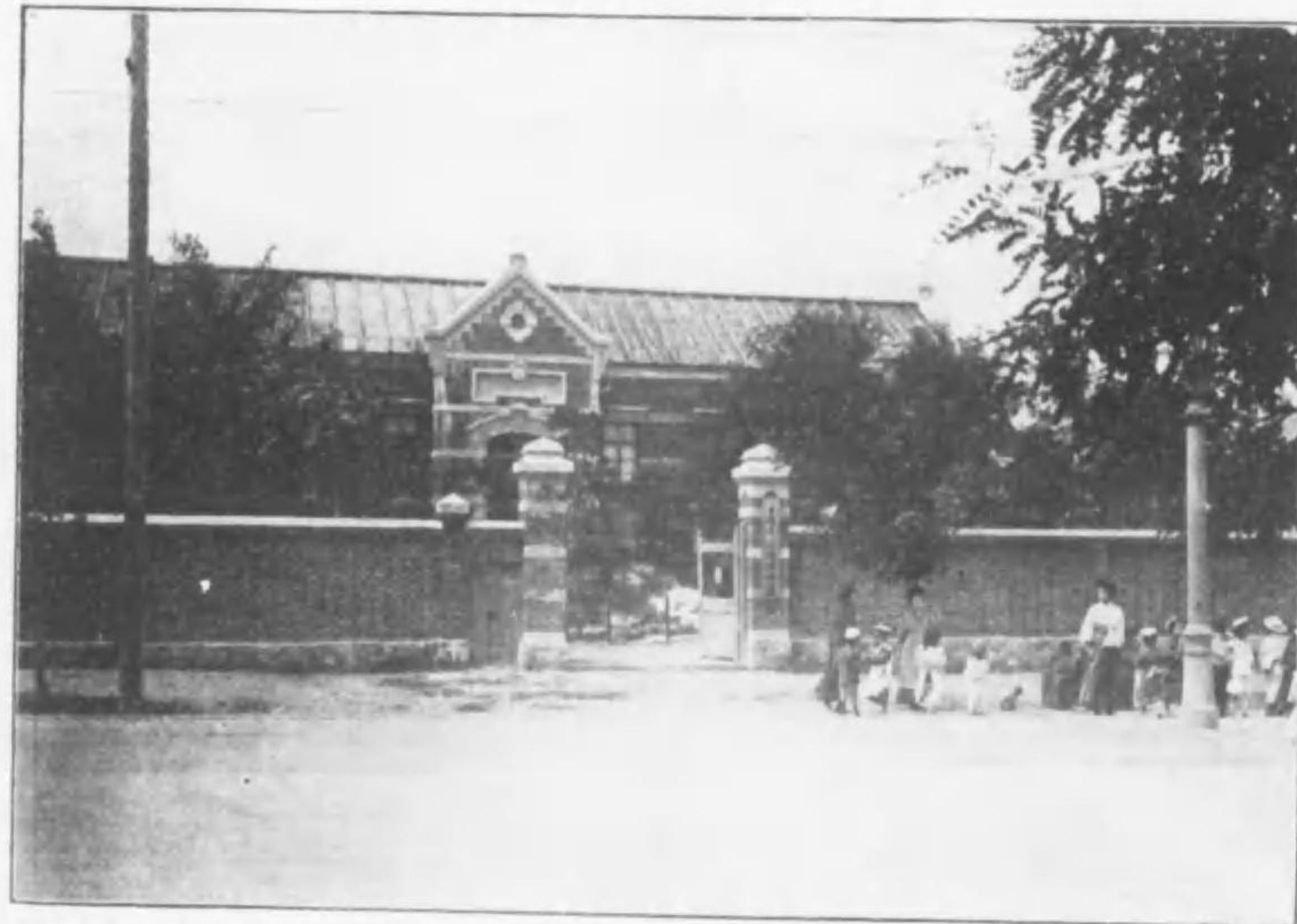
勤るす在散に街市てりある見に風局當り我るなと藪の風雷聲響し塵地起風ばれすも動地開新の合混般費居朝民四
るさ遠に塵紅じ時松翠陸丘の園四すなと地天別め集に城區一町既建てて、即を町の粉

校學業商連大會協洋東



校本の町神天圖如し業始を修教校學業商てしと室敷館を室一の校學小一第日十月四年元正大はてに部支會協洋東
の上以等同校學業商種甲りあ名十二約員其職員職名十五百部學夜者十八百生利本時現りて轉修日一月九てり成舎
りな校定認

園稚幼寺願本



は園す養教を兒幼の民市てし設開を園稚幼に風赤院別連大す事従に育教てし起を校學の種諸ら傍の敷布は寺願本
りな景全の園稚幼町摩標

場 産 水 の 瀝 虎 老



のしるざらめに村漁て假に村漁すらめに街官て假に街官所るす瀝に海面一し瀝間産連上向る到一瀝虎老りよ差大
む富に類の精製精潤も最く多該漁東山海の州東關す為と場特産水の業所官督都東關を之

景 全 の 瀝 虎 老



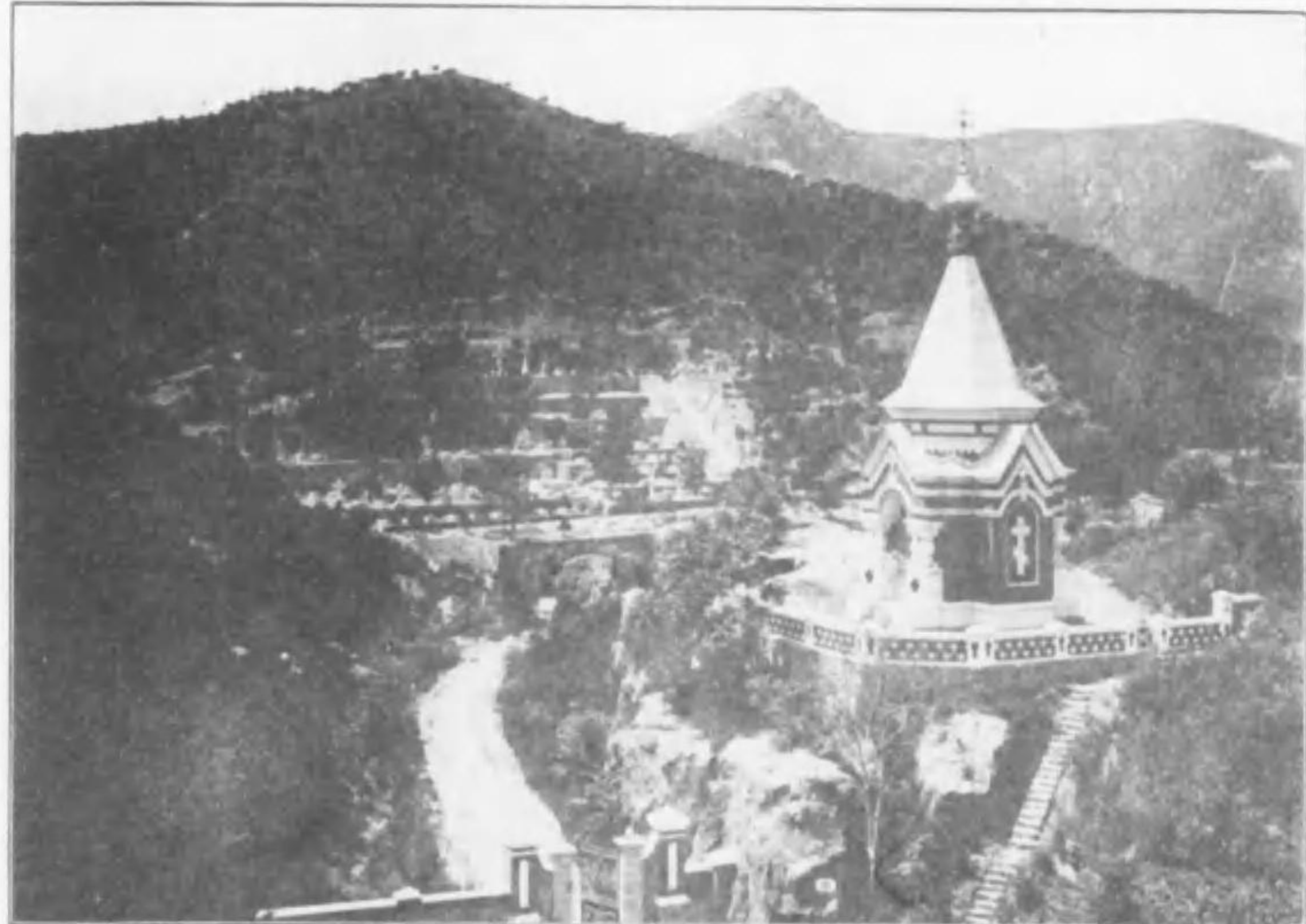
臨に海り據に山つ麓に夏潤潤精細口固はれす投を剛く多該魚中海りた假にる跳の馬台は預く如くく瀝の虎老は山
るも試を遊清し駕に卓遊りよ市連大てつみ軒取亭旅らめ業の人本日頃近り民住の業漁れ假のしるふ構を家てみ
し多のも

場 葬 火 の 連 大



揚りな塔骨請はるゆ見に上丘殿祭は屋家央中の圓す場開日一月三年九十三活明てしに營經の署政民は場葬火連大
り在に屯家王西道街瀝虎老坪八七五計總威墓りて分に等三二一りの地墓同共いて隔を流小南

地 墓 の 亞 西 露 連 大



圖如れで修重てり依に使墓整々麗來解る係に設連の代時活露りせ為を廓一に地境丘の屯家王西道街瀝虎老は地墓
りれ至にる見しを堂拜禮るな麗壯

大連の公會堂



兵て曾り熱燃撃撃して場新那支し、築建の室と紀の華に代時市「一」に樓層三あるゆ壁に地高の堂見代りありに下脚市全ばれず臨登すなと空會公てし修重後罷もしりた々離に邊西草軟てりなと屋空に際の體性高

大連の中央試驗場



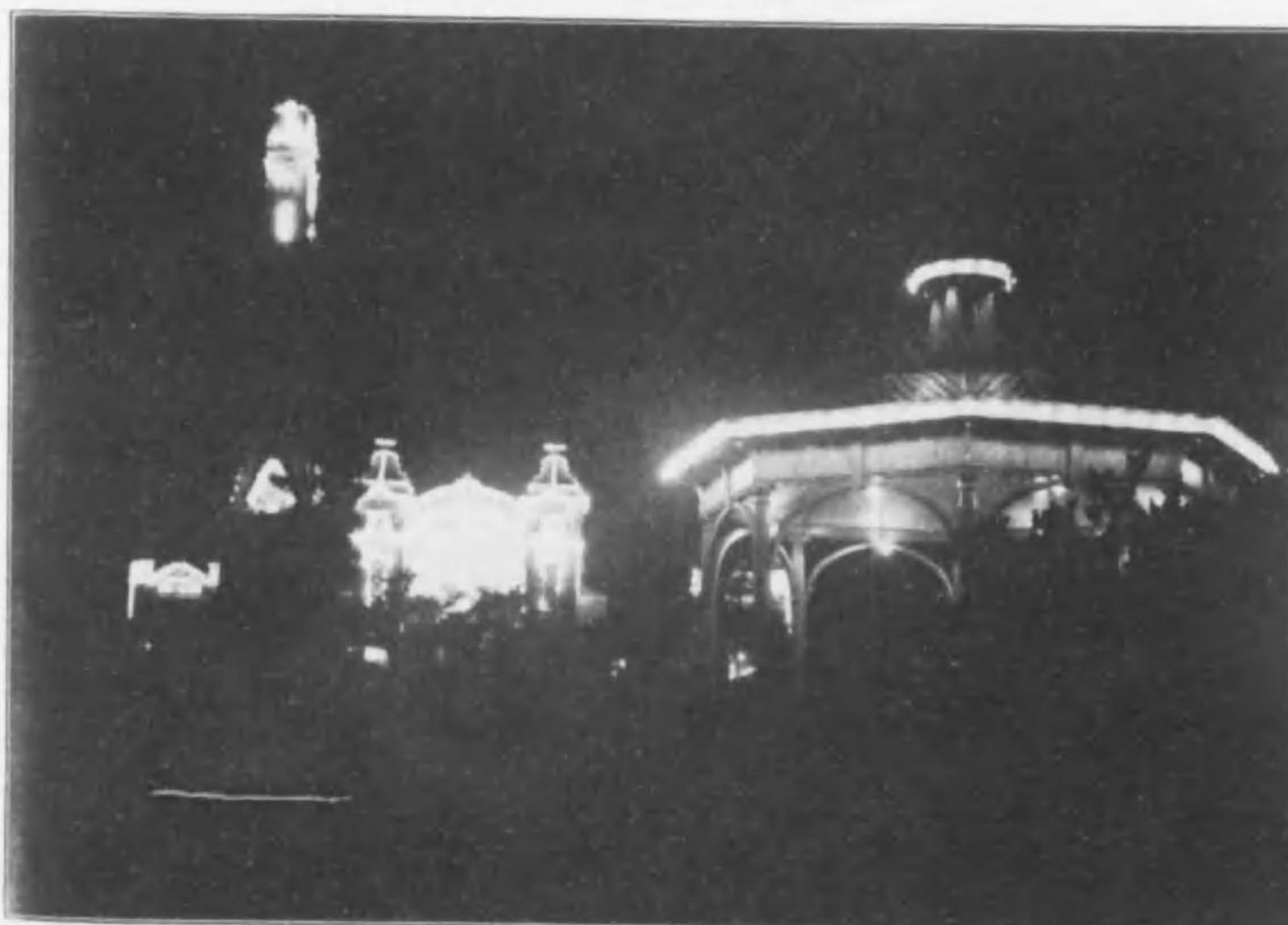
究研實地業室驗試生菌造製油豆今現てり在に審見伏は置位すら可るかな所驗試本てしと便方要必の南指責喧高りれ居し示を範模地實の等造種酒業高練製汁

大連の農事試驗場



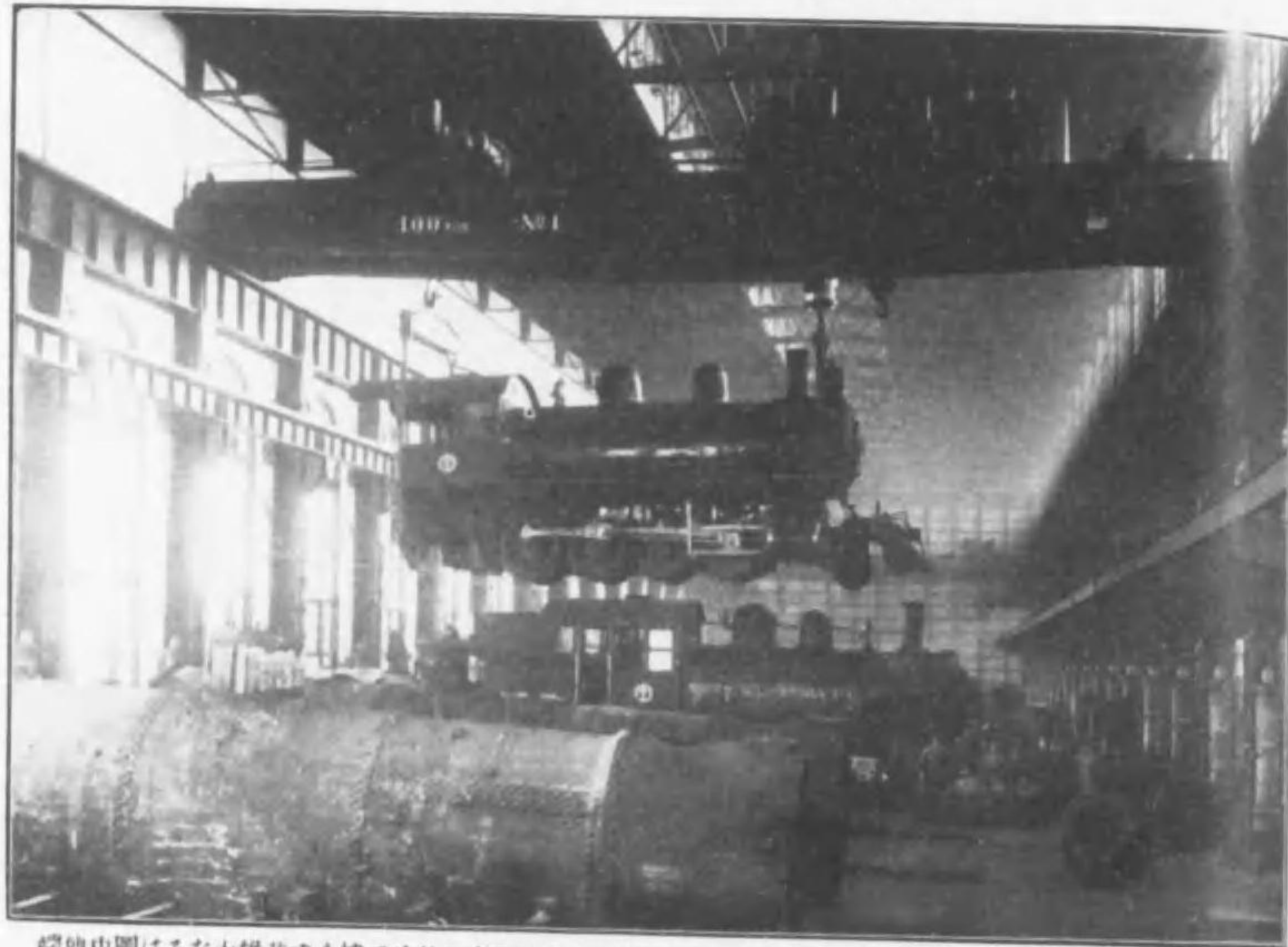
樹果花草穀禾はに面園の頃敷内廓りせ用充を物築建園公の代時治露り在に創一のり通橋盤常と接隣に園公園は揚とりな畫計のす示を範模の般一事農し爲を振擴大く近く開りれ居し爲を培栽に的驗試を類業農

電氣遊園の夜景



日五十六百三年一も而すらあにきなれ之に所他はるす出現を城夜不てし飾滿を燈電し際には式はく若日視に御滿さし芝に景風の然天實其も雖とりた假に飾慮の澤覽れ是りなれ稀はき知の園遊氣電るあしソローキエムすらか可るさせ稱と備設の特奇はてり在

場工の口河沙



端他中圓はるな大雄其すま挽てり釣を車脚機の幅十數に時一は井天るな牢堅り採を式新最の米歐に共容内這構其し得なるす視諦も微の毫懸てしと壁玲潔境波皆下上右左内場し一す推類て見にるな小もりよ豆影人の

岸海の浦ヶ星



部東關の前は橋名の浦ヶ星りあ名此に故らるせな岬てし出突に面海礁岩るな黒騎す稱と礁石黒を名舊は浦ヶ星地の歩遊夏踏の客外内てし爲を備設の般諸し容收な地此社會戲滿年一十四治明りなるこそしせ名命の將大島大牙しべす夏輝明光風め眺を庄家傳に左み望を島平小に右くし涼風く清水りせな

街市の子崗小



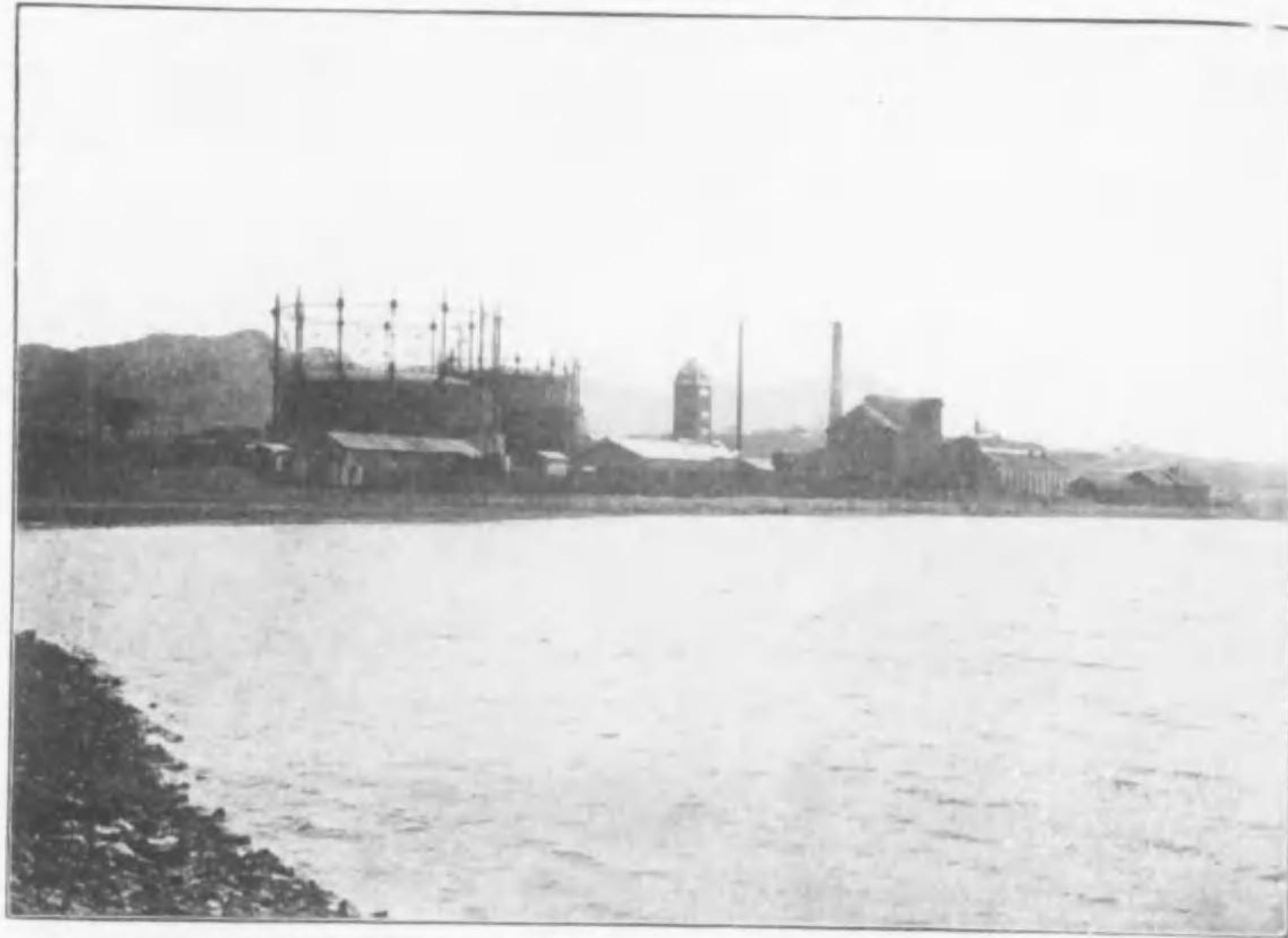
家屋家や今のしりな村二の子崗西子崗東は時往ふいと子崗小街那支處るせ成形な街市てしと界を牽見伏と市連大む極を輩役てりあ原遊りあ場劇、場市、廟寺、房油、内市萬二日人すら知を界分共てし接

廓遊那支の子崗小



けな橋名此はに古樓超の子崗小す稱と里康平はてに洲瀆くづ名と斜俵亦に故り在に同胡てし橋は房妓樓娼の那支しなとこるな異に里由平の口禁天奉し燈は造構の屋家其もどれ

場工斯瓦の連大



てし孤懐中年元正大の基を力給供は用若くな程業始る係に始創の年二十四治明は斯瓦れき營經に代時治露は氣電
すこ營所嚴滿し控業に場車停連大は置位りあに祝盛るへ種を見不

橋本日の連大



道軌の條數くな水下橋も成工てしに年二割百七千六萬五拾費工てに造石骨鐵れき工起代時署政民州東關く早に橋
りなるす致に下橋を程は非列結連亞歐の遊遊滿南しべむ望を山子崇るあ橋の上富連大く近りよ上橋す爲を守川

ルテホトマヤの浦ケ星



宛影の帆風るた々悠景の島海るた渺漂し轉一ち忽坤乾ばれ至に浦ヶ星時分敷て経な日河沙し氣に車電りよ子崗小
に圓なかるあ故く設な莊別貸て建な「ルテホトマヤ」るな壯宏の爲の客景遊遊る乃何會最満りあ我風の南潮熱
りせ影景を面半の「ルテホ」るせ對に濱海

勝奇の島平小



軍渡際の役戦露日七村を盤奇津河てみ嶺を脚其波清く如の風屏てち時康危の潮臨ふいと項皇玉を所るく雲の島半
すらかな跡遊往りよ連大夏盛りけ置に上岩奇此を樓望の

町城山の連大



町末より通山大北町玉兒町城山後承臨す町亞西露の今を唯一の其棟遺石しせ警經に初最てしと區街官代時治露
高役高職満てしに影池の町城山は圍りせ用充に宅社は或に所務事は或し容取を部全其社會職満五分に街五の町番
る集に街一此は宅社の員社職

院醫鐵滿の連大



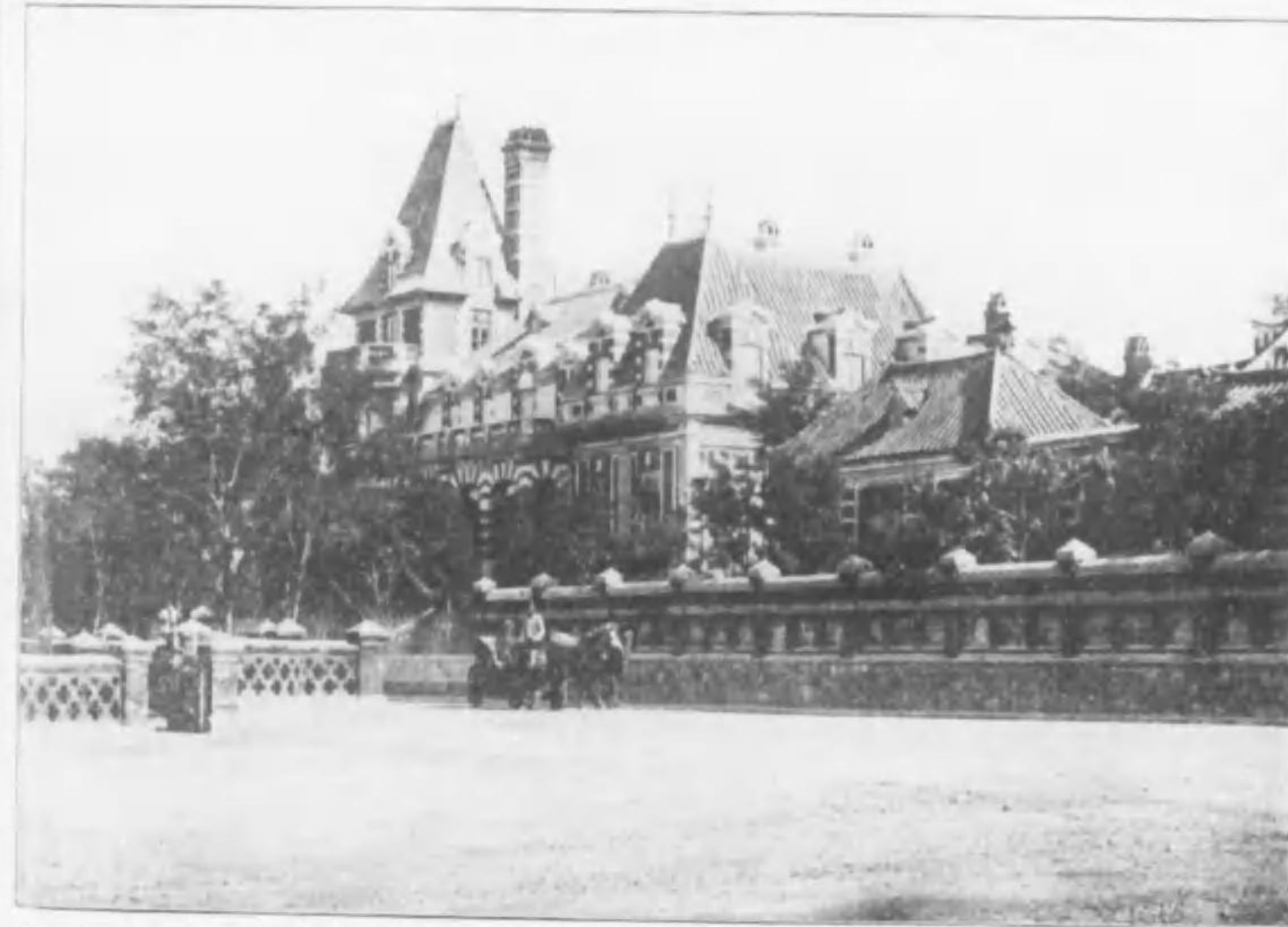
經軍陸軍時任蒞し研看を在に衛醫生衛は務急の民無地開新上輪録しりた官民牧に博學は男種後裁地の初最要高
く近し下に巨高鏡々山南を地ち乃く昔を留依屋家や今に燃されらけ設を院醫器所職満てけ受り請を院病の要
しにるき手善に築器の大建上高

部樂俱連大



な飾装修後移移舍廳し用假に署政民連大時一才在介に間中のり通山大北が及町玉兒し置位に場廣側北の橋本日
りた圖機のと現際突しなと員部を土紳外内住在しなと部樂俱連大へ加

宅社裁總鐵滿



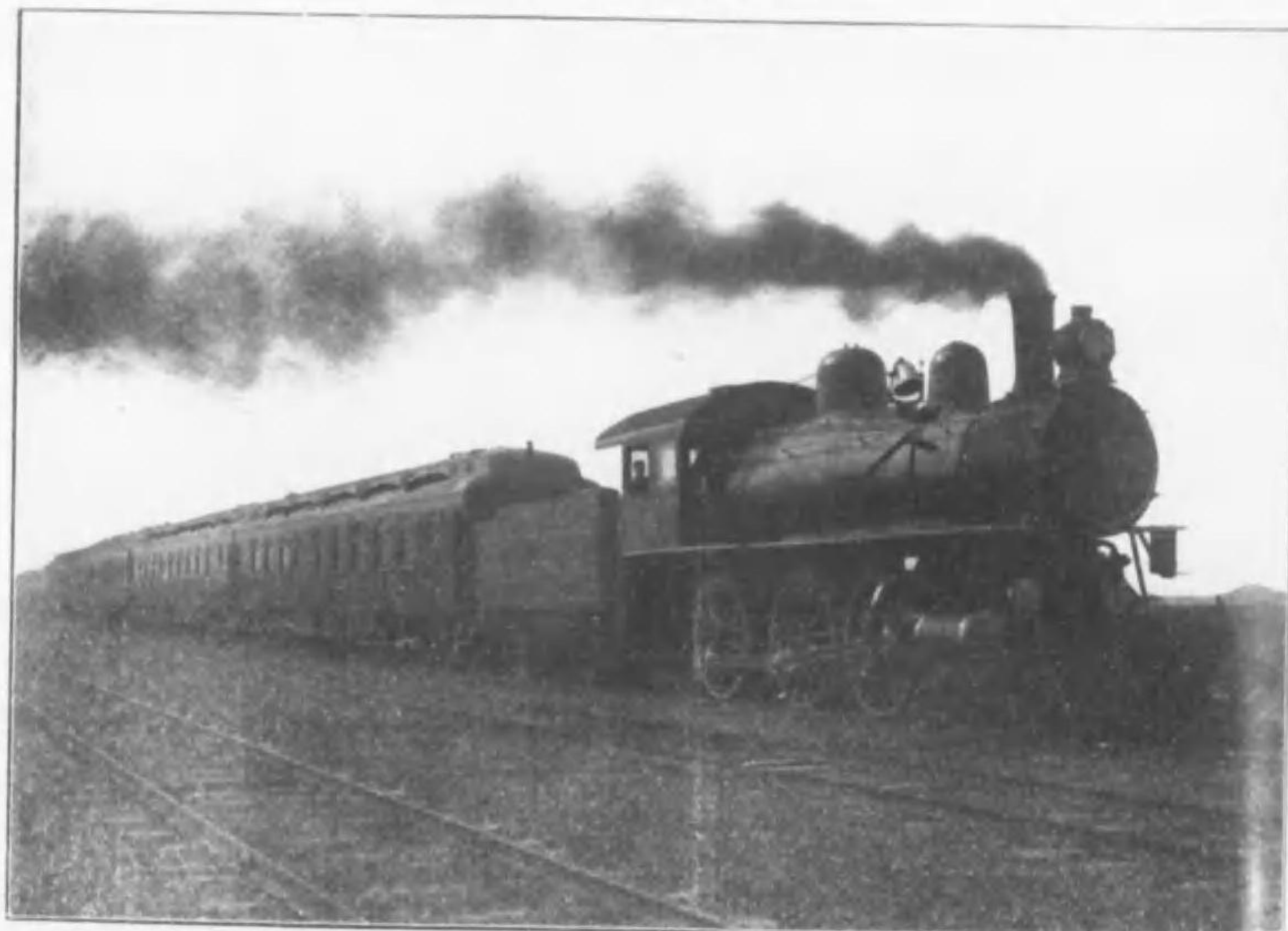
建るたしら凝を匠意も最し際にするす警經を街亞西露年百九千曆西きりな邸の「フロロサ」官長政行の露は宅社本
りせ割と〇〇九一を曆年設建に頭樓る足にる銀を福盛の人百資嘉に裕は間廣大央中りな物整

大連の停車場



大連の停車場は、現行の計画に於ては、規模大く、近き足しな、繁華依然として、於ては、時現代時治露は、停車場の大、す影を、停車場

滿鐵の急行列車



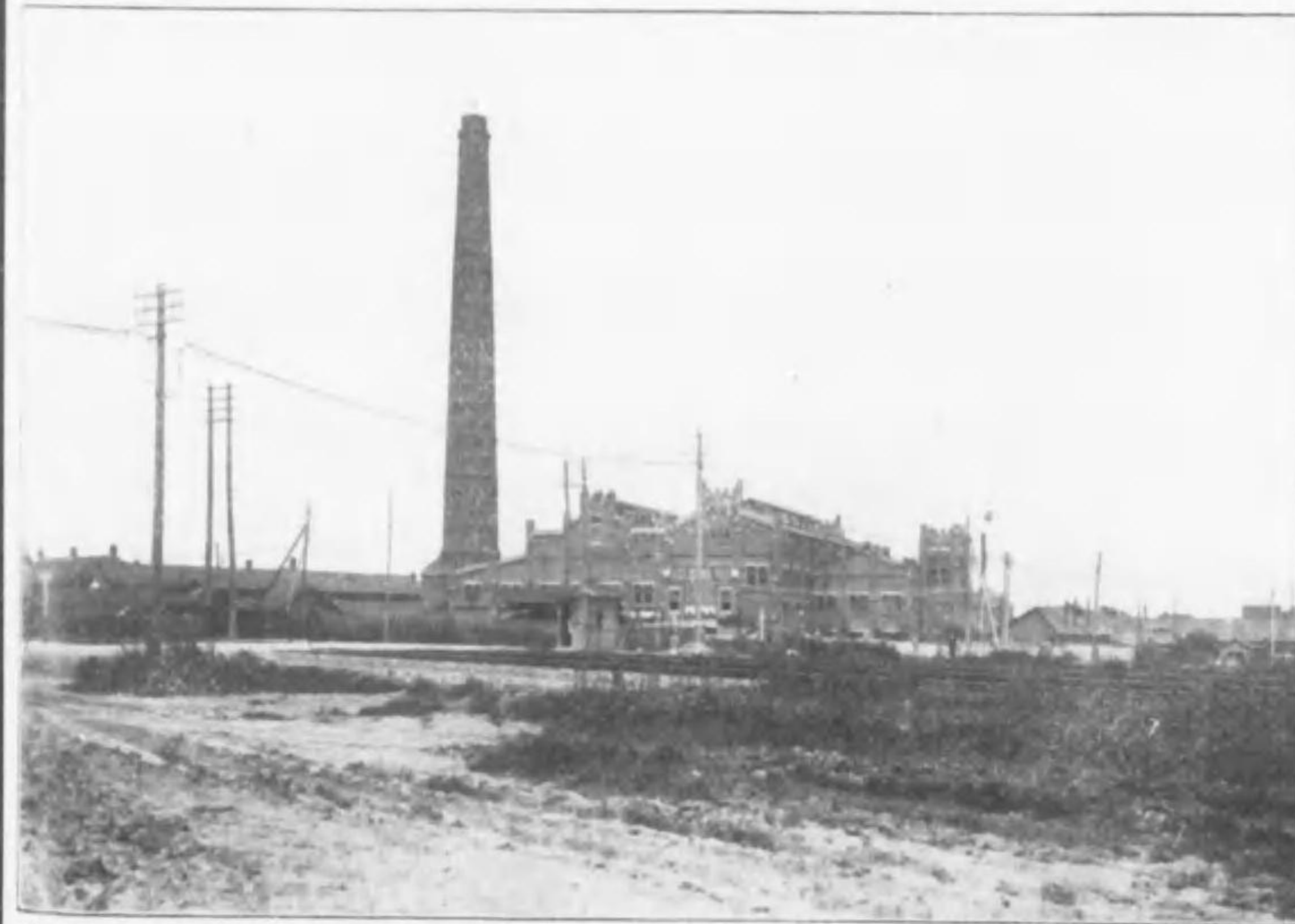
車庫、一車間、は、列車、す、爲、結、聯、の、陸、海、上、は、南、と、道、道、清、東、は、北、て、し、に、間、時、五、十、に、一、僅、程、長、の、哩、餘、十、三、百、四、し、に、式、新、最、車、各、り、あ、と、こ、る、す、加、増、を、臺、一、車、臺、に、時、る、成、り、臺、一、車、選、合、便、郵、物、荷、手、臺、一、車、堂、食、臺、一、車、客、等、一、臺、一、七、種、を、備、置、て

大連の北公園



北公園は、も、さ、な、望、遠、亦、く、映、揚、す、園、に、理、管、の、社、會、鐵、道、は、今、成、に、繁、華、の、社、會、道、道、清、東、て、り、在、に、地、低、心、中、の、町、亞、西、露、り、の、等、部、樂、俱、場、浴、水、場、り、大、内、園、り、な、園、物、動、小、然、宛、す、が、驚、に、人、魚、島、れ、馴、に、人、は、子、舊、し、涼、夏、く、し、香、春

大連の發電所



車、は、人、ふ、云、と、り、ぞ、投、を、留、萬、十、四、處、無、費、造、築、代、時、治、露、沢、九、百、二、き、高、り、の、突、煙、大、る、す、摩、を、穿、皆、て、し、立、轟、に、角、一、の、町、濱、べ、る、知、大、の、機、規、ん、め、認、を、突、煙、此、づ、先、に、る、さ、め、認、を、連、大、だ、未、船、航、の、海、外、り、な、所、電、發、連、大、ち、即、れ、是、す、稱、と、突、煙、の、一、洋、り、な、き

車 堂 食 の 鐵 滿



と道筑清東の露に子城寛てし進北しなな結聯の陸海と丸神丸戸神の路航海上し出な車列行急回三週一は道鐵滿南
し如の居家然宛くな益振の動反々繞る到に上卓てに座に需の客味珍殺生す結連を車堂食はに車列行急此す結

景 全 の 屯 樹 柳



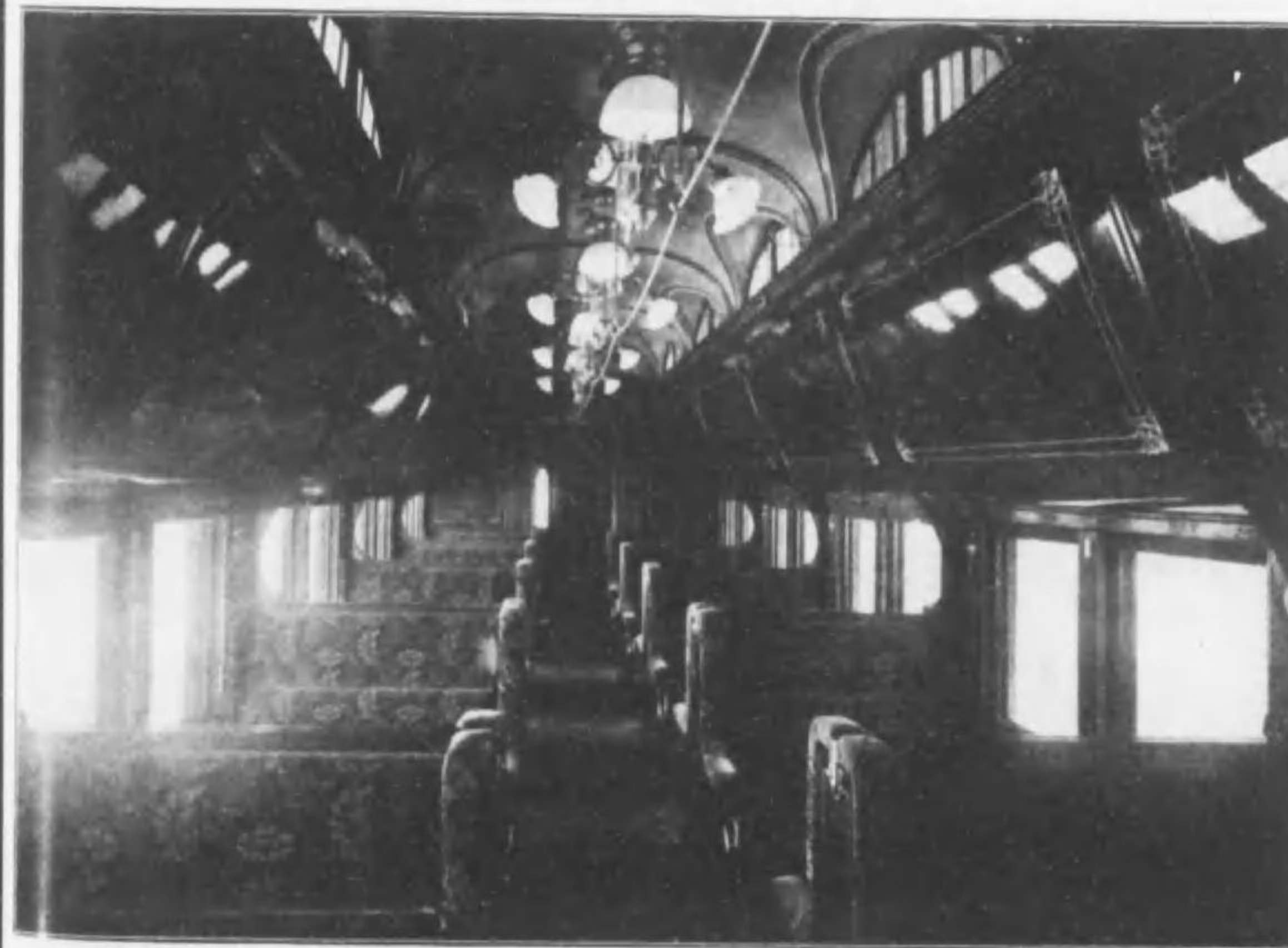
君の岸海りな處しせ禁經てしと港軍海連大れ客を旅獻の「ンケツネン」問題が草河李家治政大の時年三十緒
む留を影面其に「僅は壁境の邸官舊の「ンケツネン」と最土の形方しりた幣兵舊め留を寄古獨今は街

車 客 等 一 の 鐵 滿



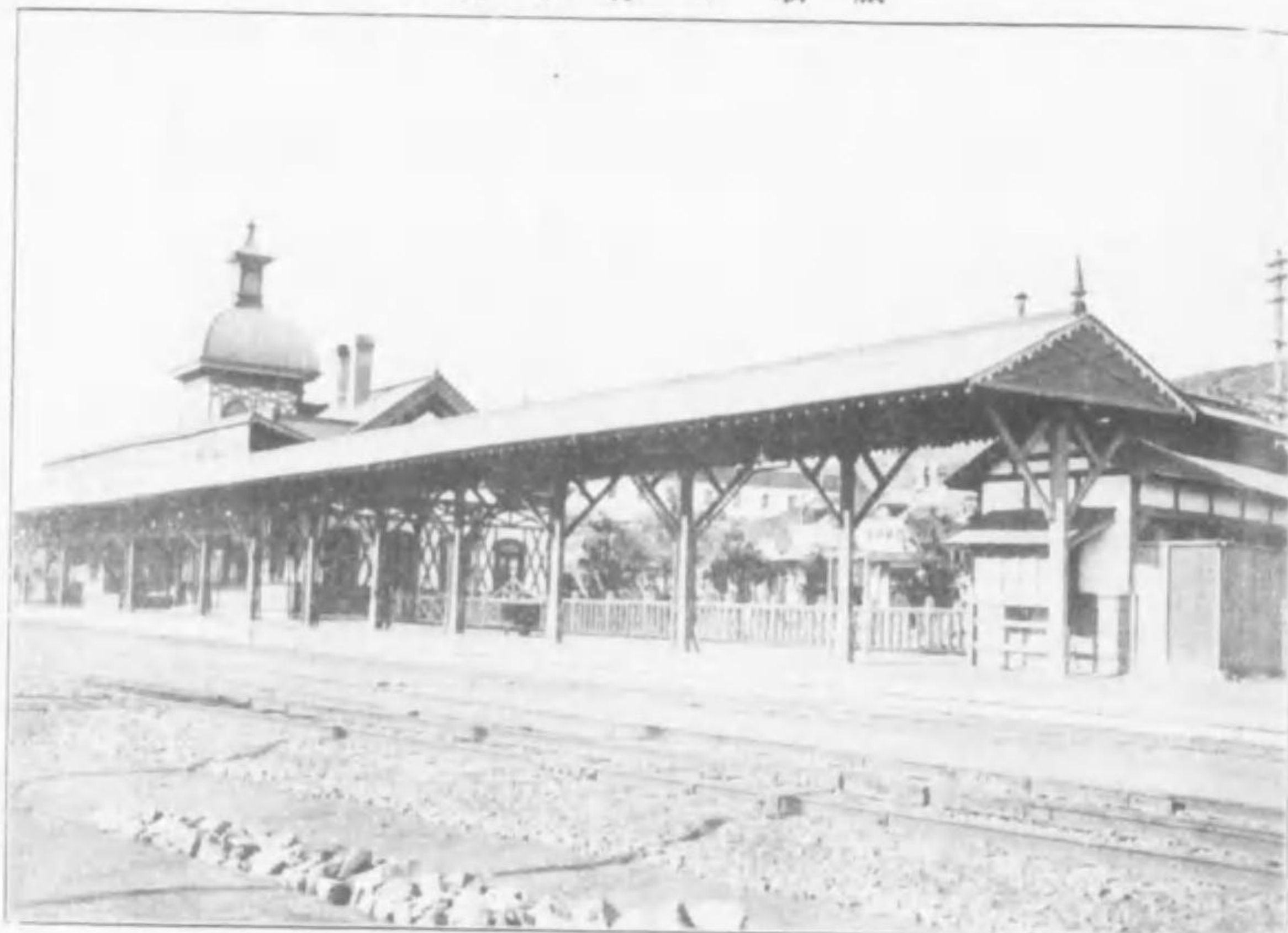
な之りな後の月箇二年一立創社會鐵滿てしに月五年一十四治明はしせ著到に連大てめ始の車客等一式「ンケツネン」
りな住る頗地心の臥起てしくな少産動く高井天てしく混輻車ばれず比に車客執使の國母

車 臺 寢 の 鐵 滿



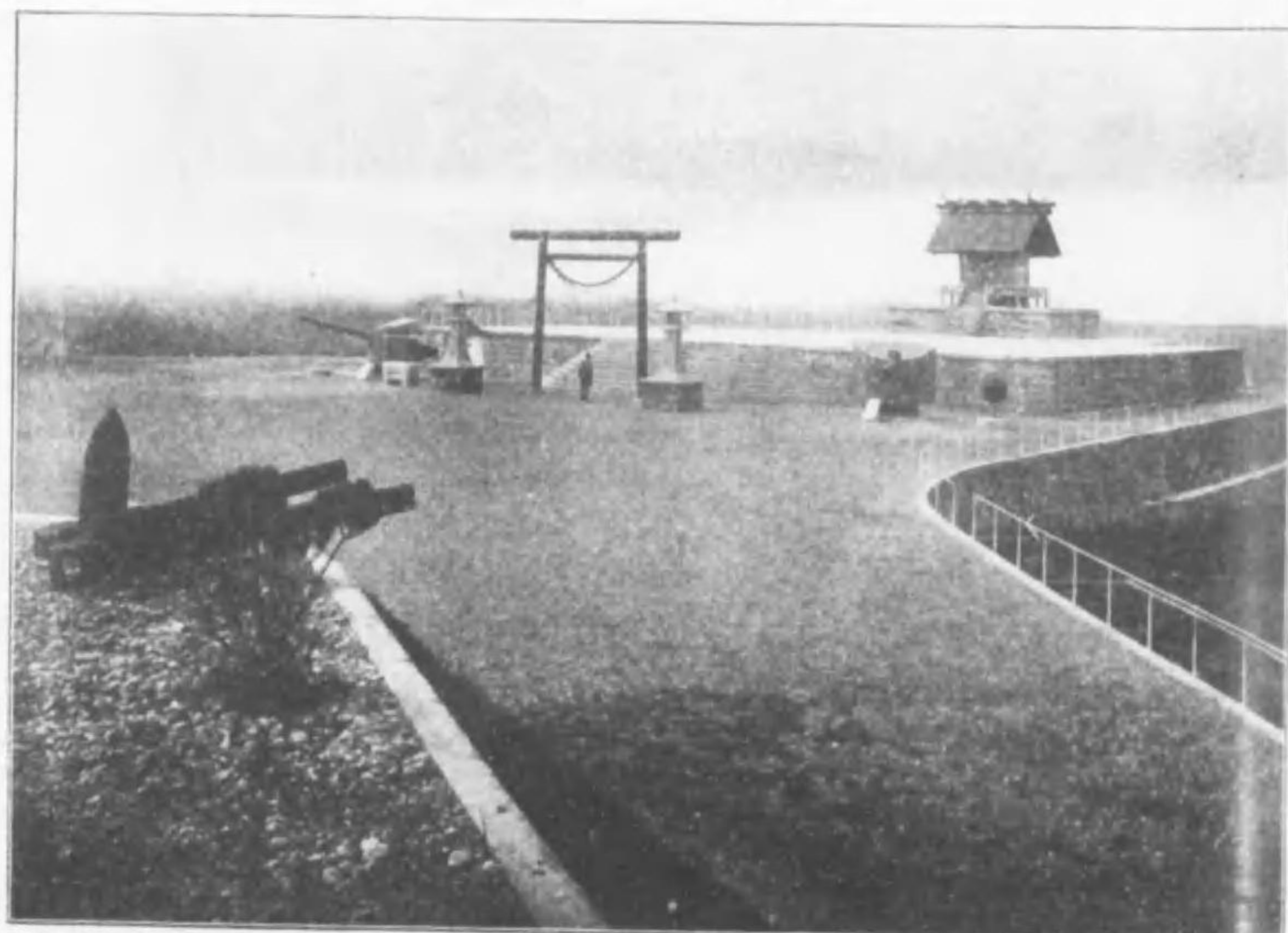
則せ値を賞賞の客業外内はるあ采俾麗壯の車便郵車寢車堂食車客等一に特新研の輛車てしに軌廣の道鐵滿南
と過に間の炊一衆高群短亭長の埋餘百四くなく動を夢客の動震りな影境の部内車寢寢は

場車停の順旅



な意其の社會願滿てにやしりなもしせ計とんせ設建ち待なる終の事工立理の河能て於に代時活露は場車停本
の存長順旅天奉を之りせ行決を築建るな活滿此の在現に達てり慮を觀美の市もし置捨儘の設建假くし久長し亦繼
んらな備設の當相くら恐はて於に日今るざらな頻繁に未客貨難とし多色願てれず比に場車停

社魂招の順旅



の等營師永山冠鶴東山龍二山樹松山子案山子持と對相と塔忠表く近いて隔を部接り在に上山玉白は社魂招の順
と留に愛感篤く多た其のものす死忠に戦闘攻年當む望に問の露遠を山嶺老地高三〇二にの通み園を周四其揚敷
りなめ寫がるあ護冥此に冥のものあいつし展發てじん安に業の人邦日今の和平る護を順旅にへ長て

營兵の屯樹柳



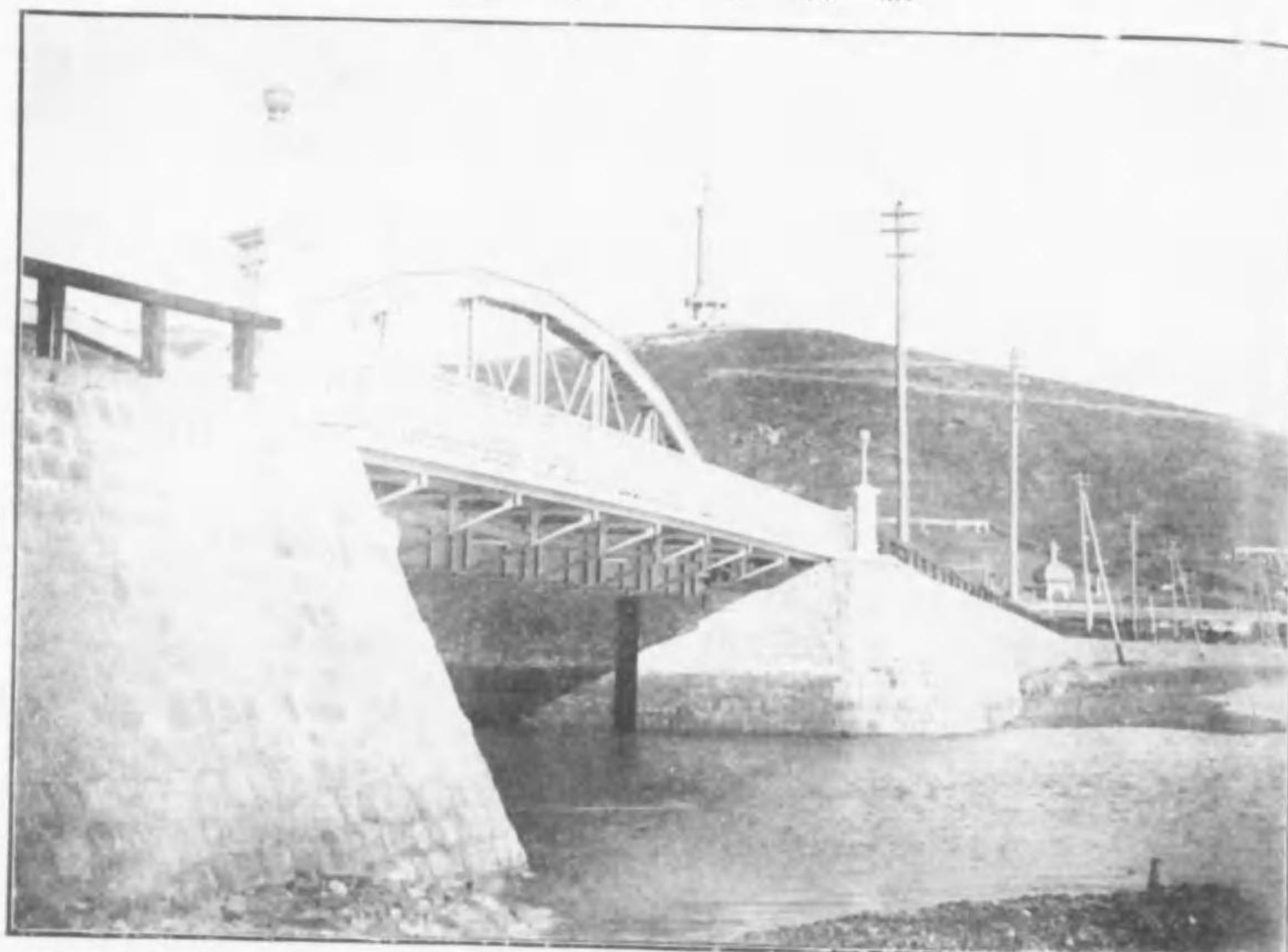
と運大さ地北又くべむしせ營窟を園師箇一く能時獲大業模規其りなしせ築増を物設建の代時活露は營兵の屯樹柳
りせ屯駐隊師箇一兵歩は今知りたへ與を利便の大多に軍征由我に共名戰兩露日清日てしに點基陸上隊軍は

橋棧章鴻李の屯樹柳



李鴻章之に俗てしに架橋の骨置しり成に計設の「シケツキント」問願其時當設建得運大が章鴻李の清は橋棧此
りせ禁をけ付舟役荷の民商く應し用取てしと棧棧用軍の軍屯駐我は今りせ稱と橋棧

橋本日の順旅



てし航運隻十數船兵の備警海黄頃の正麻照畫ふ云と河能てし稱を道河の棧一るす入注て向に港西りよ近附標水
十四治明すらつへるざら渡を河能此す必にる至に街市新りよ場車停順旅し高に風其り因にるたし編投に標水
くづ名と橋本日順旅を之し設架を橋久永るな壯宏中年三

府督都東關の順旅



案山子橋方後り來りよ南氣海てし面に港西は前りた最其は府督都東關すら々な影物造建の國露はに街市新の順旅
觀の園物植てしと宛はき多き惠の園影くべる寄な人萬はき重の海宮くし涼夏に々温冬すら到て曾風北へ控を山を
し如の堂此亦とこき温の政恩で出りよ處此令制の官武文州東關り

塔忠表の山玉白



有軍部令司案要れ此のしるむしちあ感のるす朝皆伏陣岳山の園四にれす臨登に順其れ夫し若く如の柱天々堂々繞
、聲戦の年當てしと々響く荒に常風頂塔りな塔忠表の位一第争戰露日しせ設建てし工局夜晝月日長の年二に下の
也品念紀好きへ還へ携てしと産士の客光觀洲瀾く麗なと棧船島の山麓爾と型模の塔高此に脚由るに疑さ

校 學 中 の 順 旅



に蒼の竹絲に透く清風海てしに暖をかくて於に其やん得なきな備設の學中そ何く設に地各洲滿南を校學小に何
ざら足に誇く深美の觀外りれ至に其を備設此に産り當に遊の一帯は街市新順旅き多の物築建つてりかつさ
し多のとき見る見績成くし正行素生學てしに最現校共れ

堂 學 科 工 の 順 旅



に政學は府督部に故りた所場一唯のす根標を威固て於に陸大が國帝が我もるな威地の子黒丸彈る大帥は州
あのもきべる見る無績成其來爾り臺な生期一第年二十四治明く設を堂學科工て以し相に街市新の順旅を地し設
すなと夫過るたし勢経を堂學高等て於に外海が國帝我を之りれ至に其を式業卒の同一第年二正大二

部 軍 陸 府 督 都 の 順 旅



軍となと部軍陸府督部東關な之のもるす面に遠西り累相々層と府督部く如の臺城てしと銀厦大の壁白るた々峻
閣相填土と那他に特てしに本大の脚経はるざれ忘を亂て居に治もるざらな多類く如の目蓋亦務機てれらせ最撤政
可な所其りよ因るす種存久永の關機此すらく可く遊や要必其て於に地借租更關るす接

校 學 女 等 高 の 順 旅



漸りあるす備完の等堂學公きくす育教を童兒那支に設校學小の様同國難に依はに地屬附線沿道業洲滿南及州東關
子女に時間とるす設明を校學中にも寫の予男し意院に備設關機の育教等中は府督部てれたり至にす出な生業卒く
しすす望想途輩出輩の妻其母賢めき間に街市新順旅を校學女等高にめ爲の

旅順の歩兵聯隊



兵其ふ備に營の時永て一待相と國兵海の軍海し屯駐に順旅るた地在所の府有部東關は隊聯箇一兵歩の軍屯駐洲滿に軸中の東防面背順旅へ控を害要の山冠馬東に東山樹松に北山玉白に西りあに地谷る至に營師承りよ街市舊に營りな物建の營兵し屯駐の兵備守塞要に代時營經國露れ是す置位

旅順長隊官舎



てし而す護保を和下てし裝武に常し在散に所箇七の露主公議議天奉陽遼城海順旅屯樹柳てれ分は關師屯駐洲滿主住に毎代突圍師ふ備に壁の處不てし威警を港要此に共と兵砲塞要順旅して隊聯兵歩かのもるあに街市新順旅りな遠南俄習も最けさ如の舎官長隊聯す備整に常宅舎るふ作

旅順のマヤホテ



を國家廢廢の代時活露すまマヤホテ1るす箇に營經の社會概滿は厦高の樓層三るた熱鐵に央中の街市新順旅道もっ面し多だ甚のしふ訪を蹟戰其の客旅外内り依にるな争戰塞要の前空界世は戰圍包の順旅りなのもしせ修改りなるたり圓を宜便の客旅てし營經をマヤホテ此に特社會露滿ばっしせと感遺を之人くな舎旅の當

旅順後樂園の音樂堂



街巷しせ設建に的想理の守太東極は街市新其りな陰天しせ營經てし欲さんめしらか港軍の一唯岸東が國露は順旅く替しべる知なき深の意注るす對に來將りあけ設の堂樂音に已く早獲さすた充に拱は尙日今木樹の園公てしにす名命と園樂後てりなと主園其や今人本日しりざせ映に中眼の彼だ未はて於に時當しせ樂奏に聲しマヤ

景 近 の 山 靈 爾



觀の砲重てしに地險鎮るなし頃古てめ始てし力萬と團師道海北す得し陥攻てし縣を滅全が爾師京東に地高三〇二
 嗣てしな軍要防に逐ひらせ沈島にめ爲の彈樹應八十二我皆く悉てしに日數權露の内港やむ速に上丘此びた一所測
 す眼制を順旅にへ長を覺てしと熱嶺山山りせ伏降に門候が我し轉を面を投な

墓 墳 者 死 戦 軍 露 の 順 旅



りな者君靈國愛のてり取に國露ち即は等彼し多だ基卒將國露るため止に地陣塞要の開四を骨芳し際し戦要防順旅
 枯の等彼は府督都東開て於に拮すらあに意木の心御大皇が我の仁同視一はるむしらた鬼の縁無くし久てしな之
 りためしらた處健安の魂幽く永くな所す遺てし葬埋を骨

蹟 戦 の 山 靈 爾



砲雷てじ散土が飛石所ぐ注く如の雨驟彈長し翻し叙筆字は能さる語口てしに極の慘悲問人は戦悪の地高三〇二
 寫るたし見登し開測を中土てに手の人本日後城固順旅に圍りあ餘にるす察戦苦の者守るちせ没埋ち忽に共と闘人
 しべす知推なけるたへ與を撃打大に軍露に何如が力威の砲城攻我時當てしに影慘の架砲が及砲重の軍

望 遠 の 山 靈 爾



しに嘆唯に放すへ備に之軍清はに役戦清日る繁に命運の順旅は表得が之てしに地陣好きす制敵を順旅は山環嶺
 編影影最成頂山の燈に爰無鏡の餘萬みし苦に大軍木乃に放ふ戦てし死殊り據に之軍露はに役戦露日す落陷順旅て
 すへ堪に感の形馬た轉者臨登て至に今す存

砲 遺 の 臺 望



トポロダ前戦間に放りな區極キベオ制な命死の案要に共と地高山靈爾てしに點前筑巽右の禦防面首順旅は察登りざせ落隔く易存てしに強頑地陣の翼右軍露むしせ築増を臺堅に點地此に特やらず観巡を案要順旅の將大レトす存遺くと空砲軍海國露の上臺へ代を人其兵守や今りなめ為が之はし

影 殘 の 山 龍 二



らつ零を戦敵射一は登場大の臺砲山龍二び及臺砲北山冠馬東もどれな論物はるた機動の城開順旅は領占の山龍二てれさ飛火にめ爲の發也の臺砲の山龍二は廻りな以所るたし伏時の軍露てしに日三後發砲大山龍二れ是りなめしりな骸殘の状慘るたりなとめ理生兵守の首敵じ變を影(全

碑 念 記 の 山 靈 爾



砲重てしに地繪算るたし領占てめ始てし力協と團師道海北すは能し陷攻尙てし賭を滅全が團師京東は地高三〇二てしな軍禦防に達れらせ沈轟にめ爲の彈樹砲八十二我く悉てしに日數纏露の内港やむ運に上丘此がた一所測觀のに恩を時當争戦り直に古千り係に立建の年五十岡治明てしに筆の軍將木乃故は銘碑りなしめしせくな儀餘を城開りな念紀好のるむし

松樹山脚白樺隊の戦場



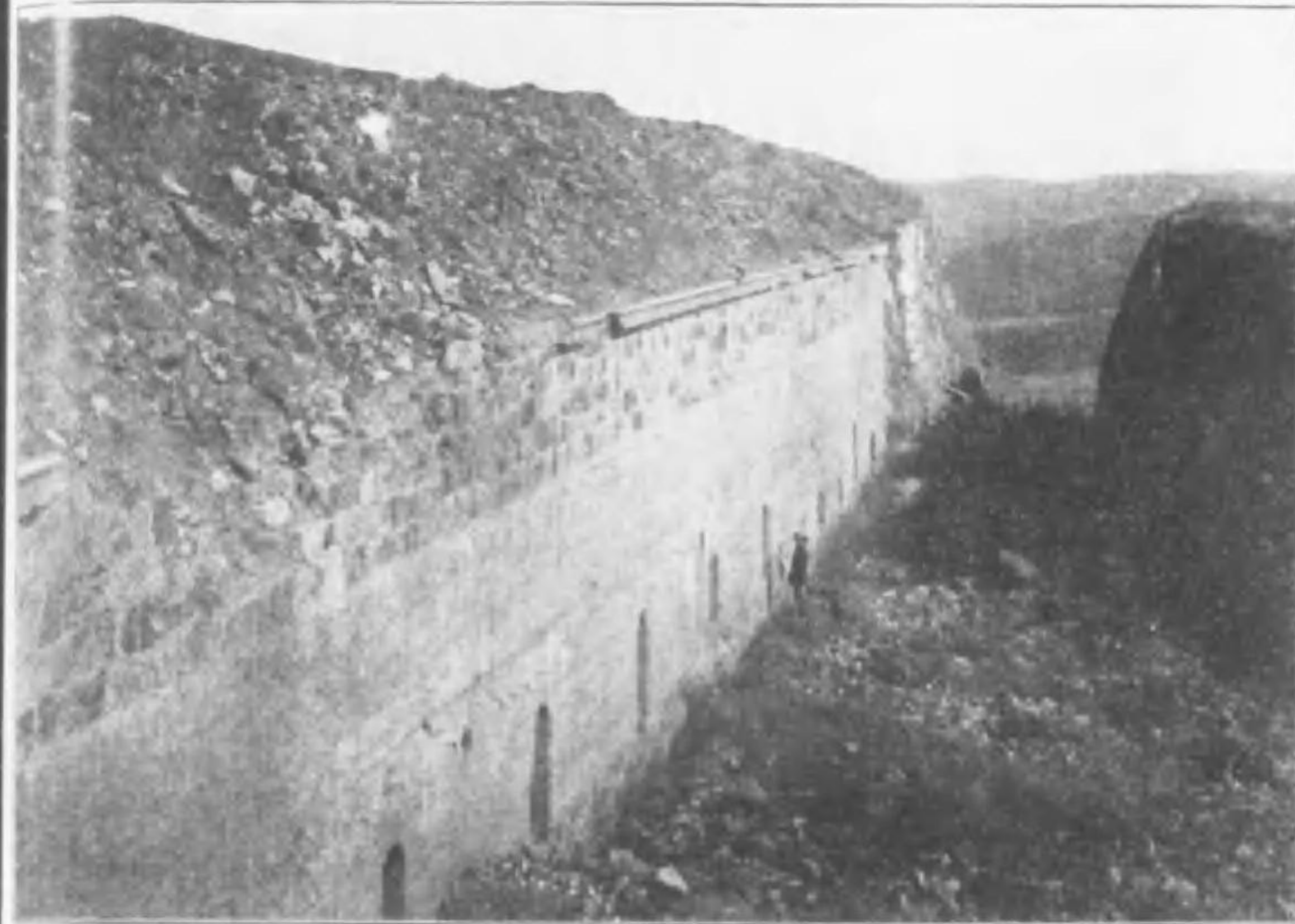
山脚松樹と長隊其を將少(連)村中し成國を隊者白の死決して揮還を段精の隊大筒より。閣師三の下部將大木がき菜を丘地伏てし懸組算離りあに舉一此階の輸高乎んは奪を弱一かんせ殺變な無鏡の千三むしせ勢強を率砲備補りた偵に火備てしく青光盤み悲鳥が咽風にへ長場戦の雄意し

(一) 松樹山の状況



しく深な壁しく高を曇き置に率砲の上山此をき重やるす講を獨戦の軍樂防固露て替りな領樹の面首頭旅は山脚松ざらし空てし決名の落不攻難てし檢を量受てりあ樹のふ奪を工神は奇の響響く硬もりよ鐵はき堅の「ントペ」むら足にむし怪ぞ爰る枯に柱竹萬しべ得し悉知なる

二龍山の戦



日八十二月二十年七十三し續繼を聖作城攻夜書き永の月箇二が獨師浮金しりた隊總央中の軍本乃は率砲の山龍二して聖項を路坑の手寄は力餘の砲撃時當りな率砲重の部喉咽を旅るたし領占に時同とるす破爆を率砲て只かりなもしせ映耀な面中の壕外の其に圓ふいとりためしせ傷死を方味の多幾り

案子山の鐵條網



高身全げれる間に之度一尖脚頭指すこ網條鉄液電をのもるためしちか零心の者攻も甚中物理防制の地陣聖防が之軍固攻くなばるざらあ備設此皆面前の聖を顧旅！一ふいと極の暴撃す響響に重く長脚屍し死電にみ立てし痕りなのもしせ映耀な網條鐵山子案時當其は圓りべ及に月箇のるたれさま懐にめ為

旅順要塞の密窟



な砲臺に更もりよ城石壁版やん況し暗に暗地てしに々探毒のをもつ政し然に利の地り據に壘壁の守は戦案要
内容し有な密窟防制の製しントベし皆もれ何は壘壁の加蓋やなて於に敵動るめ密に密窟れ隠に物載掩のしントベし
しべふ想難固の城攻すらつてす別居居の壘本てれさせ壊破を之者攻りな守つ且堅もりよ道運道置は

水師營の舊蹟



す城龍に順旅の軍露りな蹟古るためしせ屯を師水へ備を船兵に代時農事し稱と營師水を所き廣積谷峽崖上の河龍
軍三第の時當は圍りせ見會に茲亦軍將の我殺やるす城間の軍將しセツアス1き壘を壘壁しントベしに爰やあ
むしは徳を戦前年の當た轉所るた立な馬の軍將地知伊しりた長謀部

(二) 松樹山の惨状



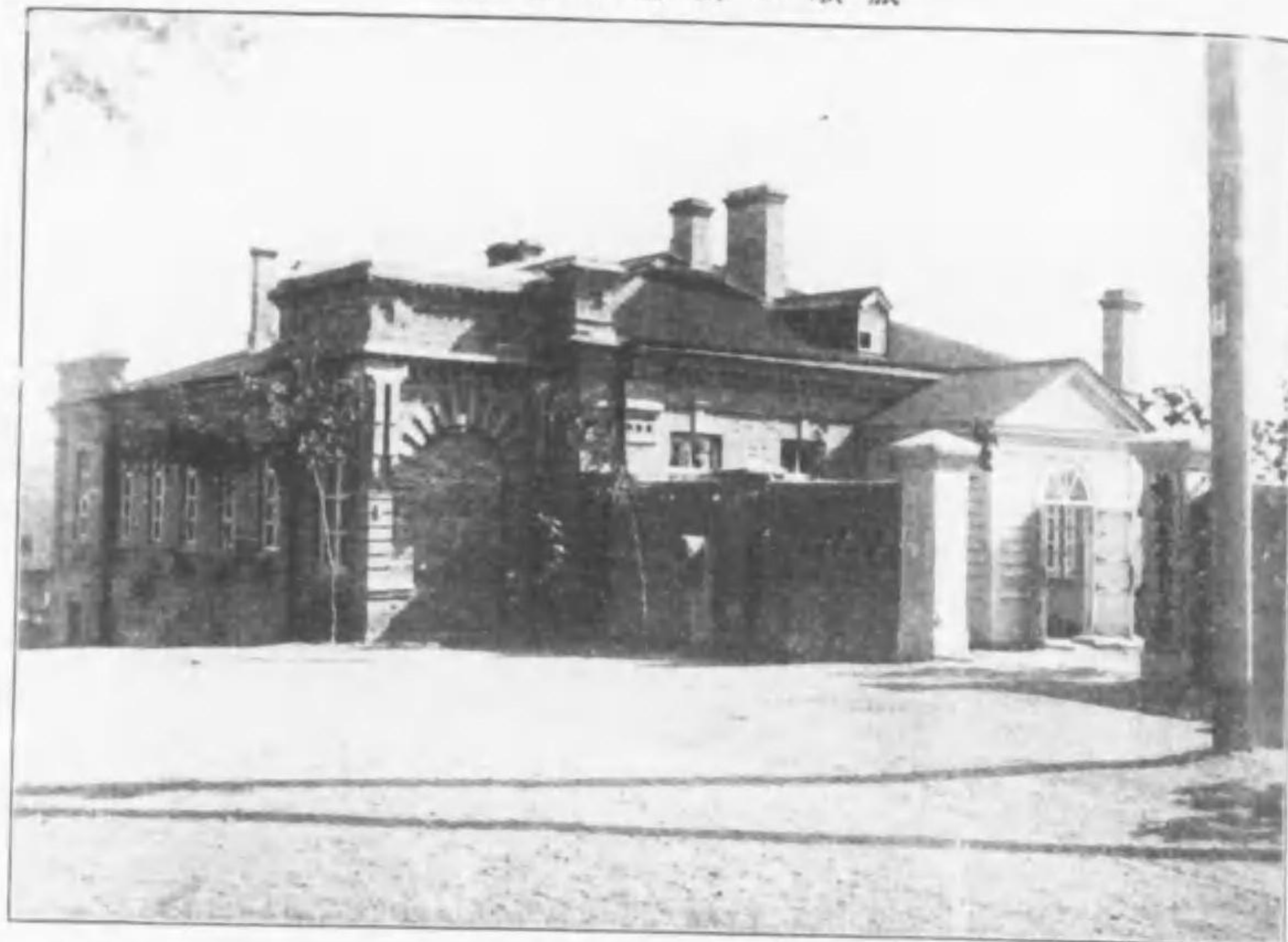
此すき許なるす入密の兵一てし掘を道街新旅軍壘砲の山龍二山樹松て落に手の軍圍攻撃しントベしに壘師水
十の隊戦連軍海び及砲彈砲八十二し中集に撃攻の壘砲山樹松を方全互に圍加京東るた隊縦右の軍本乃し際の時
し如の昔國も今々歴状惨しせ覆轉壞砲を砲臺及部護掩てし爲な軍砲砲力極亦砲五

東鷄冠山の戦蹟



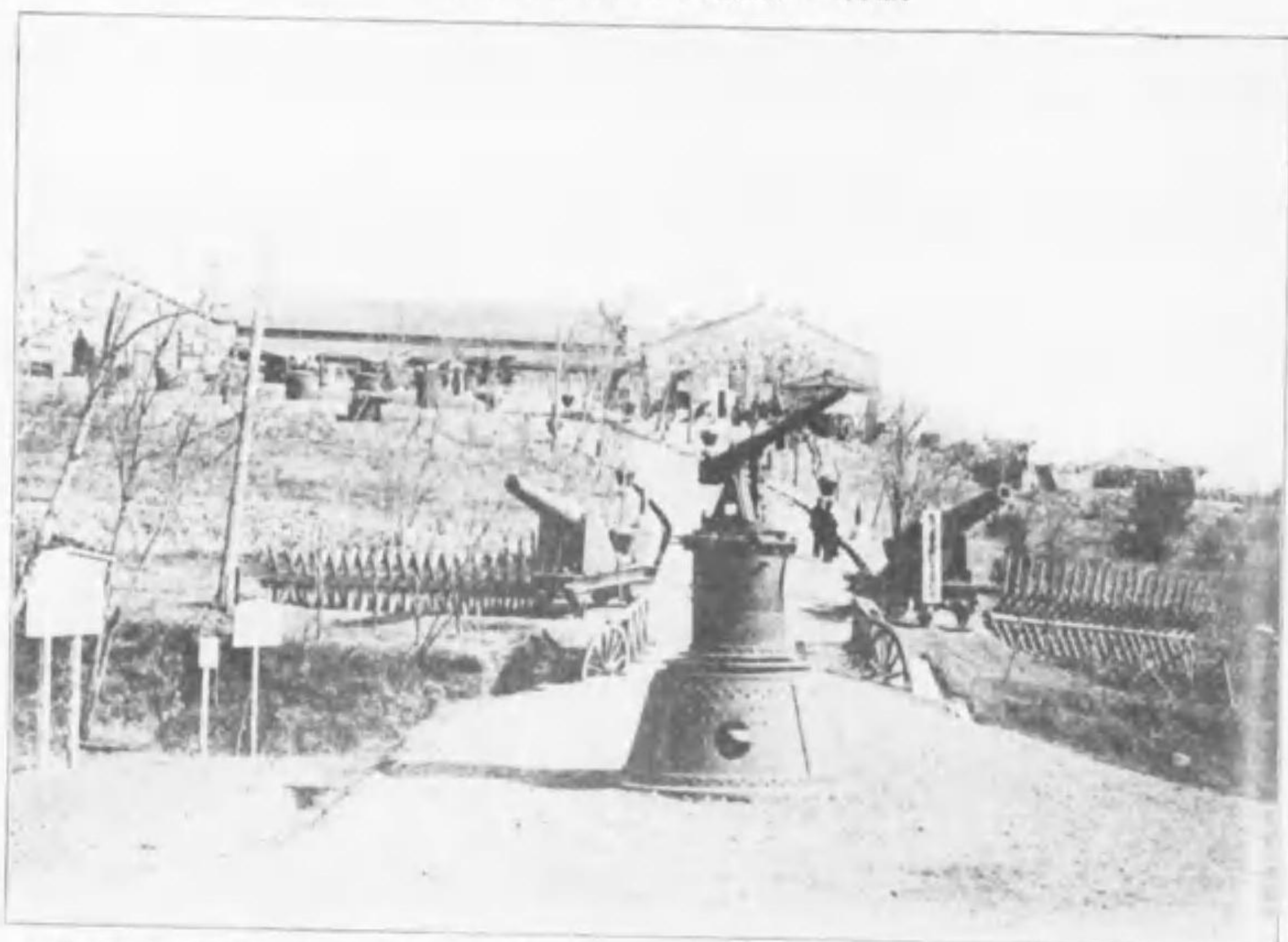
受を彈砲砲八十二の軍圍攻に共さ長部兵工が軍將しコンエナラフンコしりた々蹟も最者騎中將守順旅は山冠鷄東
るたき蹟を血腥の手幾我殺りな面方しせ高質の將中屋土長隊縦左はて於に軍本乃てしに場戦るたけ運を後最てけ
むしらた沈湧涙すの覺り窮感せ難に時當を壘子遊ふ跡の夢の士勇てり茂の生草千ぬら知も名は今所

部令司寒要の順旅



順旅も而もるざらかしよ好だ其め爲の和洋東はとこんさ示を力威が再が砲巨塞要の等山頭嶺嘴尾虎老山金黃もに代時借租國露は砲備のつ向に上海に放すらかへるく缺畫計禦防が之居平の爲るふ備に一萬上以るあ港軍にすなど部令司塞要るな境一の街市舊を街官るす揮指を案砲全が之てし而りな到場てし村

場列陳品念記戰塞要の順旅



型模の塞要に特し列陳を器武の切一るたし用使の軍禦防役戰露日もるざらな大標模現てりあに末場の街市舊に陳覽むして原想をかしせ國苦に何如か幸將の我彼てしに烈憤に何如か國戰の時當てとな者る體はと器兵るせ歴のる足にるす博を意謝の者學見くな局遺ごん始切想所説し石を識智塞要はと

邸官督都の順旅



に下眼てしに窓開る類は望眺の前窓もるざらか廣庭てしく依地りあに腹下の山玉白る上見りし積洋東は邸官督都に建に窓窓山設老ばめ望を方照に更くべ得し順路を壁等置位しせ波沈の隊船塞閉跡の戰激露日し職衛を日港順旅しすす細標波てめ沈に港西な影倒

部港要軍海の順旅



折しせ標經の章鴻李故れはとこんさ冒を浪天てしと岷山の金黃ばめ望でい仰へ港を噴噴碧色赤の港東ばれす餘餘立前門るなど部港要りよ日一月四年本がしりた府守鎮の東日ては轉は今し館に之し(フロカマ)り居に柱て曾昌汝了すなど果船乾の標經伯李を下直の部りた館にるぐ告を昔々柱てき搖に風海樹庭もるざら語く多人てしと武

社交水の順旅



門の狀六脊五上屋てしに式那支るた然純告々亭々樓み壘を瓦棟閣閣處るむ混な情交の魚水の校將軍海の宿在順旅
河山むしば恩の時當るたし入出てして鎖西銀佩の官土國清るへ輝な照輝の豹虎前年十二てしな人ばれ見なるす解
むらつな感快の誰む望な々細の旗魁に常鎮守りた主に之のもし動力し和人唯くな主の定一

院法等高の順旅



一内州上以るす閣に國帝が我く悉利權の他其法司政行に下の借租もるさるめに置版の國帝本目るた然純は州東順
せ備設てし立向に角一の順旅は院法等高るさざ閣相く全と閣機政行武文って於に技すらつべるかな府の法司も目
むしらかな聲の嗟怨もつてしな民州へ與を決判るな平公し對に件事訟訴の外内れら

署政民の順旅



想慮もるさる有壯安く如の署政民連大てにのもしせ用利を特築建の代時治露りあに上丘高の街市舊は署政民順旅
す治統を島中部西其は順旅れらせ配支て依に署政民兩の順旅連大地借租の里方百二州東開し多致風てし長成に既
す據に内管署政民連大面一東しら積を海面三は置位の署

院病成衛の順旅



の順旅すた待を言りよ素要必の院病成衛る宿に體身のな全建に常は氣士るな全建りあ院病成衛す必處るあの營兵
しと懸城塞の周四げれみ顧に壁に表雲然塔塔忠表の頂山はげ仰し位に麓東の山玉白く近に舍營兵歩は院病成衛
りな置位の好恰にるす養靜を病卒將す懸圍て

り通町島八の順旅



支社開新日日洲滿會商城岩院病東遠りせ獨に所攝の順旅中街市舊順旅てしに名町しれらけつ名てみ因に島八總華
すとりな景全の街通其は固く引を日人に殊物建の等局

院病字十赤の順旅



しにもるたれらせ設創き基に心御大の下陸后皇國露元りた院病字十赤もてつあに代時治露は院病字十赤の順旅
方味敷もふ言とりな街仁の通共界世は響るなと院病字十赤本日るれなに召恩御の下陸后皇我き深に更聖慈や今て
すなと矢喝て以な之のもるたれらせ受授て以を義主受博ち待を者患て以を義主受博くは別差の

場市の順旅



は場市魚し設創てに織組資合の圓千五萬貳金本資月六年九十三治明し用更な場市業魚の代時治露は場市販魚業
と店支頓族の社同し合併に社會式株産水洲滿月二十年十四がしりなのもるせ立成てに合組資合の圓千八萬壹に別
りせ稱販

り通町江鯖の順旅



踏道は固才た區商の盛成中市に共と町賀致接隣は町江鯖の街市舊き多のみ縁に團部九第しりた堅中の軍國政順旅
衣所は物建の行銀金正りた景光しせ影撮てして心中を行銀金正りた戦に左を町堂書て見に右を町江鯖りも點又突の
りて故と稱異一亦して於に順旅く如がるを觀美の街市て於に

隊備守の窩子籠



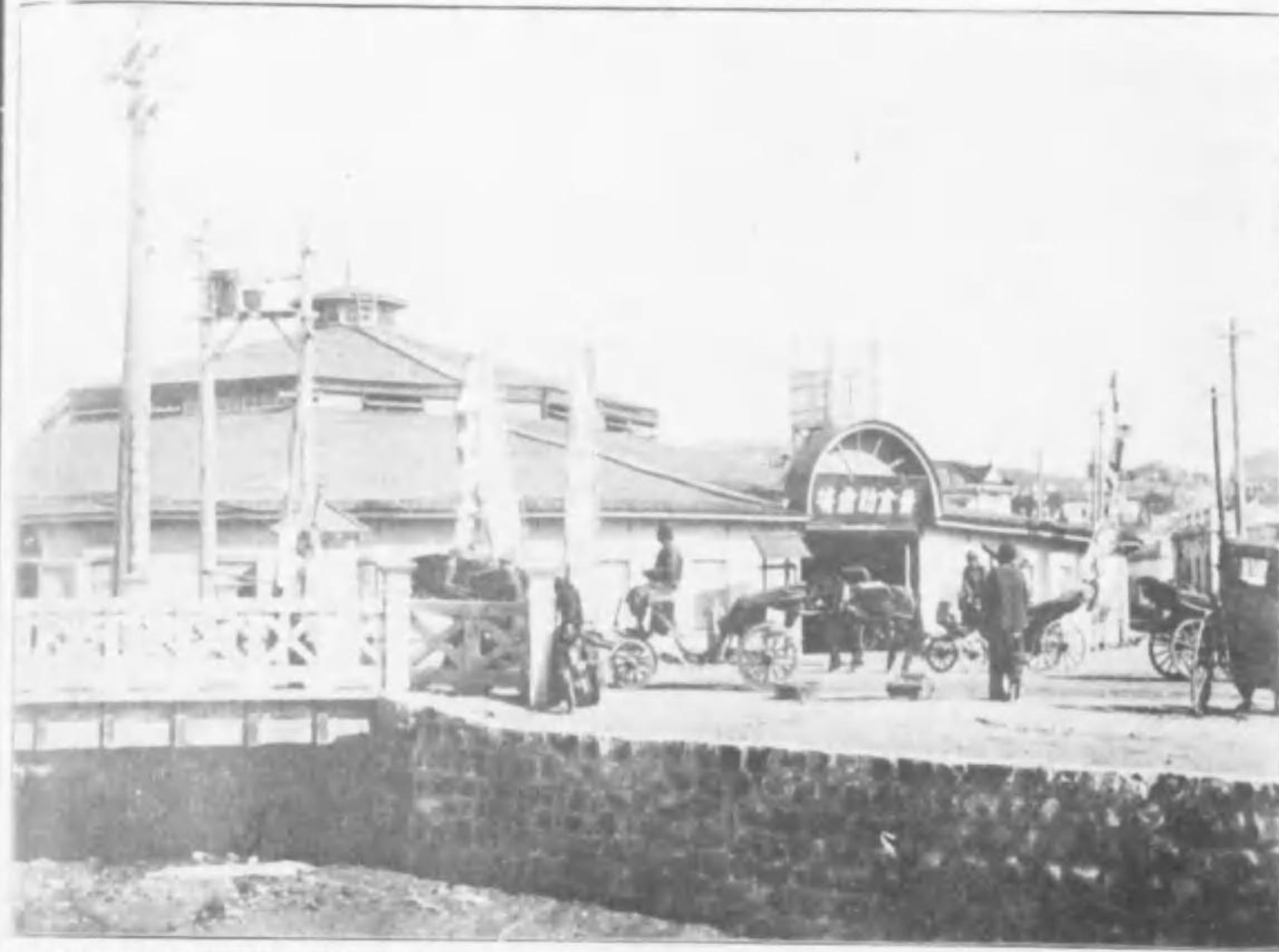
全を任の護衛上て得なきし宜に常引監の軍備時當共てしに點地陸上の軍二第固帝我もそ役戦兩露日清日は地此
銀聖の者死忠等彼は隊備守の地此や今りなしせなを備準の撃攻州金てしと據根を處此得れ免を狀戦るを體想しふ
りぞ任に護守の界州我に共

所張出政民の窩子籠



親夫す設置を關農政民に窩子籠及馬蘭普き置に界州をき軍に特は府縣都やるす歸に國帝我がた一倍治統の州を
一てして認辨來以認問き懐に政仁く能てして樸人村漁魚山すらし馳てしと指官政行もどれぞらあはに整理の
しな事不

場商勸と座島八の順旅



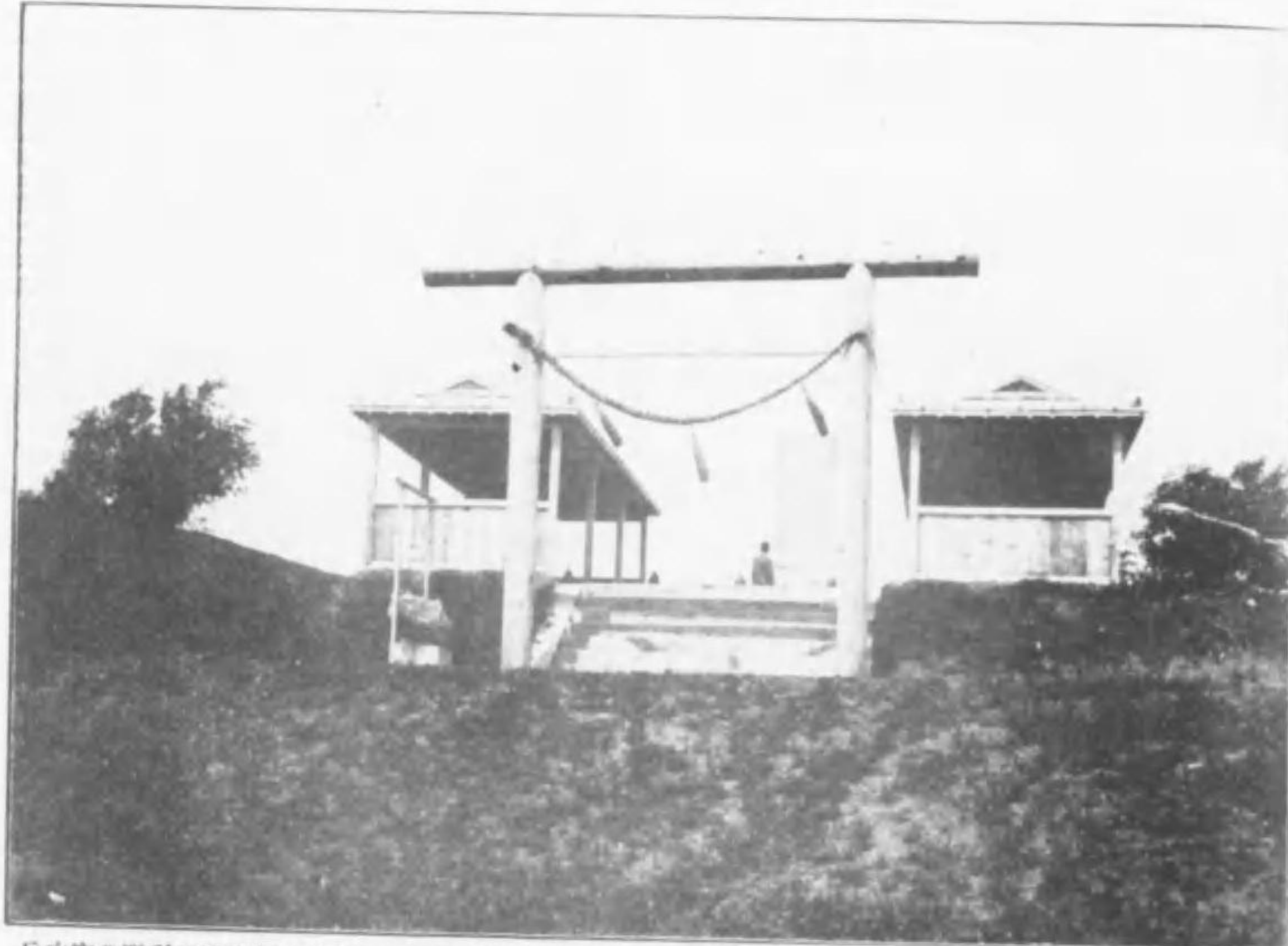
け受り讀之某刀傳人無野長月四年九十三活明りな物建しせ築建の[キヌーロキ]人國露てしに場馬曲の代時治露
る至に在現て以り當に任の整経てり代某田内人輕井福中年二十四りせなと場商觀を部外し造改に場割を部央中

岸海の窩子籠



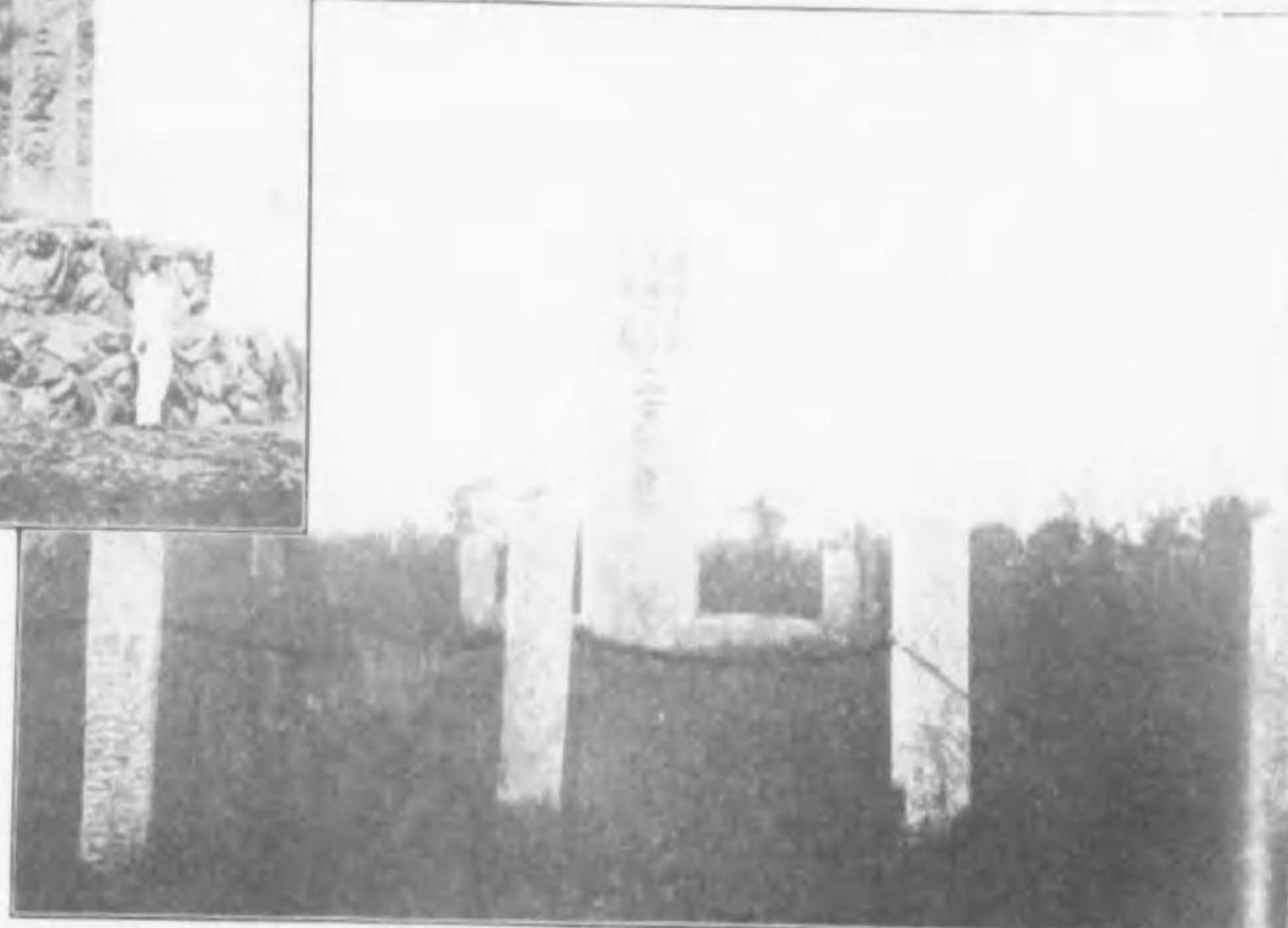
國旅が隊軍合聯の將大郷東れ是る見を島列山長に間の髯髯天永めば望を上洋てり登に陸丘ろこのむ嶺を岸灣怒
も乃りせ偵臨に岩婦夫の浦々見二勢伊形其す立屹礁露の對一く近てし面に洋海此りな所しせと地據根際の際封港
りた似に濱外の勢伊然宛景風ふ云と浦々見二でん呼人

金州南山の鎮魂碑



兵砲隊を隊第五軍歩軍組してと力主を團部四第兵歩軍組亞利伯西部東の國露年初の役戦當日は山南の外城州金
死戦時當りな場戦るたし戦敵と團部三の軍が我てり陣に壘築るな固堅が隊支の軍將しターオア1るたし併合な等
るに現に替名其り依にるたり至にるす鎮古を連大て延壽一此りあに上丘其は碑魂忠の卒將本日るたし

三崎山記念碑と遭難地



し行遊温遊りよ鮮朝は或海上は或津天は或土三の秀崎藤部三蒸崎山部三崎鐘やる守絶断安國の清日年七十二
探を形情の島中東遠の隨に軍二第てしに已る奉し尺咫に傾天て以な勳殊朝歸す資に誇運の國軍て以り探を情能て
りな碑念紀しせ工城月五年二正大は圓上所場しれさ殺槍の土烈三は圓下つ營に可毒の敵しまら

籠子窩の市街



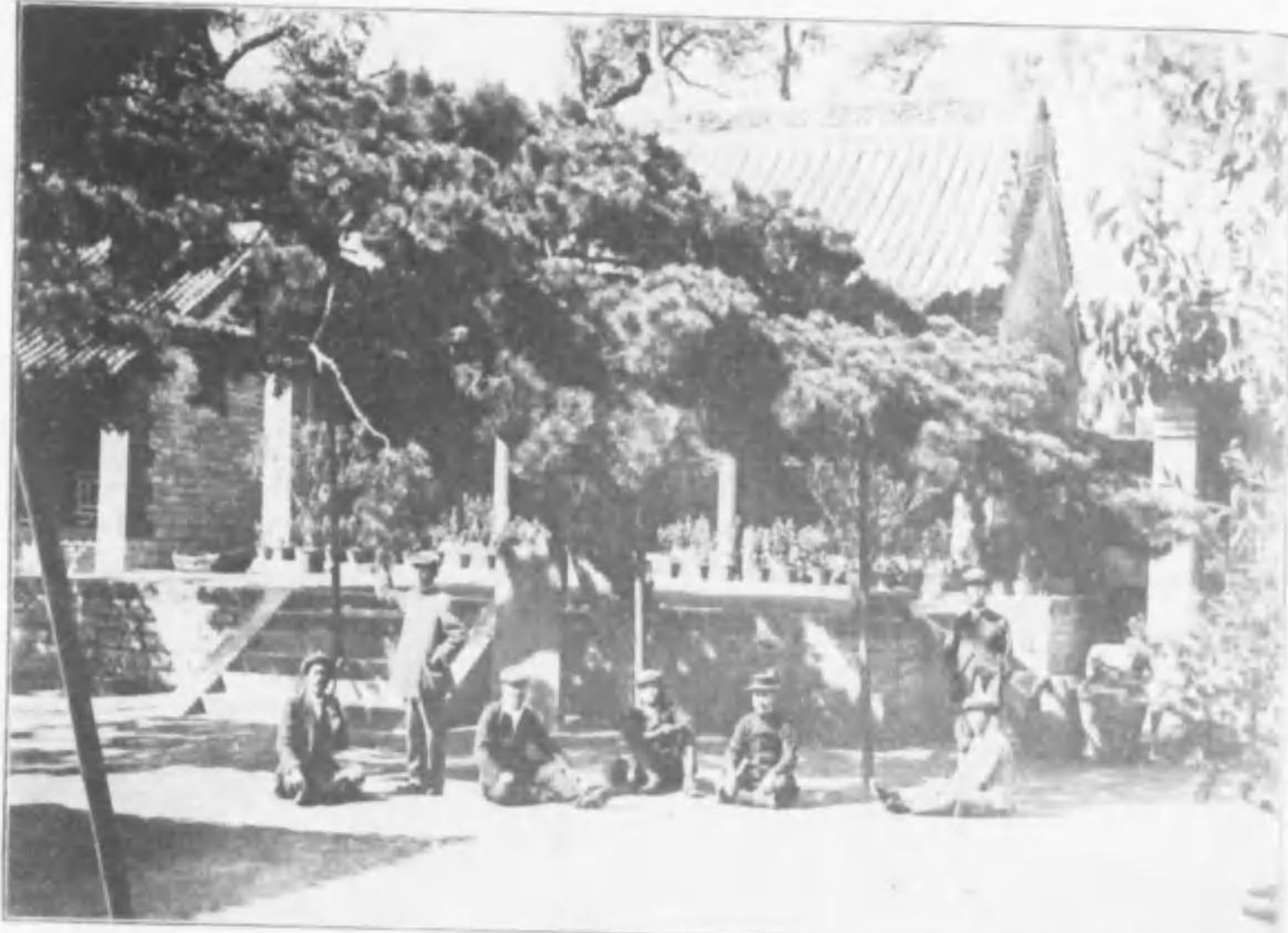
仕居の人郡今現りな滿圓技交し居雜と人郡支て總は民國帝くな繁紅の等街市新地區附く如の地各新道鐵や地此
連大り立設の堂學公くべす化數を童兒郡支に特りな校學小ばにめ爲の童兒人郡し算を十五百二日人戸十四約者
りなのもるせ影攝を部一の街市に圓す使に出輸の豆大、鹽食るた産土てりあ踏航船汽明定のへ翠芝

籠子窩の鹽田



は貝所き多廠鹽く新すと海濱州金、窩子籠、店關普、州復、平蓋はるな名著中就すら少亦類鹽製く多田鹽に洲滿
しにのもす示を部一の業作田鹽窩子籠に圓りなばれな候氣の當適も最に鹽製日天く多天晴てしく少雨降地の洲滿
し如の圓とこるむしけ遊を濕雨き葺を蓋屋ばれ成く全形丘き築を丘の妙白で積ば花浪き如の氷るせ結凝に渠溝て

廟齊天の州金



徳重代時朝明も執に内境てして割古るす有を史歴の年百數に律は寺慶永、廟王聖、廟嶽東るせ雲連に北城州金時及開清内境を觀を像偶の樂極獄地に廟油り祭を位神の山奉に面正りな廟正の廟齊天稱俗廟嶽東は割りあ神明の字は絶のしく曳杖の人居

堂獄地の廟齊天



猿混佛儒もるを觀寺が其はきな堂此に寺慶永るせなと景行を由關着しと尊本を來如御譯てすあ聖國獄地に廟嶽ののる有獄地謂所の者傳りあるか後りあるう出りあるら始りあるる者りな所る觀を社はて於に那支るのもしせ影塚を部一其は割りせ設祀を祭儀

門城と内城州金



城竹く悉は街市ふいとりせ設築を壁城の今てめ始及にく置を統都副開年際筑てして城海寧謂所のへ古は城州金街中かこると整てり至に廟帝觀るな央中其は街大四しなと區住の人族を街横し有な街大るす通に門四てり在に内りな影塚の門東其は櫓城らせ用科に置支政民我は今み應にり通門東てり在に街中此は門街統都副すなと

院書金南堂學公の州金



外門東の城が及にく布を政軍てし領古を城州金と運驅に外州を統都副州金て以を力軍隊軍の國露年三十三并明を公亦が及にるす承繼を之國帝が我す寫を育牧の弟子人那支つ先てしと手著一第の策政柔慎し築建を簡洋の是如しべふ云と慶學の簡好はにるす函蓋を弟子開清境一りれ至に自今て先に堂

所張出署政民の店蘭普



に遂に戦會に店蘭普を軍需とし運搬し陸上に日蘭花日六月五年七十三は隊編四十三第開埠部一の軍典に役職並し近接に場車停が及にく布を政民國帝が我りな場戦のためしら置に逃境の立孤を順旅し塚破を路野道戦清東し置りな中設建の街市新りなと軸航の政行北州は猶もるたし少縮開機は今し設建を署支政民

隊備守の店蘭普



高子進てしに里八路陸は東み臨に湖[スムデア]の海濱は四りな界境の地借州東開處しき築を寮寢備の明は此及び州度す算を餘百三口入十五百數戸は今き開な街市新に處爰は府督部がしりな落村小るた寮寢來由しへすにりな以所るす在駐の隊備守我りれ當に路要其くし正は地此てしに揚艦製るな名有に共は高

場戲の宮后天州金



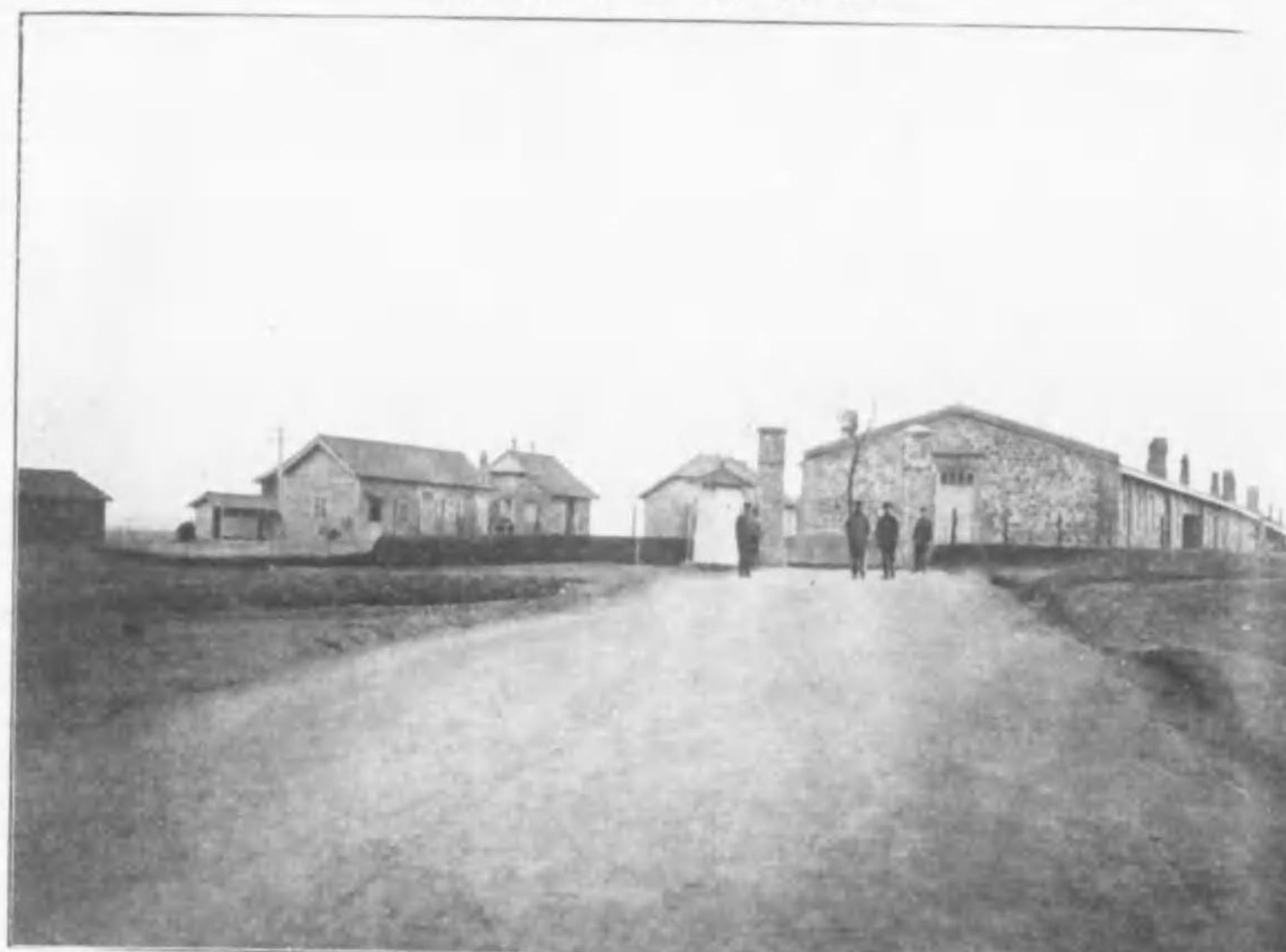
香全の統部副州金は是し多のしるす樂遊に註民市りな遊廣る頗内境てしに物築建の位一第城州金は廟の母聖后天我も恰とこるす演を找てり昇に場優備てせ際に日祭りあ場戲て隔を庭前廟神女三てしにのもしせ設建に代時しな信匹に内州くら恐美の負輪てしにのもしせ映撮を景光るせ技演に場戲の優備は猶し如の堂家能が

署支政民の州金



統を州東開國露がしりた心中の治政文武島中てし門衙統部副州金開年十數百降以降乾りめに央中の内城は舍廳は今き置を署政民で次しなと署政軍亦が及にるす館占之軍本日しなと門衙政軍てし運懸を統部副が及にるす治るさ用使てしと部樂俱は今がしりた舍官の長署くと久は室居の統部副るたりと與其るなと署支てじ變

隊備守の店房瓦



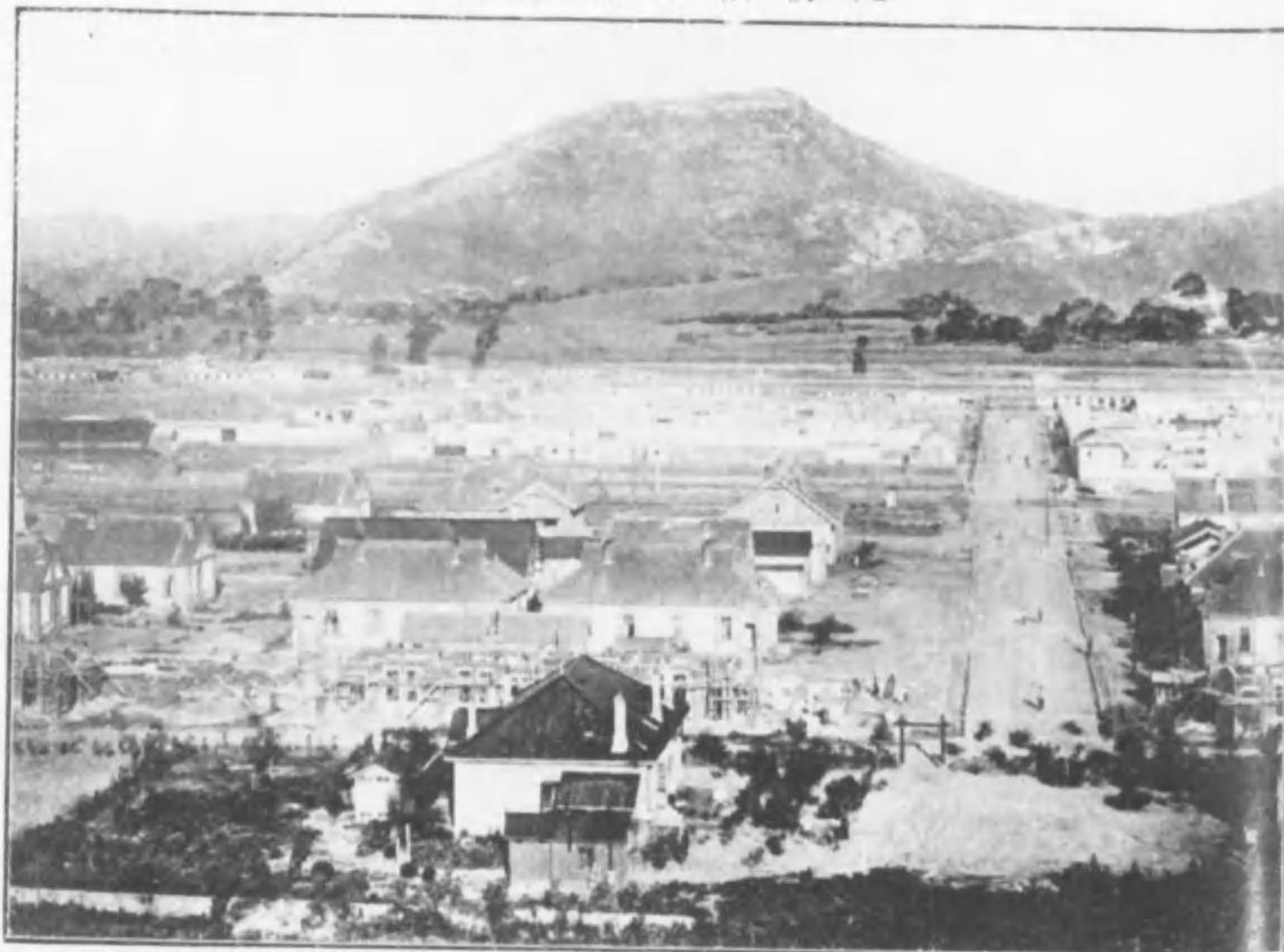
奉し際に風擾命革年前りな踏委の軍伐征驢勾高代時店前す算か千三百八百八數戸りあ城州復里十約方四りよ地此
な處るす感便も毫民土の前近北に申る然難方四てし飛を糧者志同命革時當てしに地此にしせ應呼に一第内者天
きりな惠恩の護庇隊備守此に實はしせ事従に業家く

場車停の店房瓦



此と街市る十家寂時一り器に冥兵てげ學は物築建際の手職寺利得て替りな一の中罪大三總今代時道潔清東は地此
算人二十々今てりあ置設の等院尙成部隊備守係理經係保庫關機且りせ噴管に第次口入し點變を住移社合嚴請す
りせ續持な驅役一の中

街市新の店房瓦



一の驛大三總部南な地其道鐵清車日往所しれら知な名くし久往成てりあ坑炭の窩子車に東りあ坑炭の礦湖五に四
にる見な遙隆の目今てけ途な置設の百凡し定設を區街市てけ受を後其社合嚴請がせ築建な等營兵庫車機しとそ
りな景全の街市新るた見りよ山房瓦は圓りは至

社神の店房瓦



町置在の餘千二てしと神護守の一唯に地此るあ來將のししれき立建に年元正大り在に面正の地園公前場車停は祠
るらせ拜崇に人

熊岳城の停車場



は道程短し押手石に丁餘十北東の城は停車場より城高き高名に何代時金運もどけな市域小の町五方は城岳熊
 揚京遠く廣だ基地闊用道設もどれさき過に驛小間中に地此す遂に揚京道の丁餘十二南東てしと點起を御東場車停
 し多る頗のしるす車下の客光觀にちめ認と點地の望有來將てりあ園農の標社合議議が及

熊岳城の守備隊



製缸はてしと物名りな會都小るす有な千三日人餘百五數けて石在に岸右の河岳熊は市城み富に致風の水山は地此
 示を隊備守くるらせ望表に員兵在駐洲滿南に開す産を魚香又し出河に處隨泉温はに床河岳熊くし縣出産の等葡萄
 りなるせ

得利寺の龍潭山



堂に後背の場車停りな龍潭とせ戦會と團師箇四の將大奥と團軍箇二の將中[アルベルクテン]の露年初の役戰露日
 りな地通のるす觀大を場戰古くべす城下勢地の等日龍廟主龍場戰敵の年當てしに山潭龍ち御は山石岩るゆ

得利寺の守備隊



判大龍間中の驛二は際實す標と戰會の寺利得は我ひ云と戰會の店房瓦南は人露は戰會の寺利得るけ於に役戰露日
 となと所るす守措の兵備守我く永は營木の軍將[アルベルクテン]るたれば營に軍奥我りなしせ戰突て於に後丘の
 り

洞 嶽 喇 の 山 龍 青



なきでの徳尚皮感てしな人でし蒸苦加嵐ばめ望き仰し置安を備徳て建を剛寺るこさるせなな着屋然洞岩巨の熱天
す仲伯と聞音親の山嶽鳳州金に遊美の景風其音響樹山す洞嶽喇の山龍青のるむしぞ感

園 梨 の 城 岳 熊



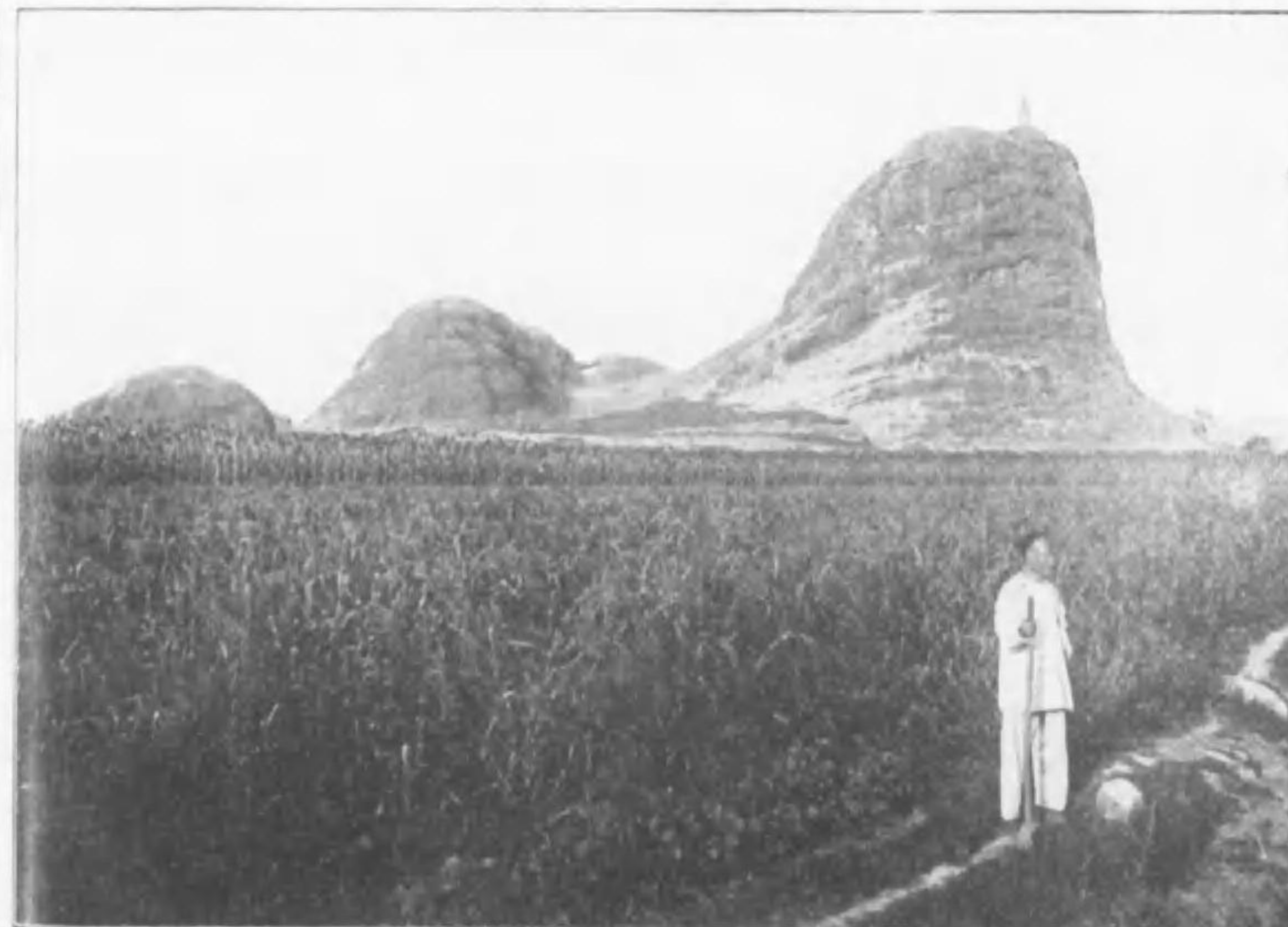
翻み軍持りあ志に産殖に戻りた軍持天奉て曾は祖其てしに農桑の節一遊用は家成のよしせ影地を園梨の家成は園
春株餘千二のもす成を林然樹てし長成樹其りね足をとてし増茂を樹梨と下に墾基黄正の許里南西の縣を居候てし
りな美りりよ復てう諸に精桑紅は秋き欺を雪てしと眞雲花は

泉 温 の 城 岳 熊



亦大露てしに中争戦清日はしせ見發の人本日るらせ知熱に入土りよ古往し出涌に中床河の河岳熊は泉温の城岳熊
つ待を客浴て以み警な亭榭に岸北其人本日れら入取に地屬附の社會政議に今がしりたけ設を湯泉温に岸南其て嘗

山 兒 望 の 東 城 岳 熊



へ古ふ言へ傳しべ得なるす望仰りよ駕車鐵踏つ建を塔嶽喇に傾り成りよ層岩の塊一は山す稱と山望望は又山兒望
れ之名山す死間に遂てよ眺を空の都てり登に頭岩此夕日輝輝すら歸に達し京晋踏海てじ應に舉科兒愛其りあ離寂
しなのもるす記を代年氏姓其人とりめ縁に

大石橋の停車場



丁餘十方南の停車場は橋石大謂所の人那支りあに岸波の河の落村州岳城の代時金達てしに州郷の時往は橋石大
なき重に特社會道撰清東り依にるな點岐分の線支口盤地此もどれな町舎田の筋一さし寂るたり跨に河浪港のへ古
るちせ算に一の驛大二十箇令し築建な場車停大てき置

大石橋の新市街



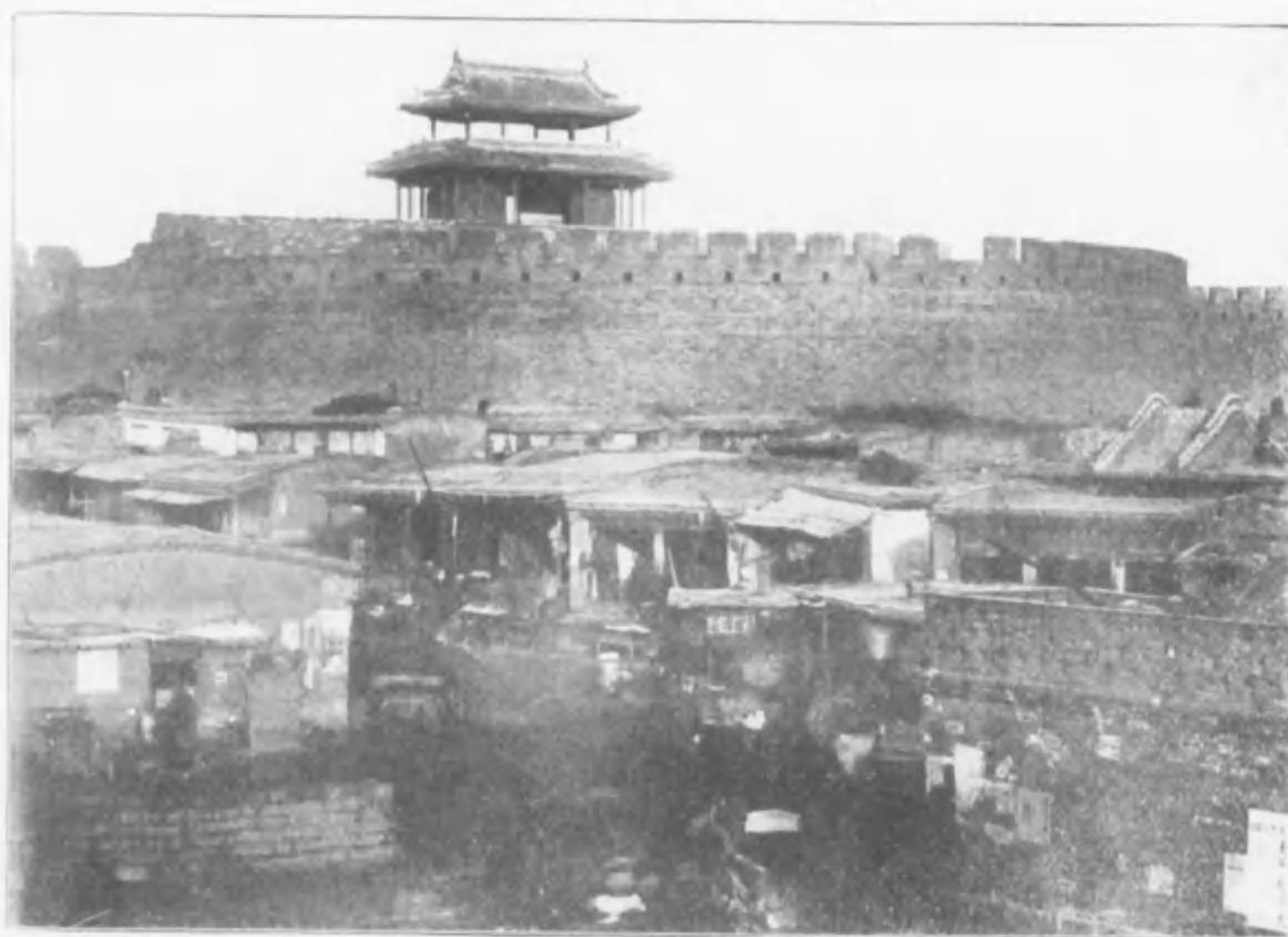
しせ結果を隊備豫時當其たし闘戰へ迎に山心牛な軍奥を將中しフェルサリ將露月七の年初役戰露日は街市新
等庫關機、局伊郵、院醫戲滿、隊備守、署支務警、校學小りあ十五百四數戸餘百五千一者住居の人那は令りなき
りなのもしせ映撮を部一其は圓りせ成を街市の指届中線沿てりは

蓋平の守備隊



世孝時當よりせ隔政な地此時の征東宗太唐昔往く聞へ傳りなき可す稱と陰天の上も戰ゆるた置位の隊備守此我
語なき深た轉獨感は土のるす對想に昔往て以な輪經の兵我るけ於に役戰の露日清日も難とすら知な何奈も戰の語
りなとる

蓋平の城壁



りあ場戦古の代征露高宗太の唐に々慮近用尙令てしに城平蓋の代時履勾高り在に許里方東の場車停平蓋は城平蓋
場市蓋伴は平蓋令知し宜にるす崇時な兵敵亦るすりよ方有りあ表要の隘門右に東蓋石昔に北み臨に河州蓋は城
し難に質敵、絲縵るす出輪に池其東山々巖く高者てしと

廟々娘の山鎮迷



古のりよ代時金遠くづ名と寺雲海りあ廟寺一に上丘し標と山高峻は又山鎮迷りあ丘大なるた光里一約南西の橋石大
山し其を萬數のもるづ謂に廟の女善男若げせ際日祭る祭を妹三の管復書通書雲てしに神々娘は尊本の寺りな利
守傳喧に洲滿全名の廟々娘寺雲海して例なるす出現を島市大の店露帯一

祭々娘の山鎮迷



て就に申すも例なるす廟祭す必のものす欲とんせ治を病眼のものす欲と人得な孫子くなるざらあ廟々娘在所洲
すは能る見を地て見を人山滿し集群女男ばに日祭すも廟々娘の寺雲海橋石大をき多し最仰信の女

隊備守の橋石大



裡支口祭もるざらあに所場るな要主上事軍地此りた衛兵の隊備守立獨我は今てしに物築建の代時道鐵清東は合營
部本隊大に爰てり依にき多奇兵り當に央中の間站山被城岳勝もさな要必の備兵く如の代時治露や今處るす岐分の
りなくるが置を

碑魂忠の橋石大



ルサ)の露くべす領古を口祭が軍興が我はに役戦の露日りな揚戦古の争戦清日は山龍祭るす時獨に方東の場車停
すも碑魂忠此ち即のしるれ祭を魂忠の卒將漢戰我時當處るな名有しせ聖道を軍大るゆ率の軍將ルエオ

館事領本日の口營



然す遂に事領つ先國英年一六八一のしせ港開を處四外莊牛やぶ結な約條津天てれ開を京北軍台聯英年八五八一
冠な名の莊牛け設を館事領に(りせと日營に單後)日子營すせ泥拘に支約りよるざせ通に港開は地の莊牛際賓に
りな物業建るせ成落年元正人は館事領本日圖本す祖墓の館事領るけ於に日營を之りせ

院醫鐵滿の口營



幾洲滿さな外のるす託な命生に藥治の皮木根草案診の醫庸てしにのりなき醫引に社會鐵滿年先を院醫仁同の
りな美完らがなつ爾て待相と備設の部内は院外の院處るむしせ得を生一に死九を人の

場車停の口營



治明てりあ羅國の少多に上客收地土しりしな針方るす營經を之に風は社會鐵滿りあに央中の街市新は場車停口營
之は客旅の棟祖雖とす足にるす所模規其りよ止に築建假は舍驛に故りれ至にる見を備設てめ始り至に年二十四
しな倒面のあるす行車を踏街の丈萬塵紅く如の前以た復て得を利便にめ爲りれ

街市新の口營



積地共し接隣に流上の街市舊てしに街市本目的範模しせ營經の佐中倉與官政軍の時年八十三治明は街市新の口營
りな景光るた見を街市新南りよ前行洋露加は圖すらな融亦這構の屋家直坦踏道りあ坪萬百約

宮后天の口營



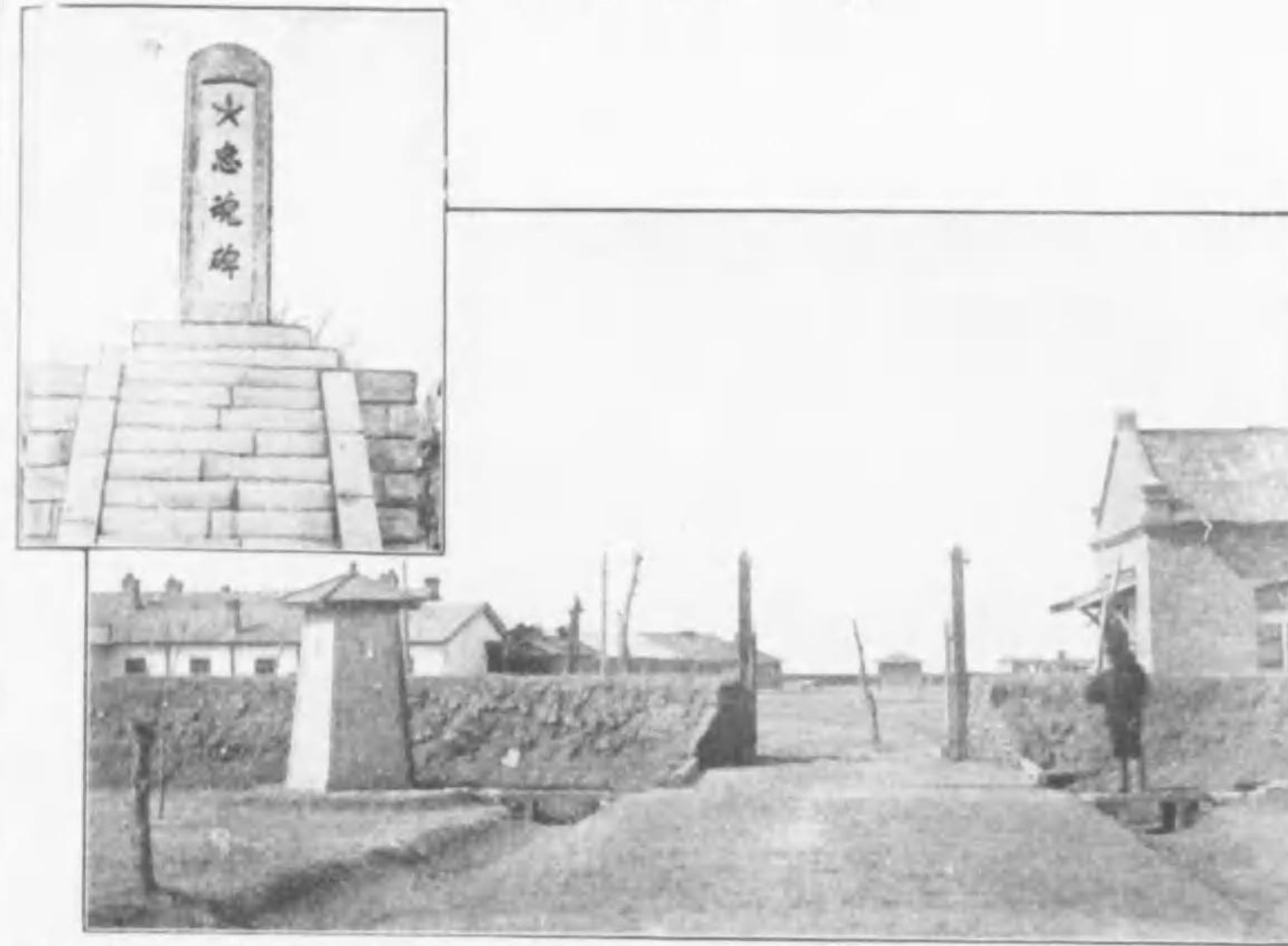
后天後附す封加に后天四年康熙朝清ひ鷄を誠の濟順中和宣の宋てしに廟しり祭を羅對女の愆林頃の代五は宮后天
しき置な營海鎮際の港開庄牛は日營し知の社神古住か我も怡とこるす崇厚の人那支てしと神護守の全安上海は廟
りな廟神の古最日營るたれらて設建に共と廟崇老頃其に實は廟宮天崇

街市那支の口營



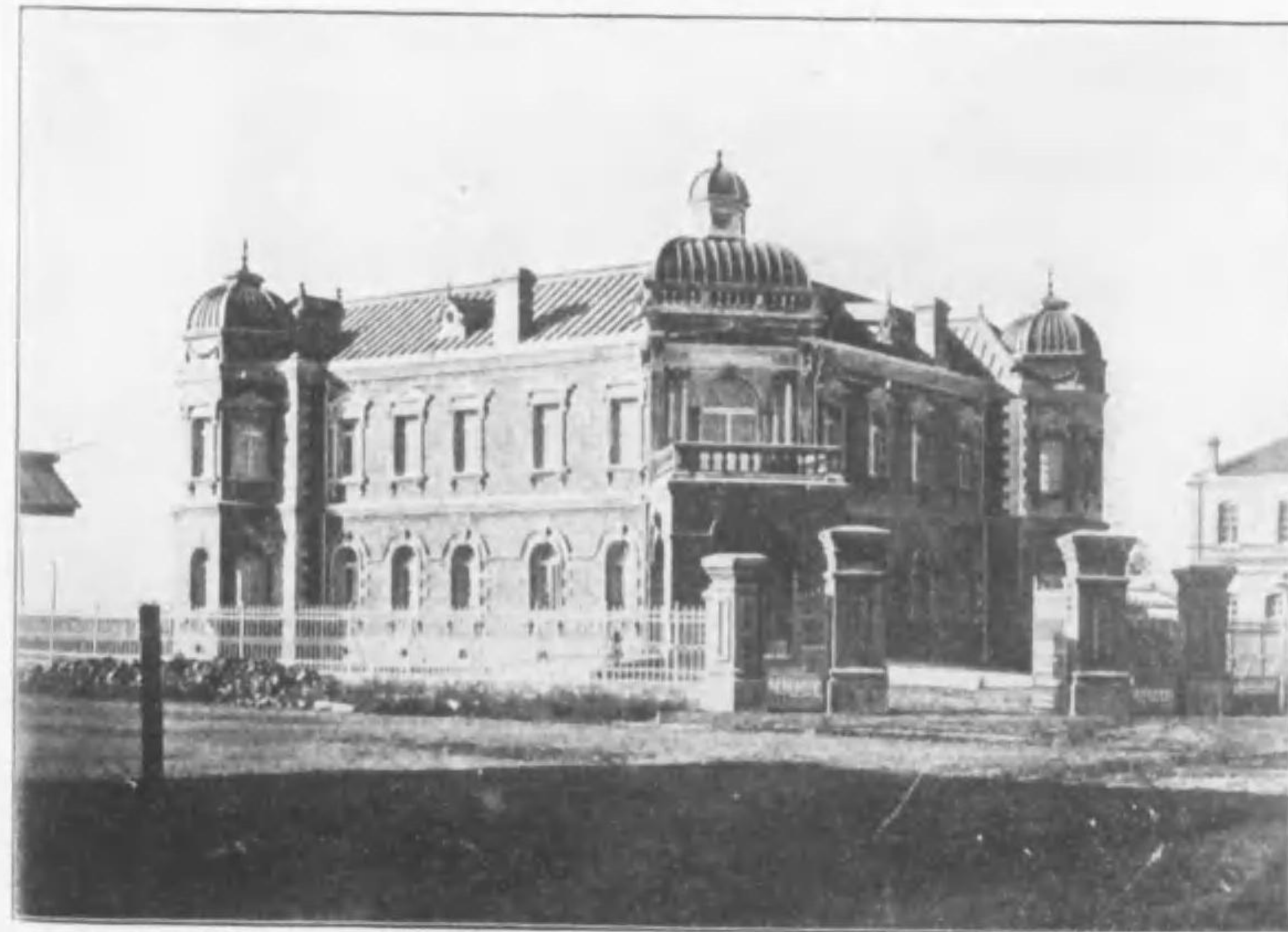
極場市すらに拘もにるざら古の史歴其し古獨を出入給の物貨てしと場産開の一唯るけ於に洲滿開年十數は日營
さば能とこるふ營を執馬車く快暢道てしに則規不る類は區市しせ展發てせ任に賑鬱の然自もこれ然りな賑發てめ
すなと條一の岸沿河邊なのもるせ爲を街市に則規稍中執し多巷階る

碑魂忠及隊備守の口營



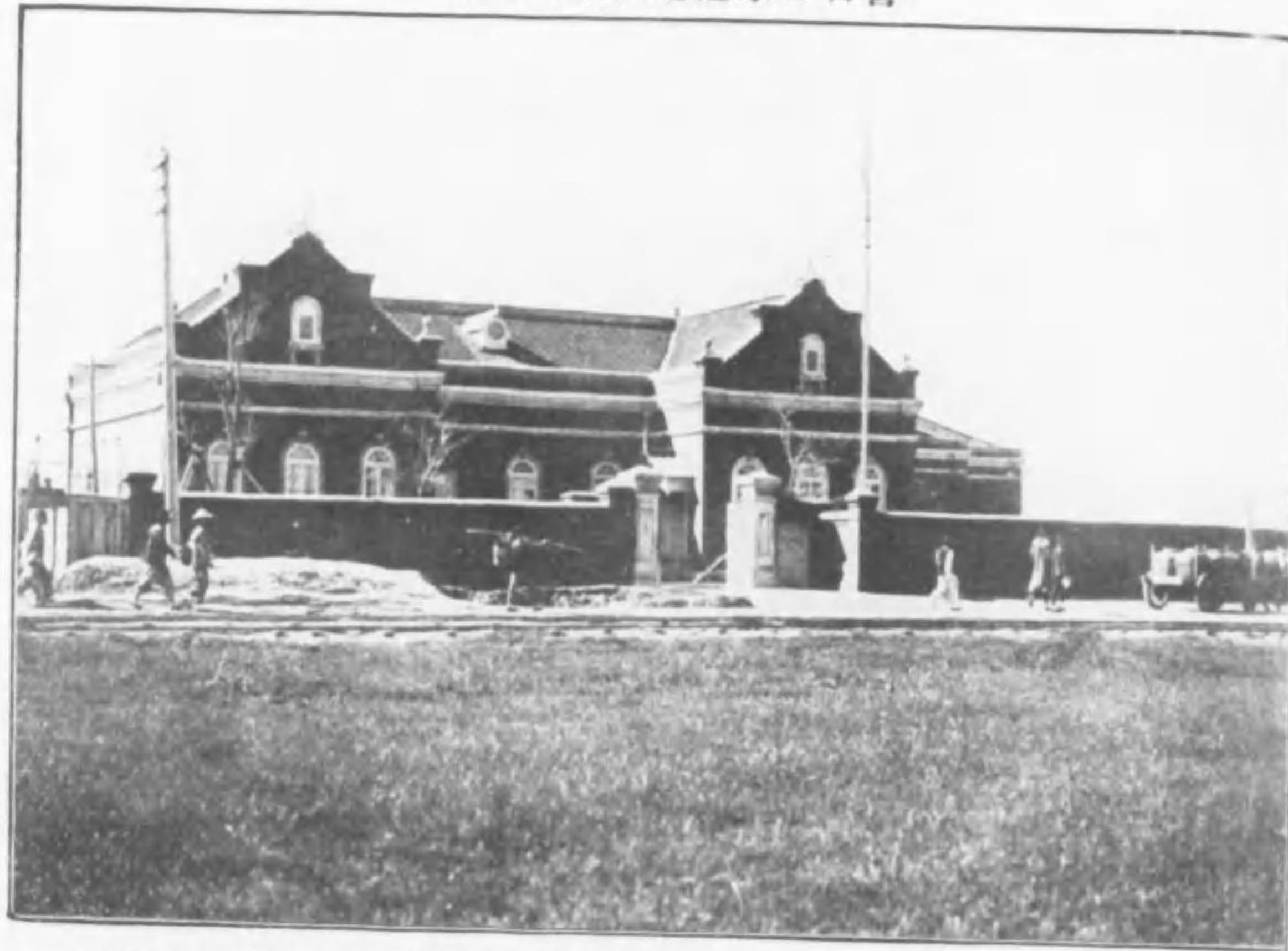
留四月七年七十三きりあにるた絶を給供品需軍のり日營はしせ處憂も最々軍露の衛隊順放り方に役戰露日
の大多に戦作の軍本乃し領占に實確き赴ての率を兵の隊大萬一佐少堤て企を領占の日營に時同れ陪を極石大は關
守任に護守の民留居及道嚴は隊備守のもるれ祭を者設戰の時當は碑魂忠りたへ興を利便

會協業實と所役開民の口營



權霸の易貿洲滿向もるたれ々營を榮繁其然自れつに達發の等東安運大時近がしりた港入出輸の一唯洲滿元は日營
の商日在現りなばれす加倍てつ從亦も物産農し加増々益口人の地内洲滿に共と保關のさ地奥れこすは失なるた地
りれ居ら故を輝光に街市新し起を館洋の等會協所開民の園本り餘に千三口人戸百七者留居

社會式株氣電道水の口營



張經の街市新て於に此むしらせ通に料飲てし化蘇な水井し潤浸に下地てし流運は潮海在に日河の河邊は日營
ての始年三掘活し相に流上るさば及の潮海を地源水し立創な社會氣電道水に終り起つ先試の設敷道水やゝるらせ
りなのもして映撮を所務事其は圖す給供に日營舊新を水活

門街臺道の口營



き多入取の稅關其し古同な易貿の洲滿開年十四來爾てしに年十豐成の清はるたれらせ港開の口營てし稱と港其半
て氣は道開海りなと治政營道の立獨てれ難な下治の縣威海に途やく赴に昌隆次漸の況市に放りけ意に津天海上は
し高々益望威に共と物築建の門街てし置を縣州知の近用に。述は力備其し親友を治政の縣日營

頭碼の河邊口營



名と營海開け設な營兵は舊位の今きし稱と港其半り依にせと頭碼を所き近程に城其半流上の河邊は日營は日營
置半ばれたり下でまに地在所の今現に逐り移に流下次漸亦も頭碼其へ加なき遠く漸底々河邊來爾りな所るたけづ
し如の圖況盛の立林檎帆てりは加に共と年は賑股其じ變と日營かし時何は名の

船帆の口營



りあ觀の原海大然宛へ泛を船積半の千數に常上河りなと流巨々益てみ春を水二環渾は河邊るす有な流滔の里百散
てふ順にれ流み孕を風帆白りよ河北小子漁家黄はき近口江通屯家郷はき遠ばれく開びた一路航てい解な氷河風春
りな景光のる走てじ業に風順帆千るけ於に流下ち即は圖すとんせ摩相々舢のもる下に日營

内城の城海



を臨州海に地此は明く多説舊の伐征羅勾高王唐はに周西其りな地故の羅遠謂所のへ古てしに州海の代時遠は城海し
 利用をれ流の河城海に入り取に内部を陸丘の然天てしに異を趣其々増とのもるけ築に地平の他は壁城りたけ設
 るら如に世に風等土淨刹古の寺兒茅松老岩奇の山何欄はに地特の外城餘萬一日人餘千二數戸の内城すなと整入て

隊備守の城海



き置を縣城海はてに國民華中今りたけ設を州海に地此は明く多説舊の伐征羅勾高王唐てしに州海の代時遠は地此
 るた保てり據に隊備守我は序統寧安の方地もるす管を莊牛西りよ城木橋北

場車停の城海



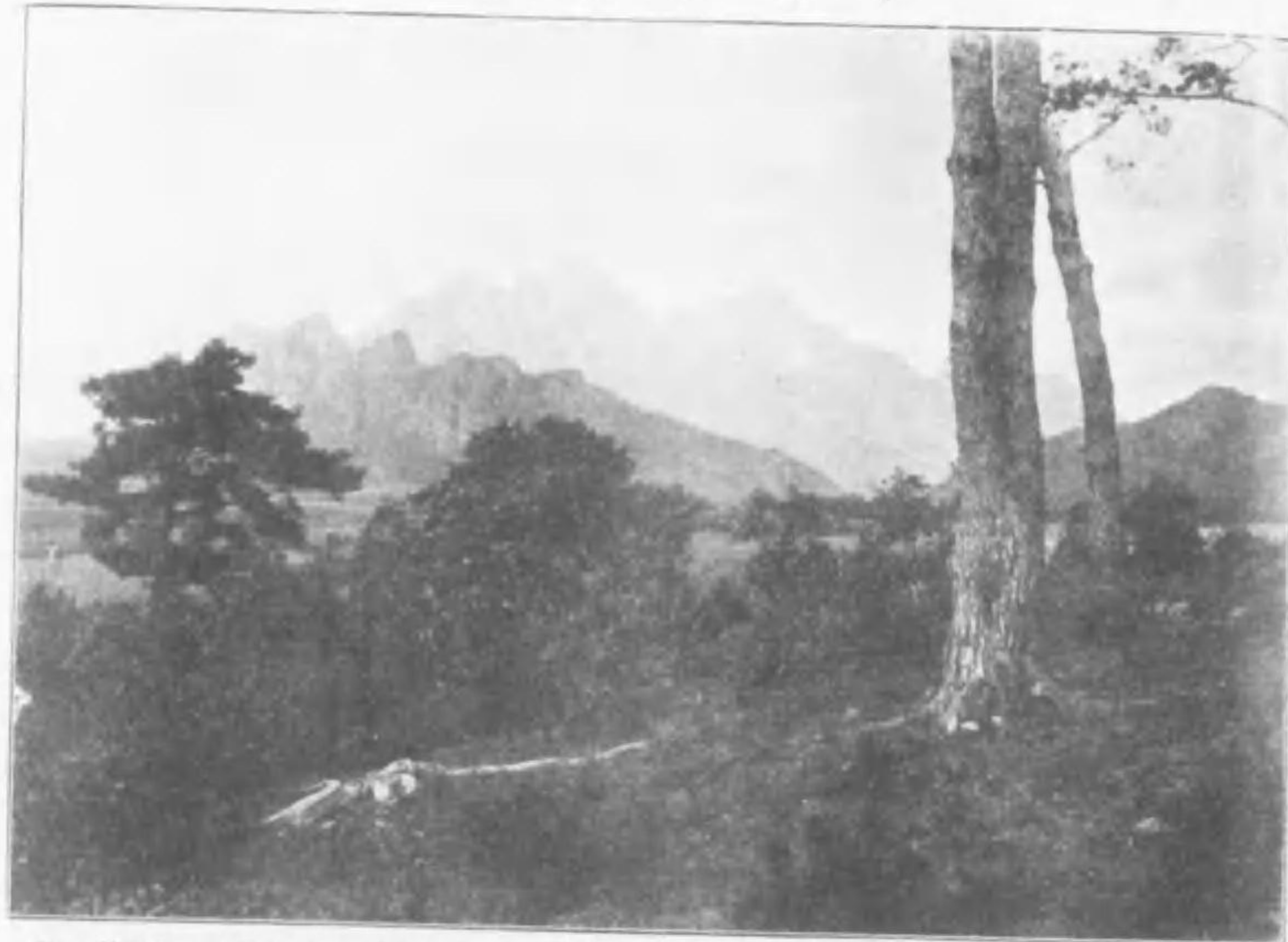
廣地闊に故所るたき置し存な地餘其め置てしと驛岐分の道鐵線支きべる至に縣東安て於に代時道鐵清東に城海
 海く近もるたりなと驛間中に送りよるたび揮に線奉安の在現を線支其は社會嚴縮く茲に橋石大規模のを驛てしく
 し多散集の物貨客旅ばれす比に驛間中の他め爲るたへ控を街市の城

園公の城海



民四しなと園公を地特の帯一近附此りめ前の子孔率大はに麓其し稱さ山石層を丘るな連に壁城りよれ流の河城海
 もとし始はるめ園公の箇好る清な涼時夏時奇の然天しか面に地此さな園機の築造等何の人宿在我りせ供に覽遊の
 し嬉

望 遠 の 山 千



てしに林裡皆しれ何りあ割古の寺安大寺會申寺起祖寺泉龍寺岩香に徑れら知てし山霞りよ代時宗太の唐は山千宮安朱宮博王宮陽朝庵泉南觀雲青觀量無く多のもる一建を觀道徒の士道てび及に朝清がしせ古向を中山此くし久りなのもしせ映景を景遠の山千りよ近附寺摩雙に圓りあ觀のるすに異を所其客主は今れ著も最等

觀 量 無 の 山 千



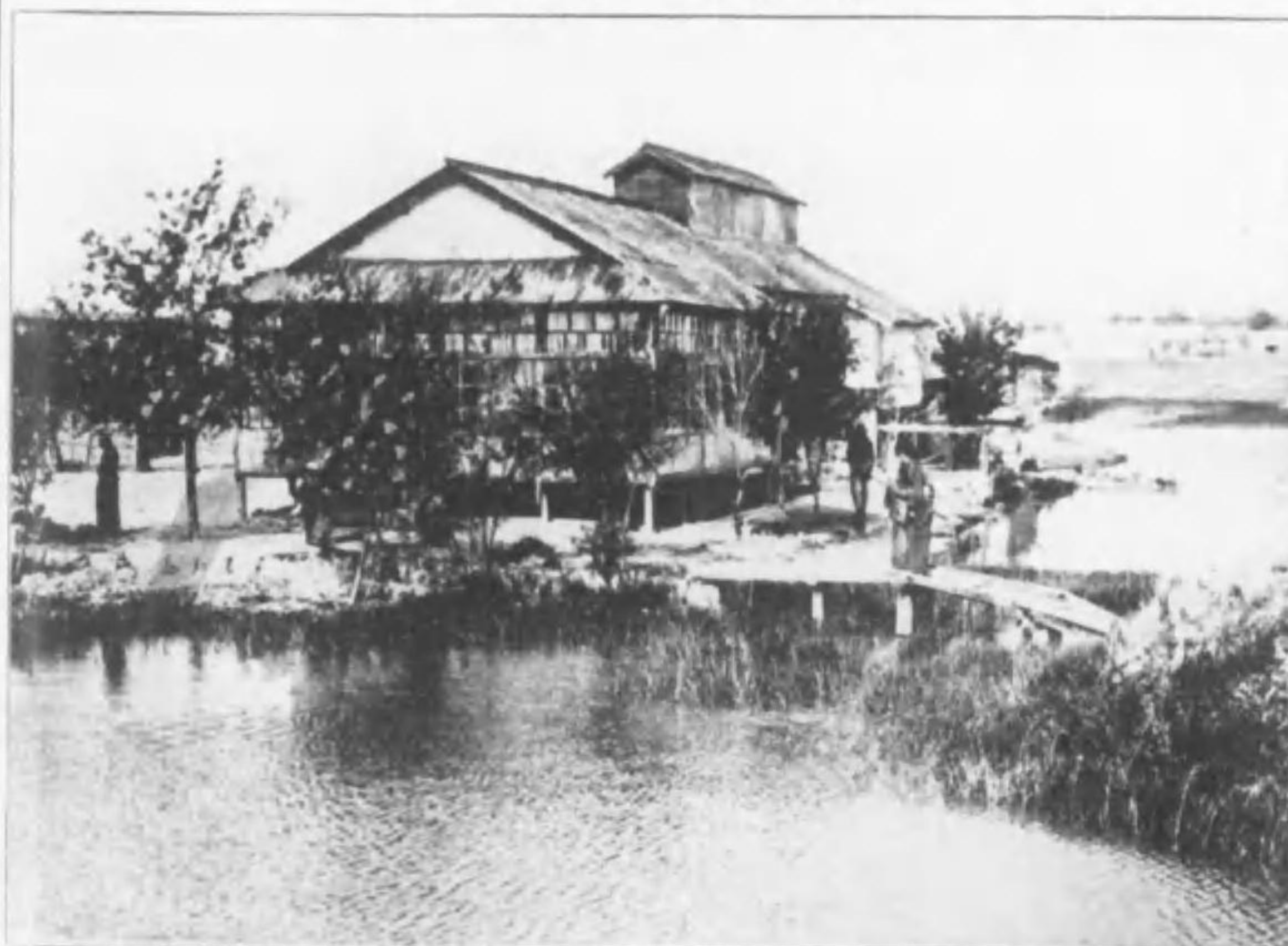
附障てし園に寺起祖は時往もるなま右の士道は今すなと觀量無なものも富も量の産資く多し最園裡中觀寺の山千へ佛を觀道てみ臨に山映し照附を寺越祖てしに昔な岡衣振は觀りな崎並の觀量無れ是ふいとしび結を庵障無に愛りな觀道の箇好にるむ修を行リ惜を遺す侵を凝に常色翠てしく清望眺の顧四びさ岩い老松

隊 兵 砲 の 城 海



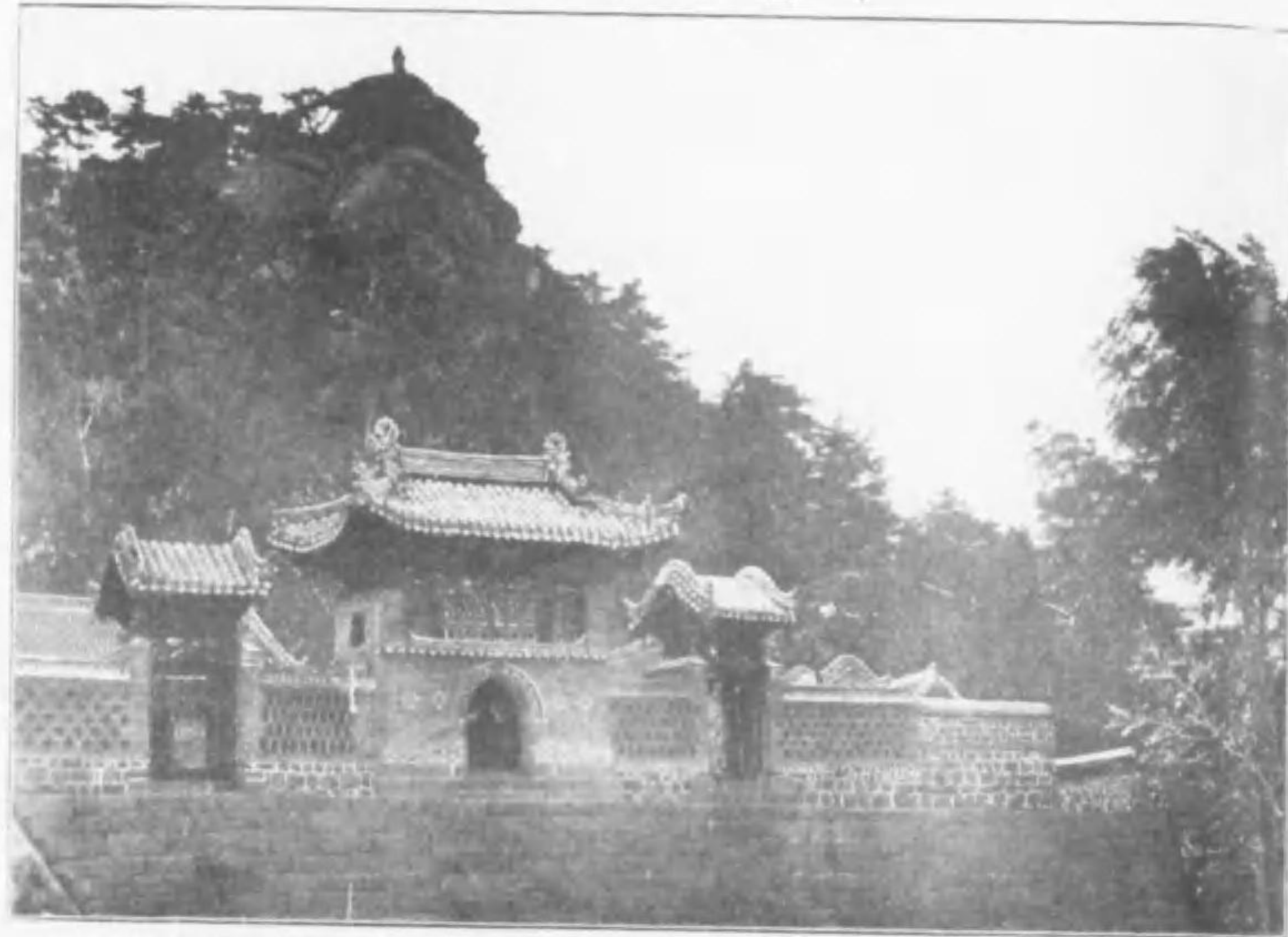
りあるに道街朝鮮の里敷南東の城海は城木柵しせ砲撃を隊大八十二の將申しチーリスザ]將露が軍四第我に役戰露日五紅の餘里二西正は賊戰の團師三第るたゆ申の將中柱るたひ敵を哈危の城海で擊へ迎な軍大の覆宋將清役の清日むしろ跡先慈依てしを力威の軍我るたし示て於に役兩後前てりあに地此隊聯兵砲野軍屯駐我や今りあに蓋

場 泉 温 の 子 崗 湯



湯温はのもきべむ試を遊清てへ浮河輕りなと池小てし源泉其源ざりあ處數十のもるす出湧を泉温地の洲嶺南ち直く多魚奇中池すぞ感なさ寒もるす殊清に之冬假し有な度温の度十八七氏華てしに暖水池みのる見に池泉温のすら足にも美遊曲の清華もきな女の家橋に別中場ばれす命を酒く就に館林清くべすほ上に膳食てへ提に

寺會中の山千



に常門藤すか鷲島瑞てしに種に甚人行す通て向に北に徑路一み圍て以な峰奇方三りな一の林禪大五山千は寺會中
に絶くし久趾鹿は令ししみ飲に潭てし來群鹿樂し爲を潭てし瀝水其時注りあ流溪前寺す報な時に々鐘響てし鐘
りな寶仙好の禪堂侶は果爾一

寺泉龍の山千



玉をのみき吉も最其も難とし多だ甚觀寺申山りな以所るあ名の山頂千はく若山千れ是し如の符も恰てし立眞摩千
中門山中時りあ時明に申垣石の前圍りの圍音觀音寺す爲と寺泉龍あのもるな麗美壯宏も最申寺禪大五と寺禪大
しべく知進なるな刻古てめ極の寺泉龍建此て以しべし讀尙しとれす餘昔字文す記なしりの唐唐に

蹟戦の山鞍



此を國軍二第一第亞利伯西し相に陰天の山鞍を地陣進前しと地陣禦防本を關遠は軍洲滿の露め始の役年八七十三
日七十二翌き聞を戦一第日六十二月八し撃進てつ向に站山鞍りよ面方城木橋城海は軍四第一第我す置配に候上
りせ鎮占を之軍奥でっせ始聞を却退にか俄軍露時此すとんら守にる見な突衝の力首我彼に討

岩奇の山千



と岩奇の下樓鐘るせ書大を字文の時獨藩屏あのもるめ當に致風も最てし蟠龍松老し難とし多石怪岩奇内墳寺泉龍
汪にる影を功戦るたし支助を軍本日軍將依際の役戰清日に方下其も而守非にるな住しす必字文の時獨藩屏す
すと憾遺をしぜ損を畫の岩奇てしにのるたじ點を戦一に壁下はてり

場車停の陽遼



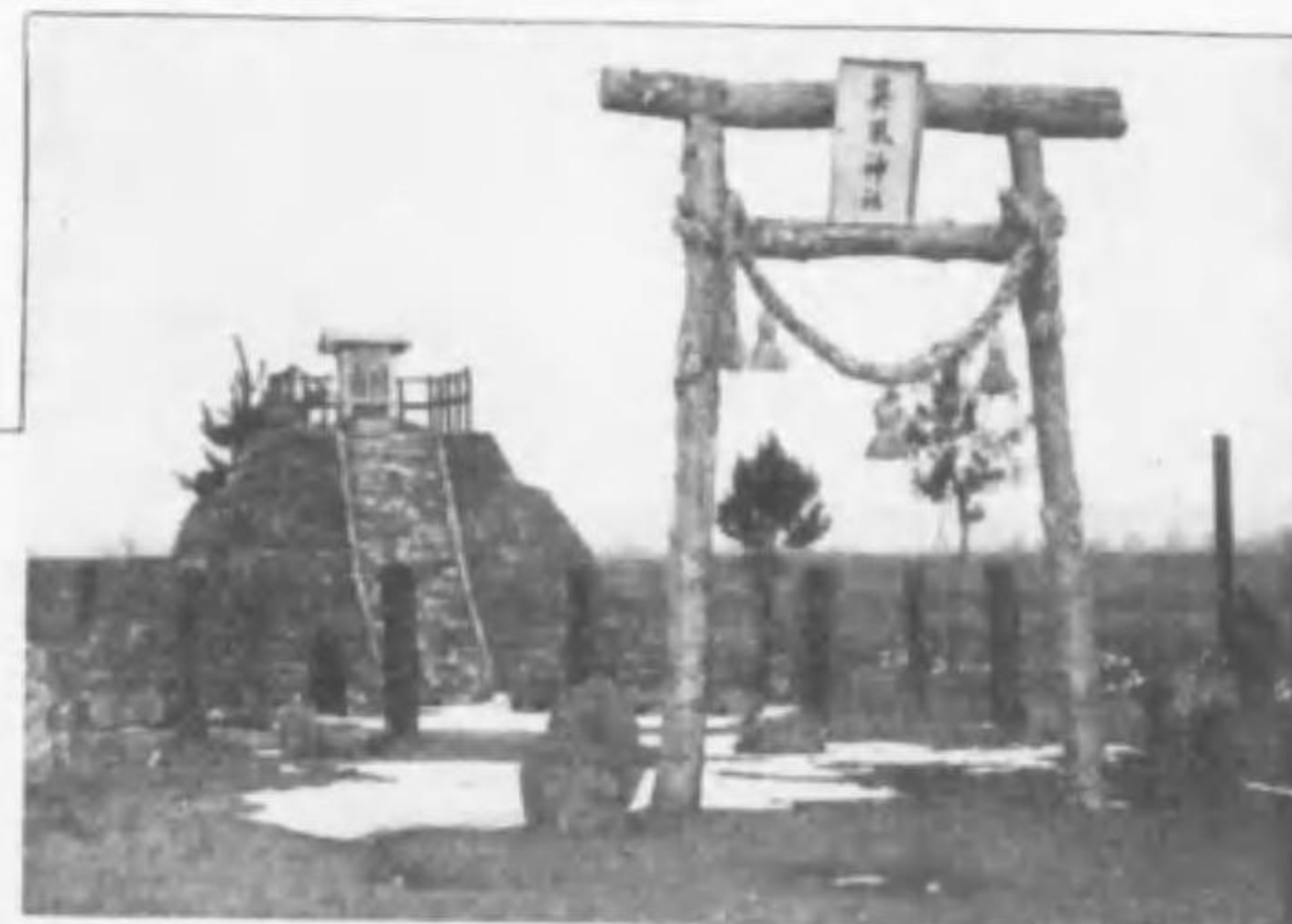
に特しなと驛大の線部南て以を驛三の店房瓦需運主公はて於に代時道鐵清束りあるに開白北西の城陽遼は場車停
 置もるたし移に天奉を驛大央申り依にるさらか多入出の物貨客旅は社合鐵滿りせ築建を屋家てき置なき置に開遼
 るらせ驛に一の驛大七線幹てりあ開機要主の等場工分係理経係保庫庫開機

塔白の陽遼



然昔色古てしに塔佛の内境寺塔廣利古の陽遼元りあ塔古るす沖に天尺餘十二百二立直に央中の地園附道鐵城陽遼
 るす檢を張瓦其日今しどれ然とりなのもしせ修重の基運厨の唐り係に設創の代時漢ふ言へ傳もるさら知を所年
 んらなのもしへ加を繕修大に初清はくら恐し多のもの代時歴康

社神風英と隊備守の站山鞍



に方北の堡龍嶺りなと山開山龍風山鞍し夷隨く漸り走に西原山の山千てしに門開勝天るけ於に南城陽遼は站山鞍
 七崇と社神風英し立建を殿刹に内橋中平二正大り在に部要の險天此に隊備守木す浸に原平河遼てり對

蹟戦の堡山首



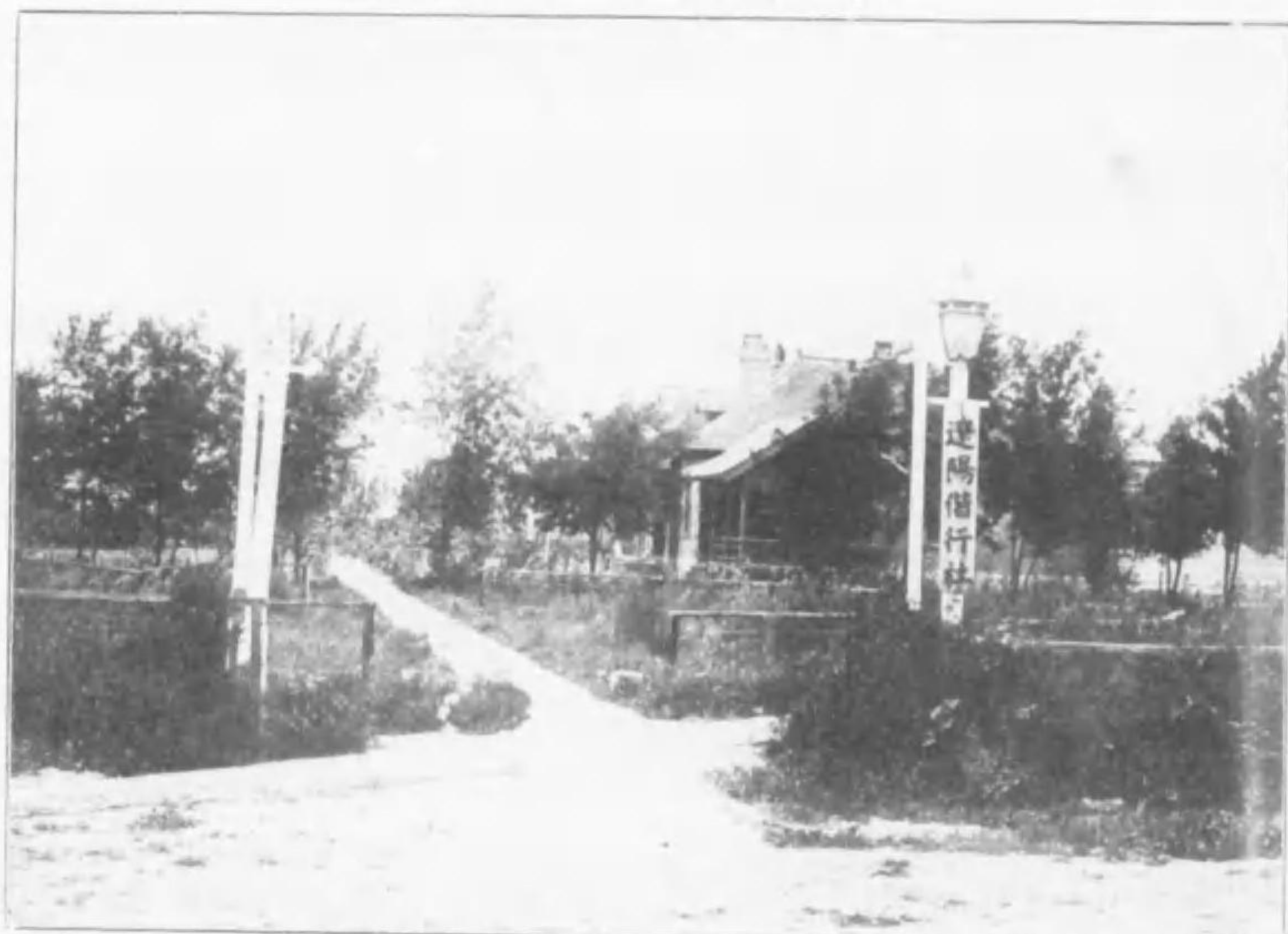
片め攻に山嶺を淵孫公てし時侵を地此軍の懿馬司代時國三ふ云と山孤りな蹟戦るす立獨に外郊餘里一南の城陽遼
 山此を圍軍一第の軍將1クレベルゲツ1軍二第の將大奥はく近め駐に上山此を理てし征親を麗高宗太はに代時の
 ずらかへるさせ資に料史臨登共非是のものた家史歴りな所しせ戦激てし圍包に

舎官長團師の陽遼



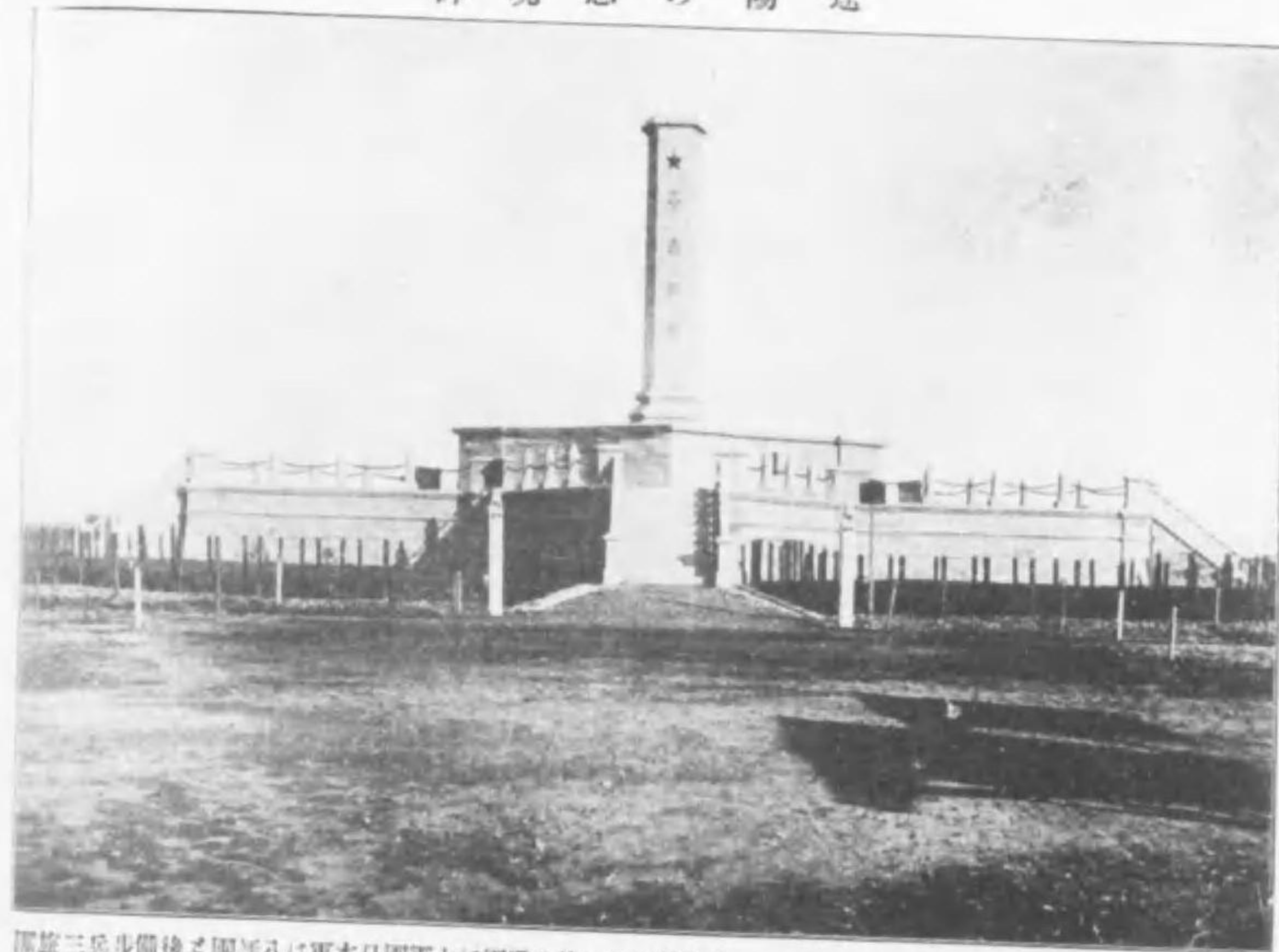
元山大官令司總軍滿我後てれ破軍露てに處しせ泊駐の將大シキトパロケリ時當の戰會大遼年七十三は物建兵團師軍駐洲滿に現のもの有な史歴るあ譽名の等しりたれらて先には館族御の下殿族皇軍我遼現りなと門標の飾りた舎官の長

社行借の陽遼



郊すらちのいな地餘の築機に別て於に外の學講兵後には卒將るす成出に辭滿てれ別に子妻くし久れ離を離放く景影撮を前庭りよ門正は圓りた園樂の一唯校將に實は社行借て於に上るす持種を風土然超すは習に風雷すま現に是りな境の靜幽閑清に離な聖市く遼てしにのもし

碑功忠の陽遼



匪族三兵少備後と團師八は軍本日團軍七は軍露る終に日四月九りま始に日五十二月八の年七十三は戰團包の陽遼市るなと公人主の陽遼に産我てに生な者傷死の萬五我彼果結其す續繼を戰激るれ頁に四百十てして以な數多のそりなるす慰な魂忠の死戰時當に實は碑忠の遺石るな端西の街

部令司團師の陽遼



なるたけ續を關激の間日六種連の團族備後箇三團師箇八の我と團軍七の軍露はと戰會大の陽遼中役戰年八七十三きりた地源策の軍將シキトパロケリ時當に實は部令司團師の在現りなるす稱

社 神 陽 遼



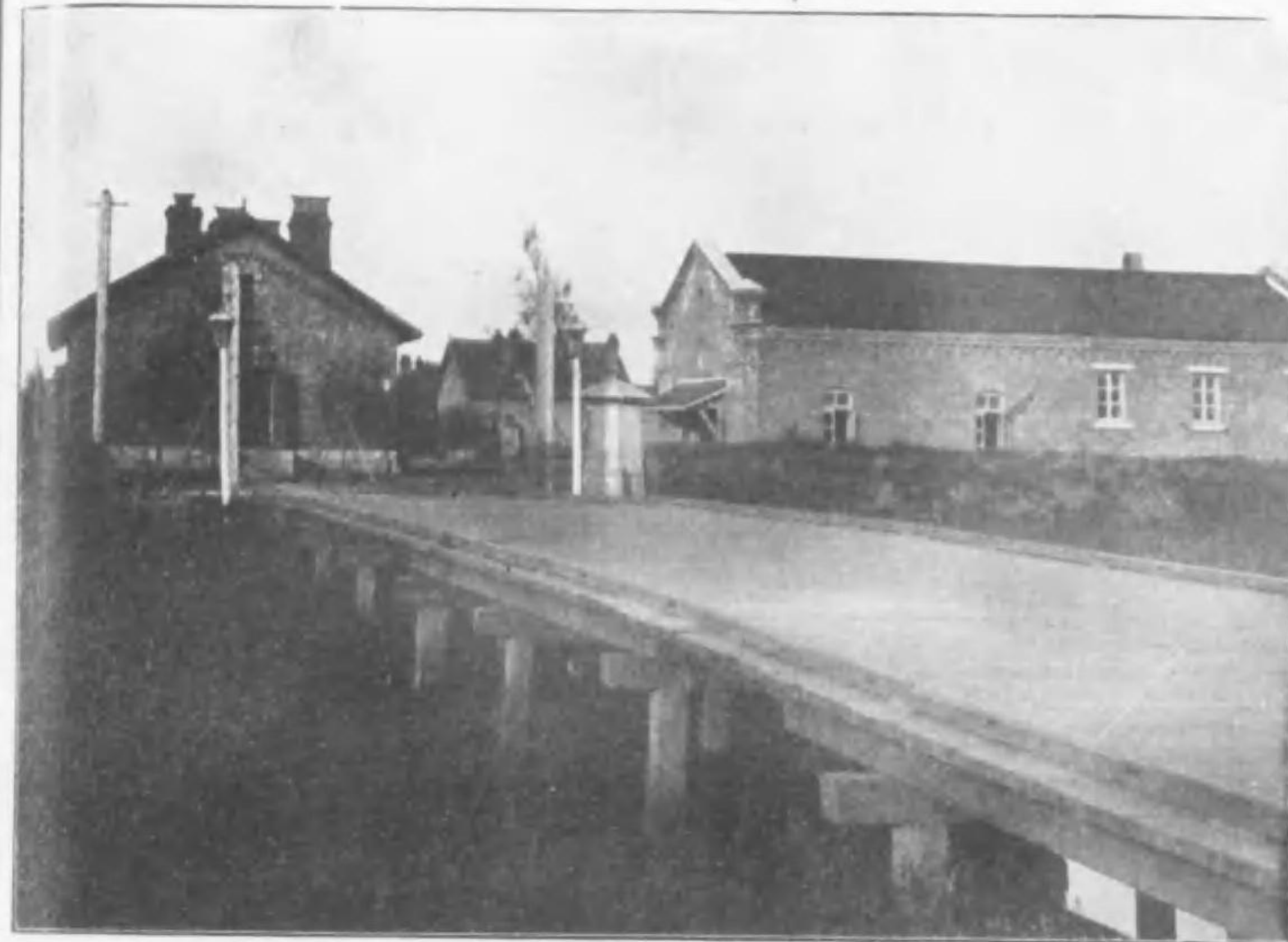
舊の寺宿廣かて於に莖すらかへるかな神土産にめ爲の孫兒し多に日のもるす帯妻く近に千三に眞能同る在に陽遼
樹老墳一しるあ色通てれす比に社城招の順族神氏の連大る記き書てへ迎を聖神の國母し下を所るす鬱蒼樹老中址
し清湖島頭楢くし涼風陰縁に故がるせなを突の園公ら自てしく多

院 醫 鐵 滿 の 陽 遼



と勢のるす加増に第次者患の支目りは加く瀬川信がして先入室病てし修改を庫倉竊土半の代時殆露はに際の創草
創すらなみのきな色通てし比に院醫の春長嶺殿天奉して於に模規其りれ至にる見を物築建新き如の圖に終てりな
る見なるた長の日て却はて於にきし久の語

隊 兵 工 の 陽 遼



てしと舎營の兵工在駐るな鏡精我は今處しせ割駐くし久の軍露てしに物造建るたし築修の國露代時清東は營兵此
りれ居き布な響聲

隊 兵 歩 の 陽 遼



固師全れらせ定撰に地此を部司令に特は軍屯駐滿洲我り依にき多物築建の代時殆露し位に央中の道鐵滿南は陽遼
は營隊兵歩てしに兵二工歩はるす屯駐に陽遼すどんが助にる所立無鏡の高二下の令一づ出りよ地此に實令軍の
りあに堅暗北

廟爺老の陽遼



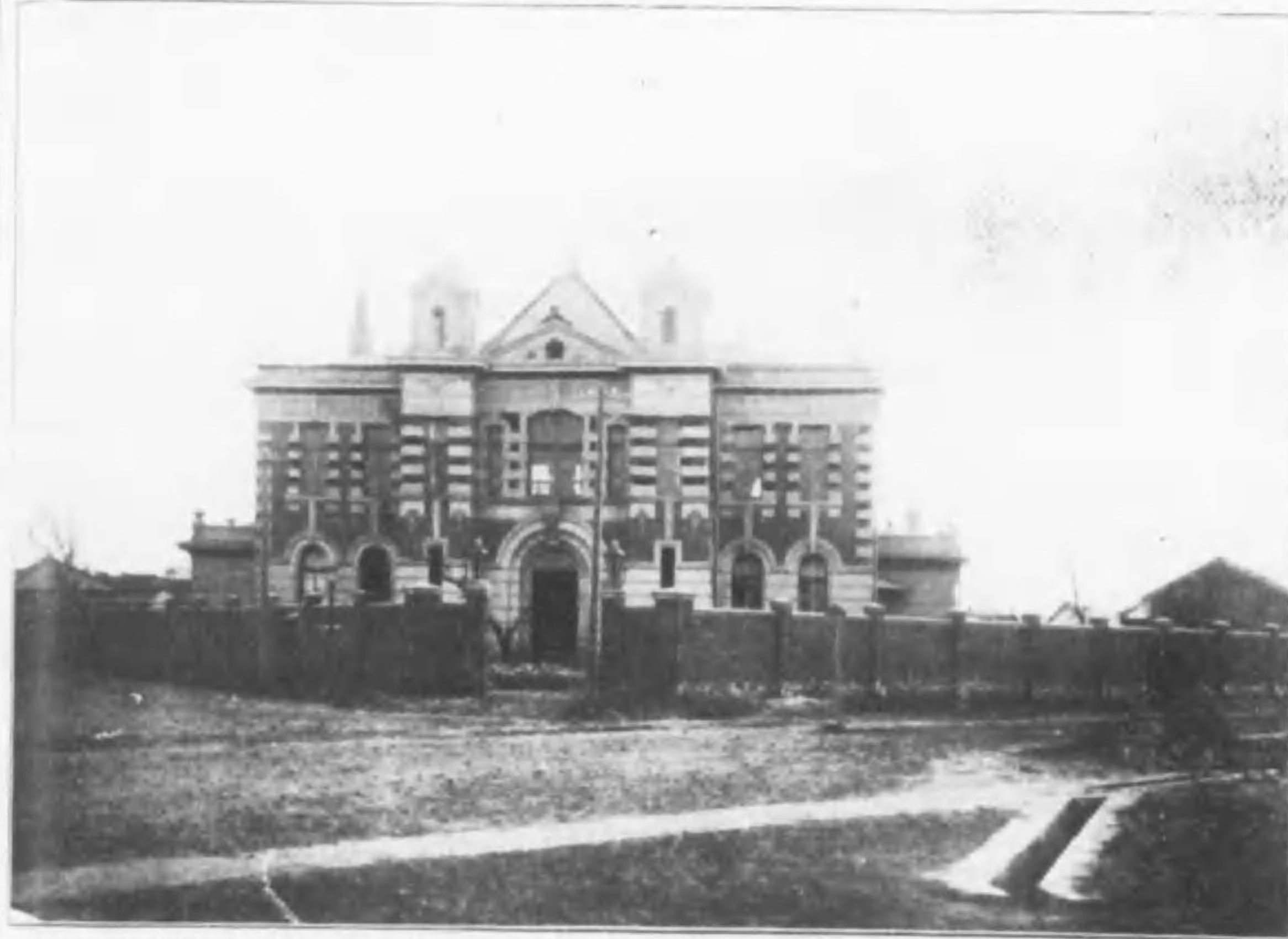
明元もき山にるめ討物道の時往り換物り移星もどけな市城るめ富に史歴も最中洲滿てしに平襄の代時漢は陽遼ありに内境碑古てしに廟古しれさ築建に歲の酉乙元至の元は廟爺老の關西の語を古てし存猶今は物築建古の代時りた終な雷星の年百數れ概亦變亂舊古てし概遺構もるたれらで修重少多て終を清明

街市の内城陽遼



浜の明も端に河子太き間を門六くか短に北南てしく長に西東歩九十九百三里清一十間周尺三丈三き高壁城の陽遼一此商巨買大てしに影攝のり通街内城は圓す塞崇ごん哈は今城の面三のもしせ築修の莊業雲馬揮指都同年武す比標に終

署務警の陽遼



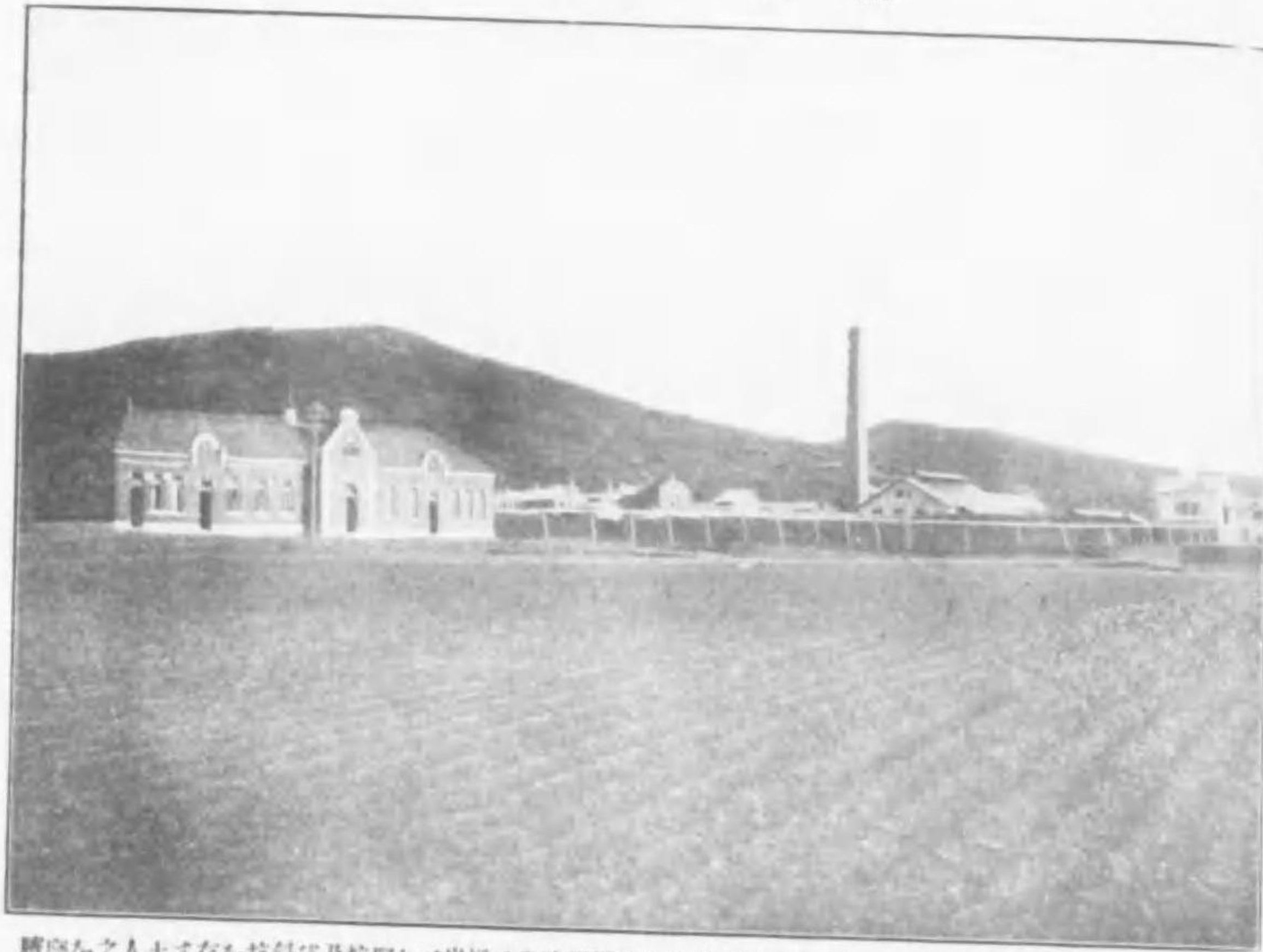
のしるす住移の人耶り依にしりた地深旅の軍洲滿國帝謂月箇七約でまる至に戰勝決天奉りよ後戰大の地此は陽遼き置に中央の街大地風用を署務警は府督部上必要の安治し算を百五千二口人猶もるな委の憲宣少多今現く多も最し安て以民市むしせ檢を違非夜甚

街洋東の陽遼



一は初當りせ成形を街市てしにち忽開る至に關西りよ近附塔白く多だ甚のもるす往來の人本日中役戰露日は陽遼れなま街市本目るた然靈は今め改を觀市其次漸び及にす巧な畫經區市社會銀儲のしせ入出く如の牙大屋家の時的す算を上以千二口人街市り

坑 炭 の 臺 煙



廣原を之人士す存を坑斜が及坑整しせ炭採に代時道鐵清東り在に餘理九方東りよ露露煙幹道鐵南は坑炭臺煙
無く強力火質炭す爲な炭採の外内場百三日一し續繼を業事てしと坑支臺煙坑炭煙は社會鐵礦りせ稱と管煤の由
し多用需の等(屋湯)斯炭(場造製酒家高)備燒に故りるな煙

隊 備 守 の 臺 煙



據に地此は部令司總軍滿清我頃の陣對河沙露日役年八七十三る起にるたけ設を臺煙復るふ傳を警時往は稱の臺煙
禁を情の憶同てり依に舎營隊備守此は祝戰の日往も難としなのもきべる見等何村寒一るた池りよ寒りなしたりた
むしらさ得

門 衙 州 知 の 陽 遼



予見な張事新きべす稱等何だ未もるなと國民華中今す國に者天奉てしに處る可を政行び及法司の内州陽遼は門衙
必はに廟寺門衙るな主りけ於に那支りな轉門はるゆ見に左の圖し知りのししせ新一て於に式形の民撫官司に僅只
つ建なもの種此に右左す

樓 星 魁 の 陽 遼



の目一下脚皆は舖商衙官の内城しむ望を張張弓嶺沙紅く遠し取俯をれ流の河子太く近は壁に際北東の壁城は樓
台と飾畫の壁城にら徒くならす像偶の碑星てし殿寔は今もか而としりな閣樓るれ祭を星魁時往く即る來り集に内
るば弄に雨風てり

三塊石の戦蹟



三塊石の山嶺北の許里原に在る一帯は、日清戦争の際、我が軍が激戦を繰り広げた戦場である。この山嶺は、戦後、三塊石と呼ばれ、戦蹟として知られている。

蘇家屯の守備隊



日清戦争の際、我が軍が激戦を繰り広げた戦場である。この山嶺は、戦後、三塊石と呼ばれ、戦蹟として知られている。

萬寶山の戦蹟



日清戦争の際、我が軍が激戦を繰り広げた戦場である。この山嶺は、戦後、三塊石と呼ばれ、戦蹟として知られている。

石硯山の戦蹟



日清戦争の際、我が軍が激戦を繰り広げた戦場である。この山嶺は、戦後、三塊石と呼ばれ、戦蹟として知られている。

所務事坑炭順撫



移事の遺木て於に並す探掘な額巨の噸千七や今がしりさき過に炭採の外内噸千日一はて在に代時政軍は坑炭順撫
すくじ同な模規其と社本鐵鋼ごん哈とこる守任に務事てし立獨もれ何課各りなと館巨の造磚てし變一は所

園公和大的順撫



しなる時に順撫くら悉中滿全はき如の備設房暖の期冬くな獨遺備設の般諸等場劇校學院醫宅住踏道街市の順撫
設の他其樹植てして園公な場廣の前所務事坑炭年先ち乃りせその愆なく缺を園務の箇好にける緒な涼時夏もつり
りあ像銅の長坑炭田松放に央中の園守ら見にるす所てしく若月歳た未るさ施な

場車停の順撫



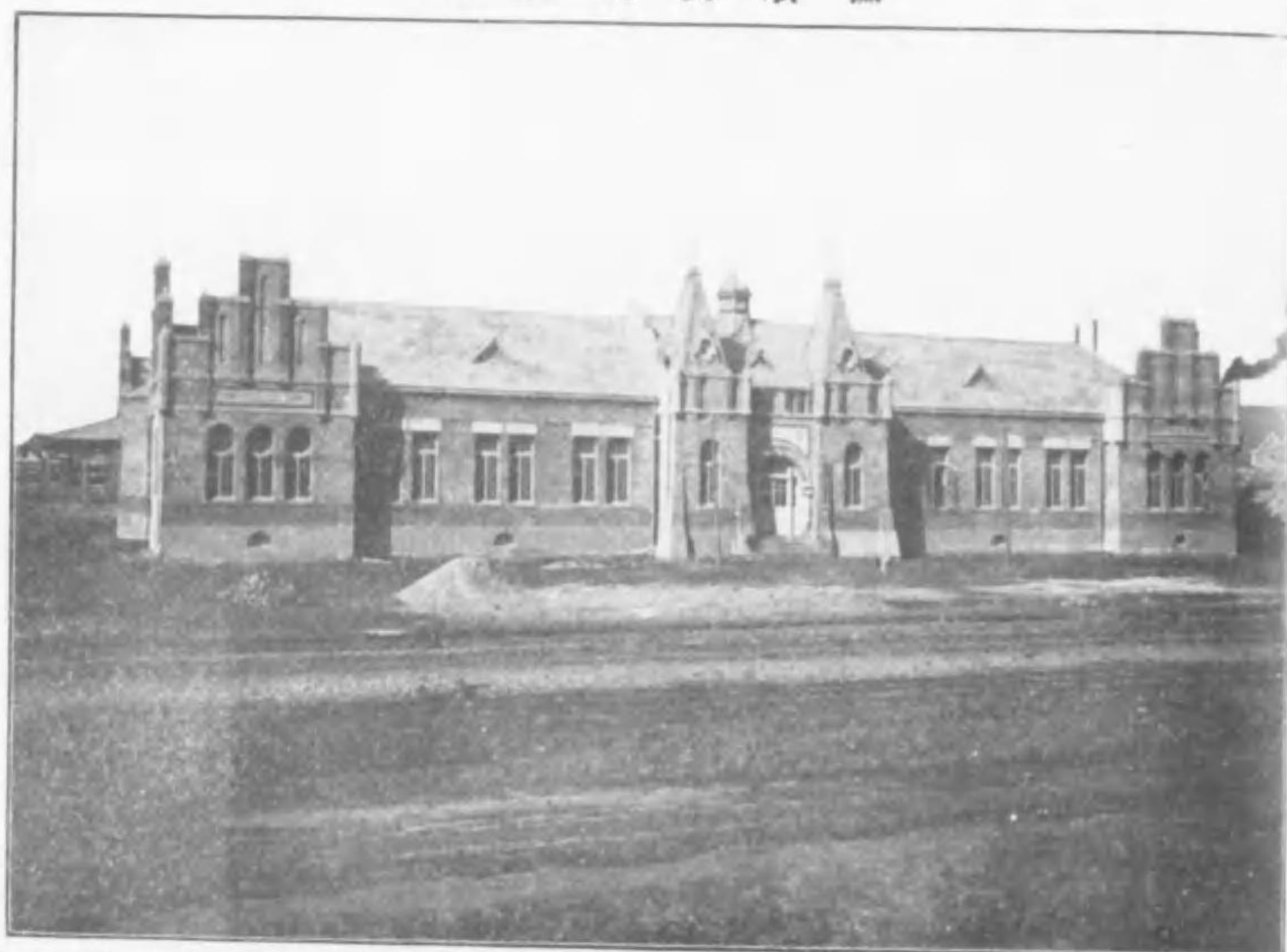
場車停てれつにるす張横を模規其次漸の業事坑炭社會鐵鋼がしりな品製未然全はて於に代時道鐵清東は營經順撫
於に來將き近もるごせ違發に送る製てしと街市だ未地の近附りれ至にる見を物築建大圓如に達しと要必な設新の
りた假にす爲な重の途前て以名の業金千んらなと巷の升一金升一土は地此す必て

坑炭の臺虎老



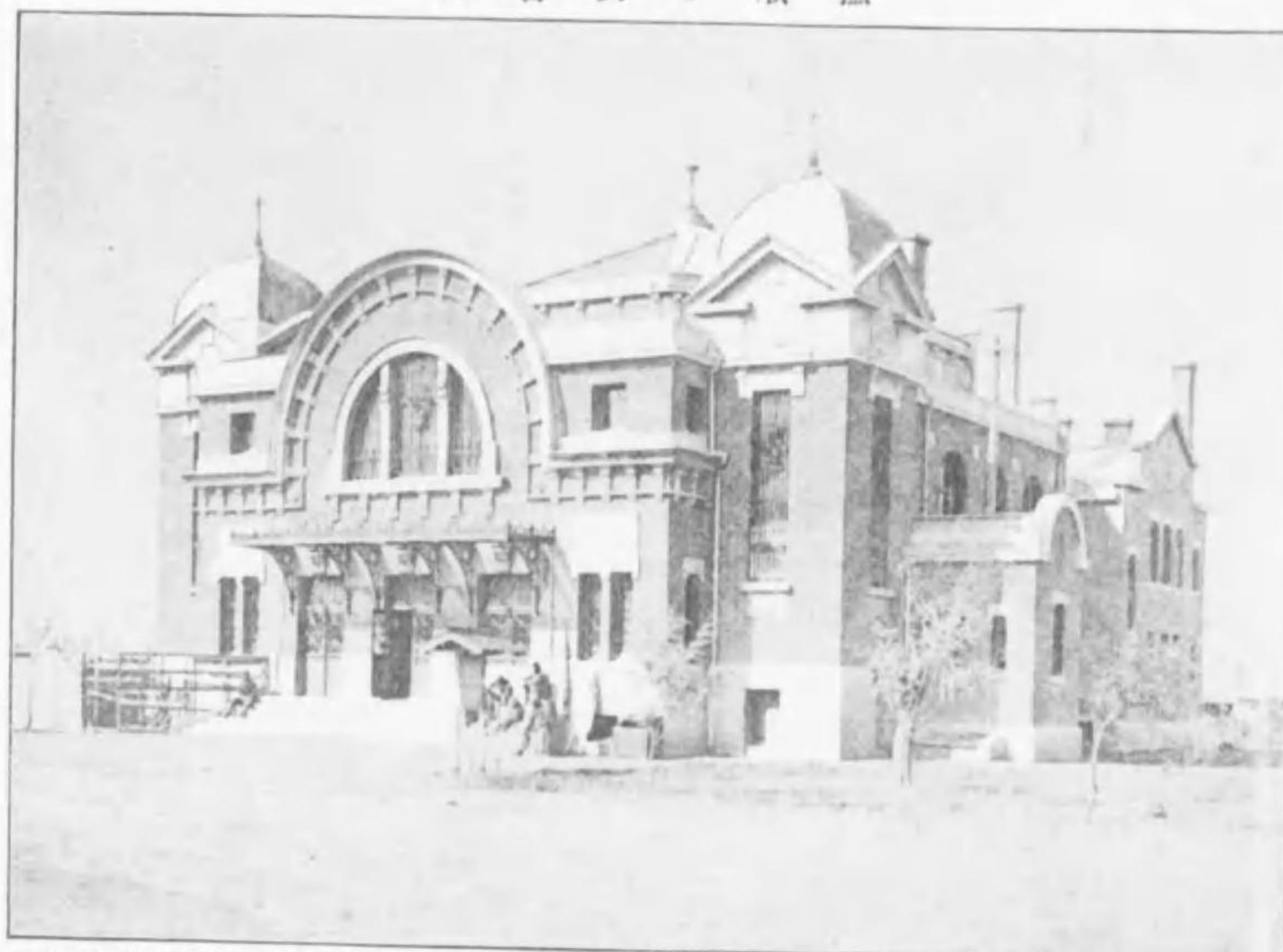
はに頃しせ炭採が等免承王、壽翁人清て曾ふ云と坑炭順撫な坑炭の體一るせ互連に村箇三の臺虎老鑿柏楊寨金千
二轉り移に利權の行銀清露後其りせ有な權炭採に東河は姓翁西河は姓王し別大に西河東河てしと界境を川鑿柏楊
りなのもるたれき承繼に社會鐵鋼の時現りなと業事帶閉の道鐵清東て

院 醫 坑 炭 順 撫



人耶住在地其餘萬一約員全るす事從に業事坑炭すとりな院醫此のしきべる見てしと花に特中るせ全完備設の百凡し萬用信の般一て得なきし宜亦選の員職職看護員醫りなる居れさ此に院醫此皆は命生の千四

堂 會 公 の 順 撫



以て充に場會集常平に故りあ房戲那支の設私に已市市那支しどれ然りなもしせ設建てしと場劇演ともは堂會なる足にるす稱と一唯洲滿南てし駕凌を揚劇の多幾連大に。造は物業建此のてしと揚劇すなと所樂娛の員坑炭

舍 宿 の 員 事 從 坑 炭 順 撫



な題股の日今てめ始び及にるす業經な坑炭社會職満もしりさぎ過に村寒小一來元は察金千るな地在所の坑炭順撫松放りあ所るく缺て於に利便樂慰く如の地街市線消他其連大共員事從坑炭及び民市て以なるなのもれ至にる見むしせ得を安慰の端萬宅居てしを員事從し起を街市宅社るな大壯き如の圖てり依に畫設の長坑炭田

堂 會 教 の 順 撫



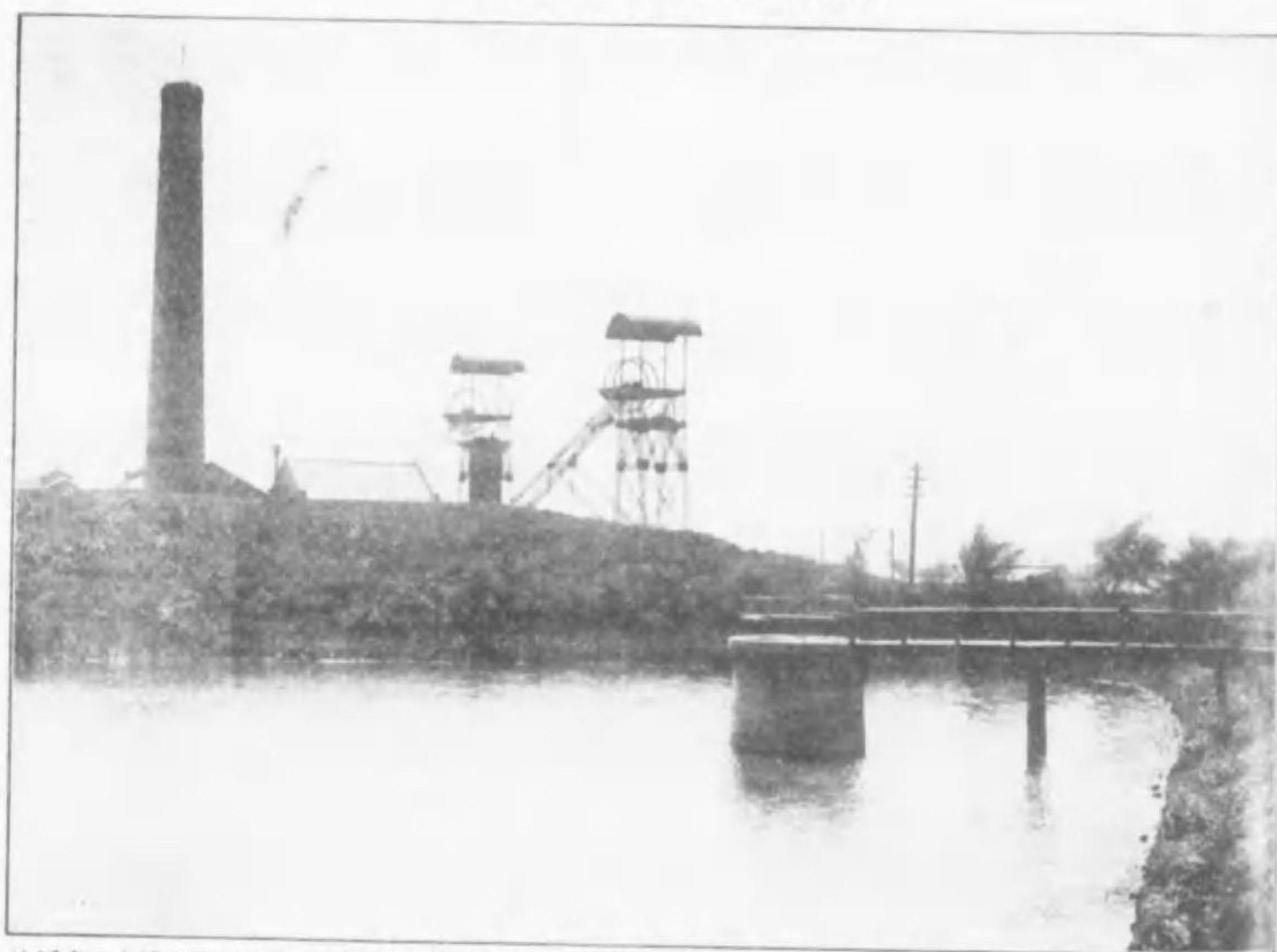
總高僧名々時付設を堂會教りある見に茲者事當坑炭りた事要必の切痛に特はる謀を上向の性品想思て於に地開新むしめ勉に敷布て以めしせ任常を僧寺願本時現むしせ問題に者住在般一てし請招を

街市舊の寨金千



撫るあに岸右河渾は順撫すらかな跡のもふ迷に城區稱名のと順撫と寨金千々往者るざら到に順撫た未てしに人邦下の名其も落村一なる寨金千てしく高名の城順撫時當役職の露日りな地在所の坑炭は寨金千のもるせ指を城順す映撮を景光の時現しりなに盛殷てしに街市那支の寨金千に廻らら如に世てしく坑炭順撫來爾りよせ容色に

坑山大の坑炭順撫



撫匠意は上博て於に技りたし呢依を發經の切一坑炭順撫に土博田松放は爵男爵後裁總前やるさ設創の社會談同野は廻りせ炭著てめ始てしに尺餘百二千一年二摺結に請を法力炭採の模規大てし開鑿を坑大の郷東山大に達得りな景全の坑山大るた見りよ池水

校學小の順撫



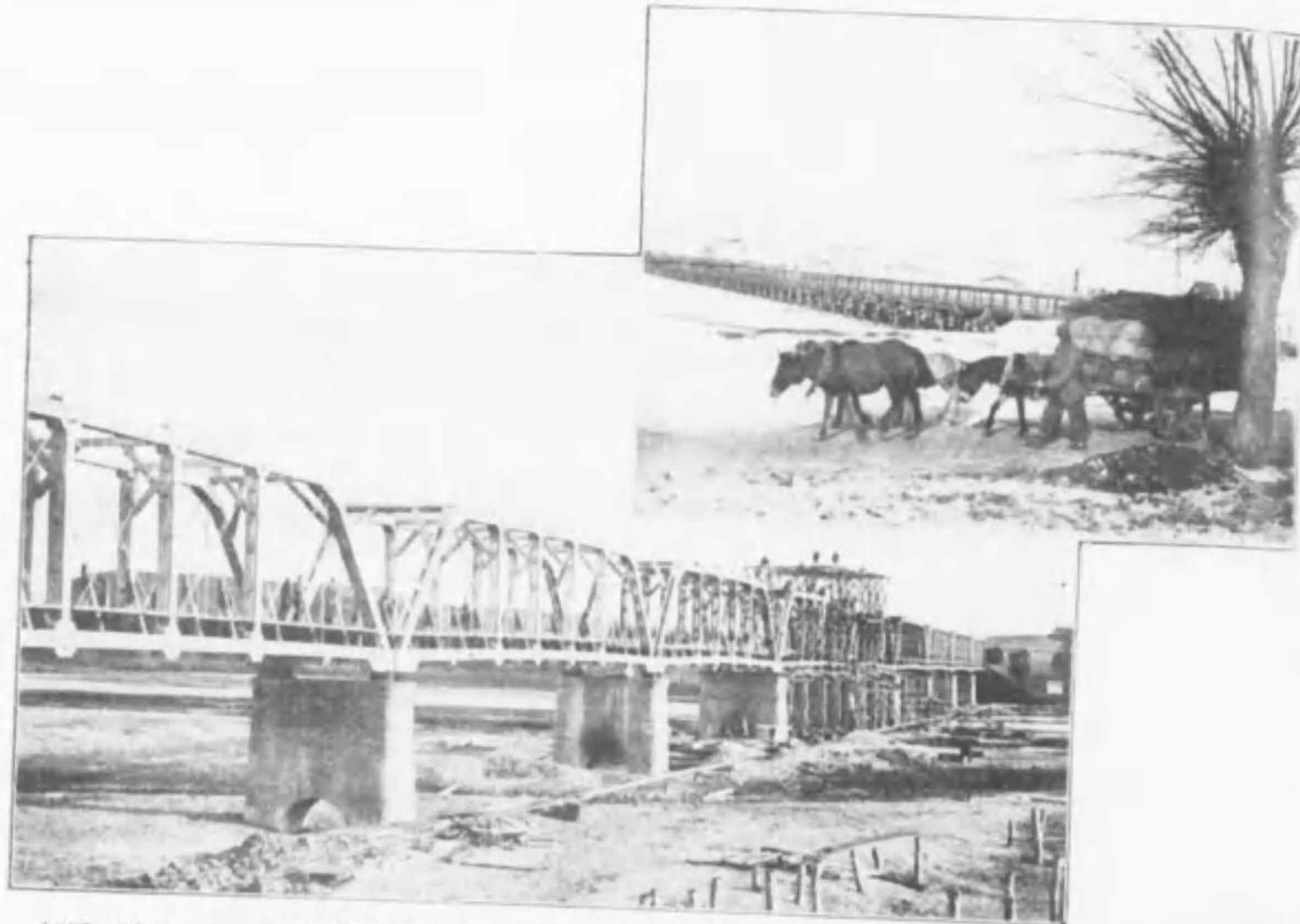
人餘百八千數戸者るす宿在に地此や今もか而ふ云としりさき過に名十三童兒學通時當り係に校開の年十四治明りれ至にるす算て以を百五に實は數徒生るす校登々日て隨りなと邑大の上以萬一口

署支務警の順撫



上移に城順撫を能仁興に最國中りあに同の件伯と署務警天奉亦模規其は署支務警の順撫るた身分一の署務警天奉りか以所しりあ備設署支務警勇我れ是きりたし置設に寨金千なる地在所坑炭を局警巡し精改と無順撫て以

橋安永と橋國四の順撫



橋の軍ヲツキリテ其左の軍露はて於に時當戰會天奉らせ設架ニ流々河軍同のと城順撫と地在所坑炭は橋
 年三十四治明がしせ對策に那支後復克和乎す名命と橋國四分因にたし領占を之戰名露師龜丸の軍江錄鴨我りた
 りな橋國四の時當は圓上く名と橋安永てり成橋最大き如の圓中年二正大りせ失流壊破てに水流大

城 順 撫



関を門二北南樓規壁城むしせ屯駐を人旗に地此び及にるす進南に達し破撃を軍明宗太清の係に造築の代時明は城
 此も戰會の露日年八十三治明も關戰明清の年三命天てしに脈造の朝清は脈由るれ繞を北城す住居民旗の餘子一き
 しべす爰色古す存塔古上丘の外門北りあ影凌の橋壘築軍露に處隨頂丘橋今りせと險ヲ

坑郷東の坑炭順撫



餘の時戦りなるたし冠を姓其てみ因に官令司總の軍海陸征非我るけ於に役戰露日に俱ふ云と坑郷東ひいと坑山大
 やすらな可亦すて以を名其にるす冠に坑炭るた得に

業作の内々坑炭順撫



ヲ用明てりあ扉門るな牢堅に毎る降を階一く如の閣樓の階四階三てし疊重又く如の踏巻道横縦は道坑の内坑炭
 突の内坑く揮を壁炭てつ揮を器岩穿夫坑處ふ飛てして風懸し起を風俗[ツット]し設布を踏蹴揮處るた々閣黒
 りな觀壯てり破を閣の玉羽鳥燈

奉天の停車場



奉天停車場の概況に依りては、中央幹線に於ける最大の駅にして、社会主義的建築の特色を呈し、その建築費は、約千餘萬圓に達する。其の建築費は、約千餘萬圓に達する。其の建築費は、約千餘萬圓に達する。

奉天の停車場前



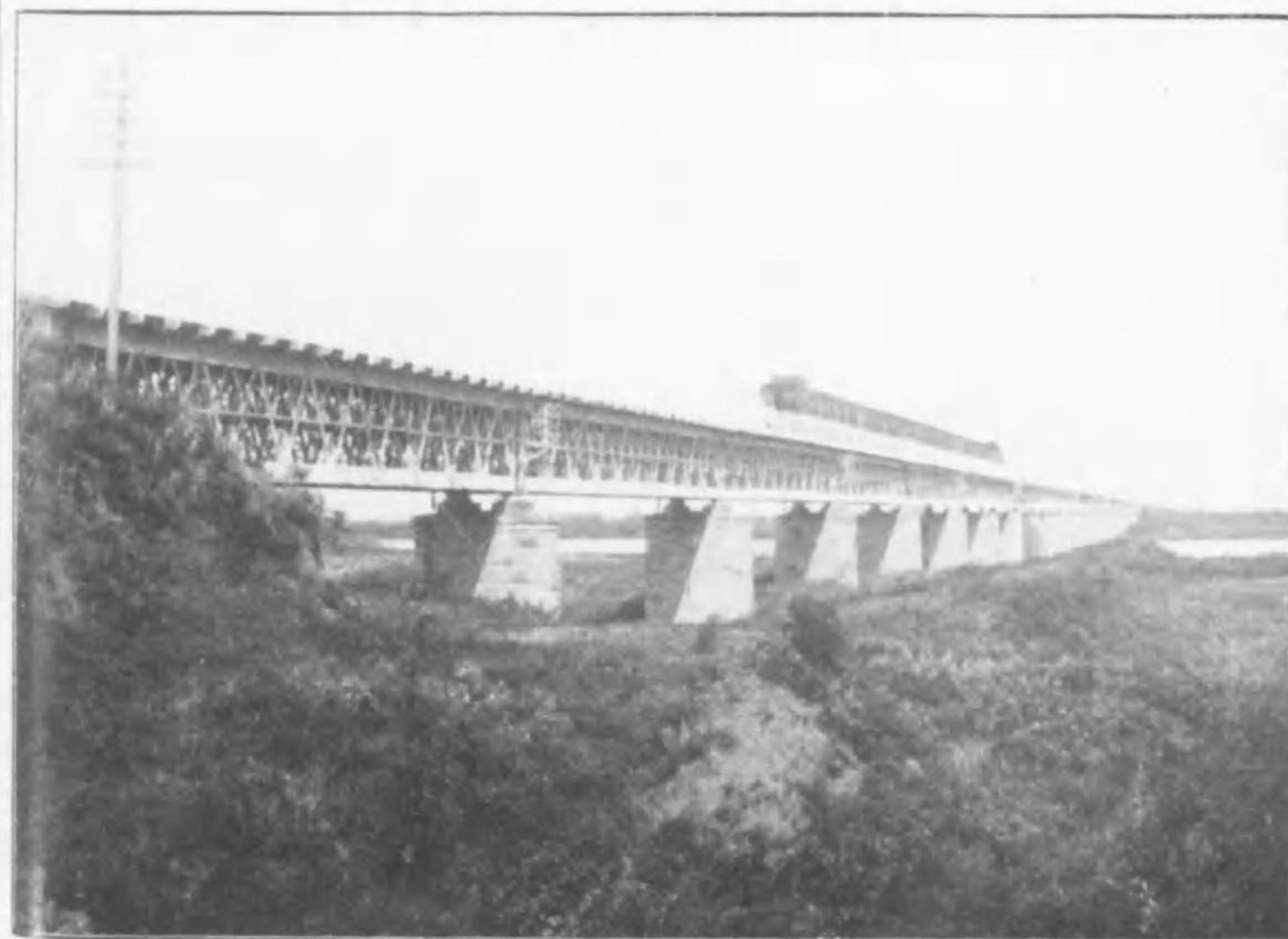
奉天停車場前部の概況に依りては、中央幹線に於ける最大の駅にして、社会主義的建築の特色を呈し、その建築費は、約千餘萬圓に達する。其の建築費は、約千餘萬圓に達する。

撫順の守備隊



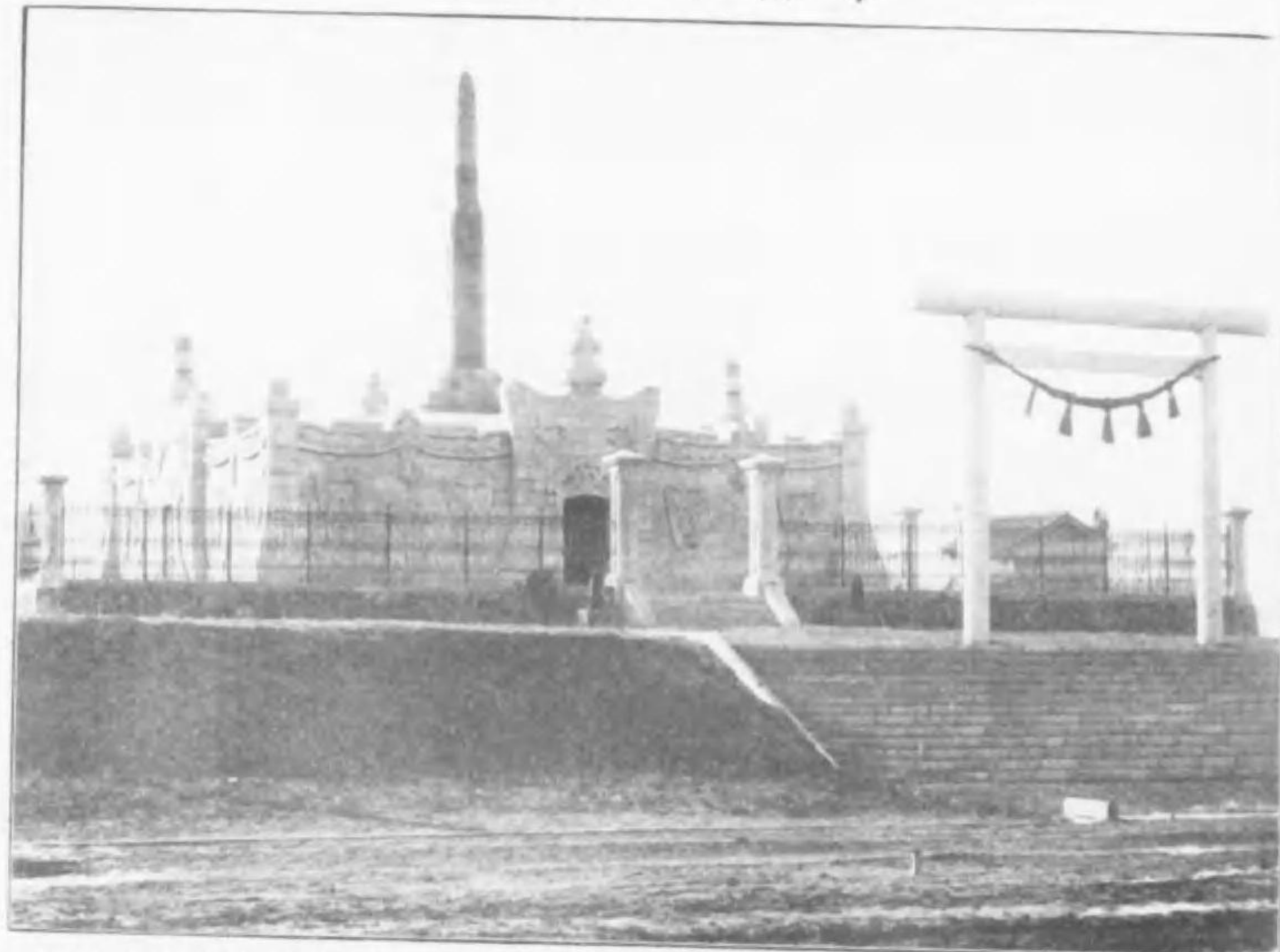
撫順の守備隊の概況に依りては、中央幹線に於ける最大の駅にして、社会主義的建築の特色を呈し、その建築費は、約千餘萬圓に達する。其の建築費は、約千餘萬圓に達する。

渾河の鐵橋



渾河の鐵橋の概況に依りては、中央幹線に於ける最大の駅にして、社会主義的建築の特色を呈し、その建築費は、約千餘萬圓に達する。其の建築費は、約千餘萬圓に達する。

碑魂忠の天奉



屬附方四の城天奉は神りに在下神魂忠此て敢く悉骨芳其し多だ甚のもしせ死忠の幸勇將驍我と際し戦會大の天奉
んら起く漸進高層大り成に既謀計區市の地屬附道鐵がし見なるす墓園の草秋くし久野原の近附し立屹に中央の地
しべるた製美一の中街市新ずらち遠亦も碑此にたたび向に運載るすこ

司公道鐵車馬の天奉



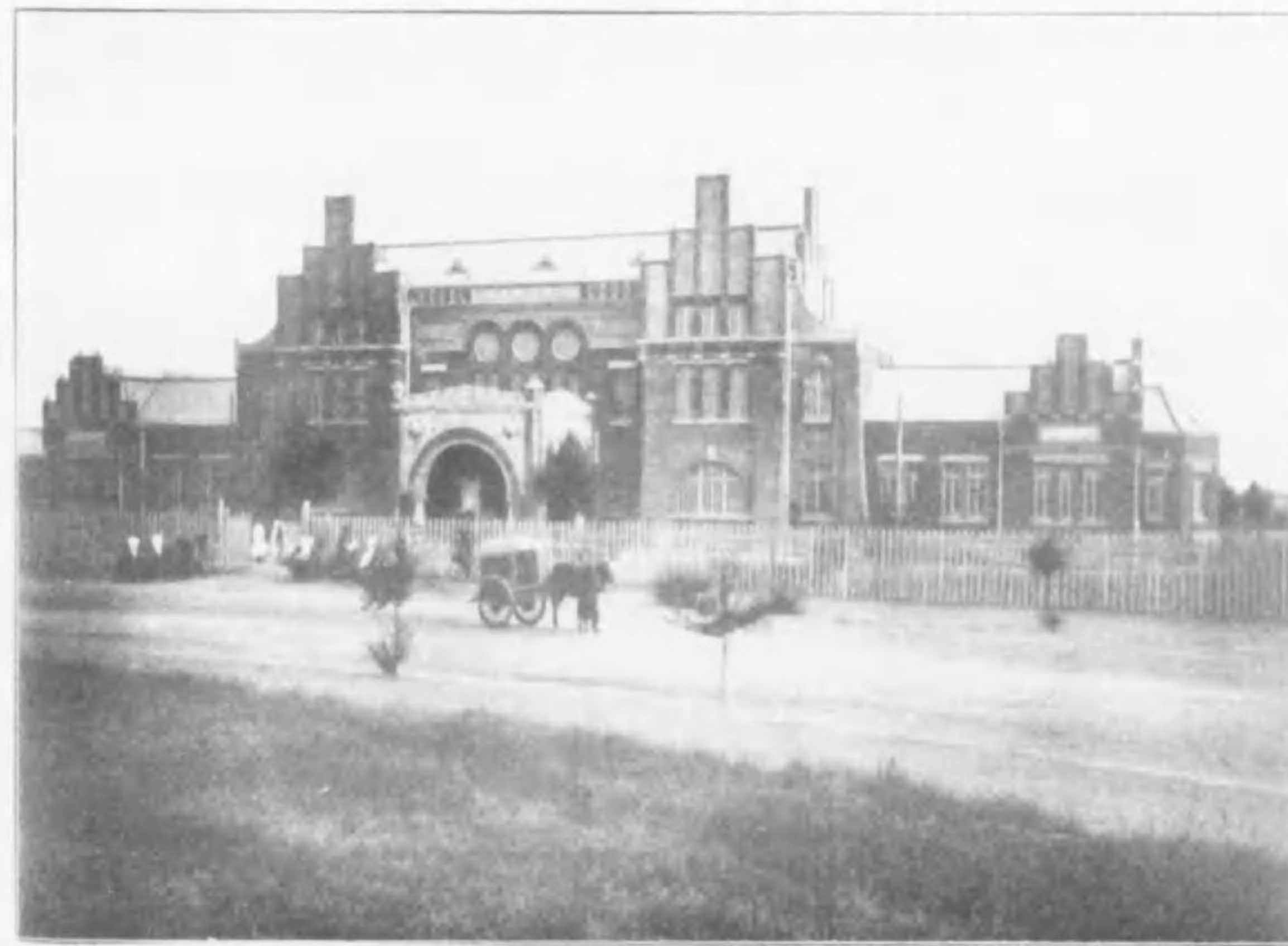
前以年十二に共體車發軌てしに業事附合の支目は司公道鐵車馬馬路の天奉とせ業開りよ且元月一年一十四治頭
奉るな便不測機通突りせ復往を問唯二約る至に關西小りよ前馬車停天奉てにのしるせ終なしあり設敷に都帝奉
みのるも道鐵車馬此唯はるれ取を路聯の問地屬附内域て於に夫

校學小の鐵滿天奉



活露りへ拂を意注に計設もてり當にるす置設を校學小地屬附其は社會區滿に放りな點心中の線幹道鐵滿南は天奉
室るせ備設に頭原此をこ院醫と業機育教すもらな願設てへ加を口入く漸や今は原知しりた渡空置一て於に代時
りなへ宜に

院醫鐵滿の天奉



だ未近附るらせ算に物築建大の天奉に共と場車停り在に點折營路道中央の街市地屬附は院醫天奉の營經社會區滿
せ工完路道地埠商の營經那支目他りなめ寫がしりざらか全絡連の路道新てしに近最計設街市はるさせ比師の家人
むら至にるさ利な土寸に産創兩の路道てりなまり通大のき貫目帯一邊此は

合營軍屯駐の天奉



鐵道に前張りあり馬兵練るな大廣に東營てしにのしるせ築増修改中年十四治明！用敢を物建の代時這畫清志は全營りよ前門圍其は圍りせ備常を勇兵の隊大箇一め古な置位の好恰中地屬附道鐵し圍と隊備守は西へ控を圍公の軍経りな影場

隊備守の天奉



に物建す焉と隊中備守天奉及び部本隊大三第備守立獨を街軍るす對相と局便部が及署務警に路南街大塔西地屬附事に地此し際には事命革年前りせ接隣に隊兵憲は西に舍兵軍部駐は東てしにのしるせ用費のもの代時治露に供ふいとりな故しせ揮佈に威嚴の隊我に實はし得なるな事無に達もしりな々層のしるすぞんら起

署務警の天奉



區し管を署支兩湖漢本が及順推りた物築建の一第中署務警各綽沿てしに備壯模規り係に築新の年十四治明は舍廳不て得な通共の務事察警果結の革改制官年前もしりや多點の憶遺に上結聯のさ署察警館事領め初りな大廣る顯威りれ去を便

塔西の天奉



てし精禮を寺四上以すと塔塔喇の寺慈廣を南寺光永を東寺輪法を北寺壽慈を西りあ塔塔喇の座四隅四の外城天奉りなして映照を塔の寺壽慈に圓にいとりな建時の時當城慈天奉く者と塔寺國護

寺勝實の天奉



拾零るな齋堂の元年九遷天の宗太ふ言へ傳す書もと寺皇又し稱と寺黃は又寺勝實は廟寺の真黄る在に外門邊り小
た起てし臥てり利に並駝騎守獄てり來せ敷を庵の國傳經唯琳の字金像金黃の佛喇哈嗎に駝騎の色白母の王丹林兒
し高に特名其に故がしりな建勅廟寺りな精由の寺勝實ら即れ是とつ建を權て依す

園公の天奉



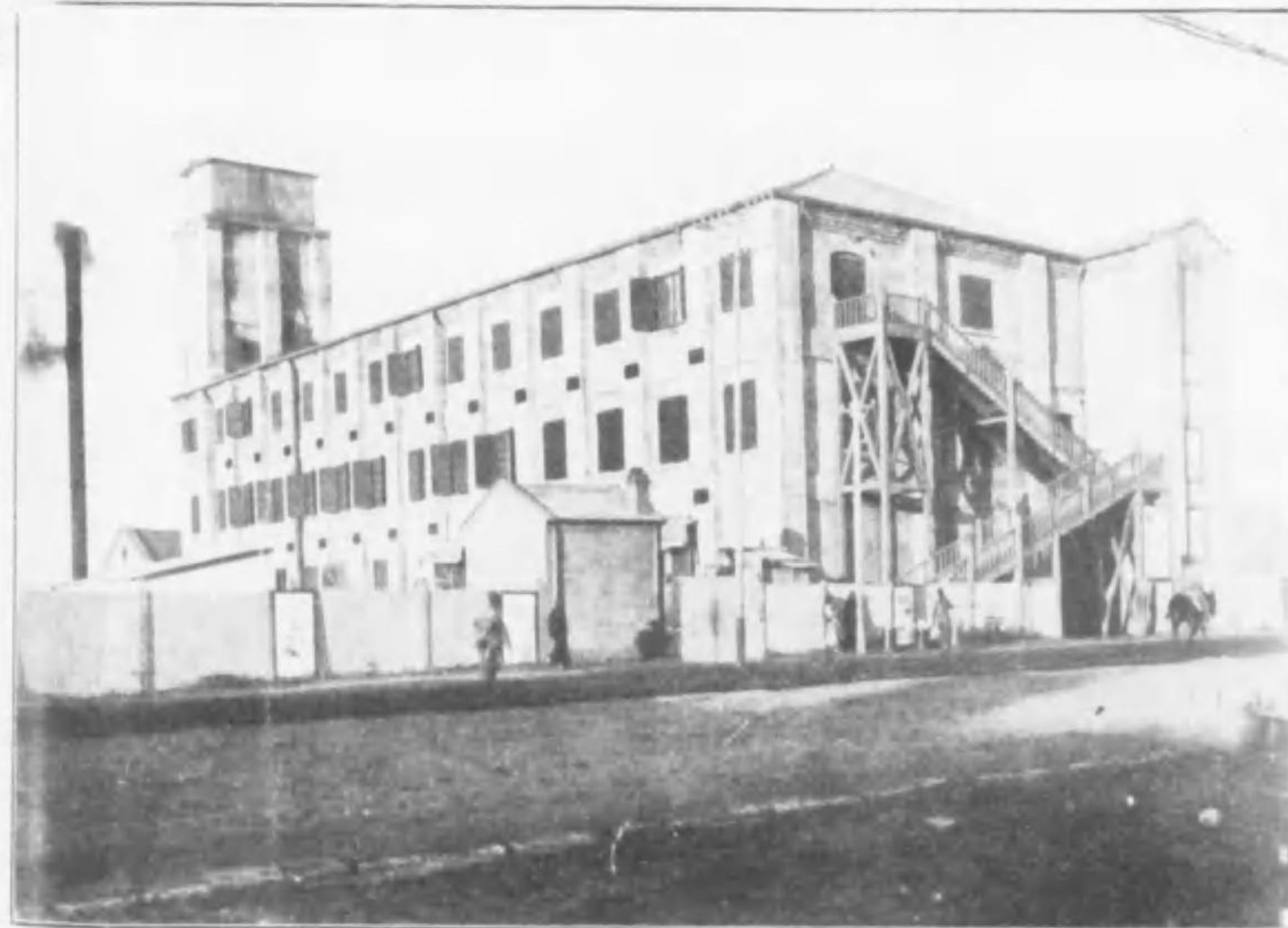
に代時春遊にっ僅くな慮きべるす園樂の戲遊女子はに申市もどれる園公の然自るな大雄等陵北曉東にに外郊天奉
どれざら足にるす稱の致雅く淺日園開みのるお園公小の訓如しせ禁經に外門邊り小てき基に計設の士學農山權故
すね絶に常者戲遊遊も

街房間十の天奉



を人那支に重は商邦る在に内城りな城派一るせ成形を街市り依に人那てり在に間のそ市城と地屬閉道置は房間十
主の地此すそ主を引取に間人那は着る在に房間十もるすそ客額を定官び及員社會置満は着る在に地屬附しそ客華
すの絶狀結々點亭旗街裏の歩一てしに等店服矣野牧局支社開新日日洲滿座天奉所教布寺額本西は物建るな

司公煙美英の天奉



製に間のそ草煙亞西露と煙官本目てし而るらせ始開に上踏販草煙つ先戰商の和乎てみ總に此戰創るけ於に神滿
取其と煙官本目てしそ料厚を禁林吉け設に房間十外城天奉な場造製すな司公煙美英のものもあ力勢も最てみ込
りれ居し争競を踏

街市の内城天奉



所在に中央其殿宮、門街す所と開入を之て地き園を門二小大各北南西東し成を形方の丁餘十五長延圍周は城天奉
な樓鼓りも門西小に圍すも街平四を區市るな版般も最内城ふ算を萬餘十二口人外内の城す樓別を近附種神農巨て
りな部一の街市るたし影攝

館事領總本日の天奉



公國帝本日大我樓高るた々受りな物建るたし成城に春晩年五十四治明て郷を費經の萬巨と月日の牛有年一は舎廳
て總は顧問の間支目るけ於に洲滿すか聞なるあに他た未外館木のしく敷に事領總を官任勤亦給館すち敷にるた館
るらせ理處て於に内館此

行銀國中の天奉



壯宏も雄とし多校學街官の多濃内市りな物建大るせ面南てみ臨に街の内門西大は行銀國中の今ち即行銀清大の元
しなのしふ及に行銀國中此のしるふ具を美の築建風洋るな

院病字十赤の天奉



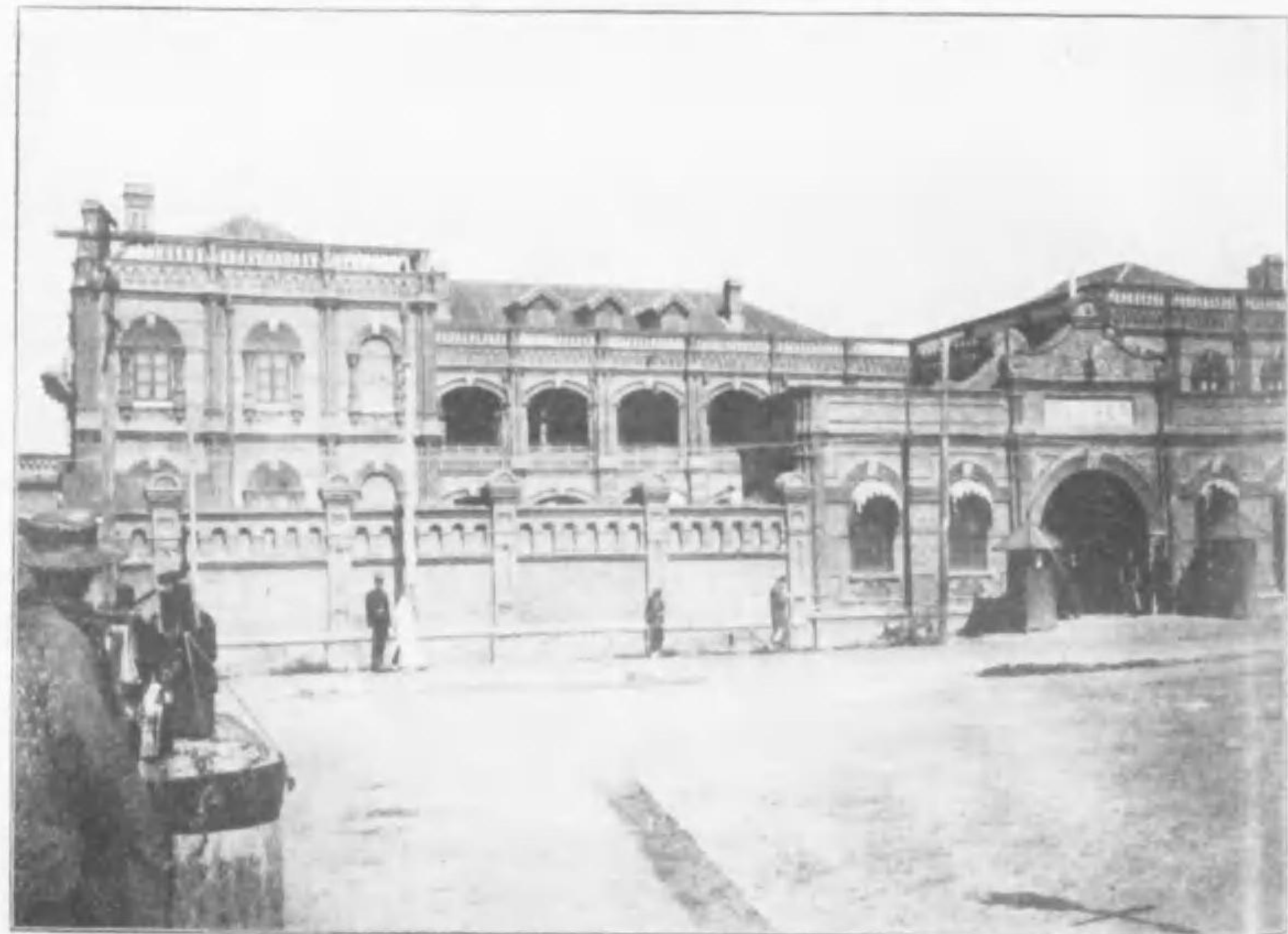
しぞ得な生一に死九てしな人洲滿の告無き基に意感の仁同親一下陸母國我り在に關西大は院病字十赤本日の天奉
費本日中午九十三治明は物建りれ執せ併を務院の院病立公天奉るす理管の會民留居天奉め爲の人邦留在ら個又む
りなのしるたへ加を修改に部内後館閉館同ざれなのもしせ築建てしと館列陳品

物 寶 の 藏 所 殿 宮



宮珠堂香爐の金純はのみき易き慈を日人も最て就に申りたれを織繡に殿聖金の内城天奉はく多寶國の朝清
一さ如の價其てして振二刀短のり作石剛金るへいとしせ運贈に廷清りも儀統大國清飾類の用召御帝隆乾るれ成り
かさへるざは能事る見て就が再は成はれな由しげ搬へ京北ご人拾春今り依に命の府政京北もく聞とす價に編萬部

門 衙 督 都 天 奉



其りあ關支ばれす階歴て入りあ門儀の式存ばめ運に庭内てじ通を刺む警を門に常兵衛守る許なる學の人立蓋壁高
依造てして巧に令辭もれ執人官しな置裝の式那支も毫てして風洋て織は飾裝の室客接が及關支と室客接を制一
りへ類に

所 公 務 學 の 天 奉



箱の後役職露日すなと所公務學を館洋るた儀推てし對相と門華西に斜所るす又突のと通門南小と通門西大の内城
如の斯てし面し多のしるす疑に西奉はく多亦物築建共く多く漸舎費るす授教を科學の明文運目てし變一風學は洲
りた範模の省一觀壯の模規其る來て出りよ所公務學此に常は力動原の變一風學く

殿 宮 の 天 奉



日開權内境てして開禁るたし居宮に間年禮天命天が宗太祖太の清れ是りあ廟禁るす稱と殿聖金に央中の内城天奉
店に央中其りな宇殿の政廳上皇へ替す稱と殿政崇を房間五るせ面南其し對に内門清大てぎ過を門華西東し多堂
りせ爲と口牌昇の官百碑銘は右左てりあ設階の臨登上

沿河小の天奉



此は此門此で此に河軍司至に同了建てし故南し發に開音觀の關東を返す所もさ河泉高は又水運小名一は沿河小
面水鏡輝く多魚小中河るらせ橋て以は開樂の天奉く多其客の遠的時夏てりの開寺の等廟義三庵慈大寺度普開音
ふ旋てつ款を音花尙ばれす對に風活てり其に櫻桃曉夏く布に

校學範師子女の天奉



の東外は今しりな價得のるざせ暗面に入てし居家しと事を巧子意一うめ修を學文來古すせ論を法講は人給那支
熱めしは賜用を空學小に念てし樂新を堂學範師子女に門東小天奉り惜なるな要必の育教子女てれらせ化感に物文
りた置位好の學政も最開評境一てしく近に廟聖堂學りあつし成養を師教女に心

司政民の天奉



爾字號がしけ設に外門西小を廳司其に麗き置に政民をき重中廳司各び及にく布を治政督總し廳を治政軍將の朝清
威のて茲に門面督都然依は司政民もしりお舉の革改制首後命半年先す轉修築建に關西門衙督都に更て以な故の擬
りて保な嚴

廟子孔の天奉



たれらぞん重を教文其て以壯宏模擬てしにのもしせ築修の帝皇文宗太の朝清り在に關南東の内城は廟子孔の天奉
に設に聖紅位神てし廟朽堂殿くな事の修重後爾がしりた然樂々發物文り成堂學の廳爾り至に帝烈康くべる知なる
りた見え舉の修重てじ投を兩萬五費工年先て於に此

東陵祭殿の全景



後の親内は親太すなと景光の東陵祭殿を之を清を庭に常態風てしく如の祝儀垣を固を原証くれ重を飾の諸常松を定を礎基の朝清て以し都に天奉てし轉み進に陽遂を部し或野に山詩爾儀を兵大の明年三命天り起に京興てけ承をら祭に處此にへ長靈神は今もしりや安の居宮ごん始前生政南征東も

東陵の寢園



てしに園殿るむ藏を位神の帝皇高親太の清は園樓るせは現を面半に方右てや向の園くじ同略と陵北は園寢の陵寢寢の方下此概所り樹景の旗一に頂てしに墓陵ち即は正園るゆ見に間の樓二此りな構角謂所は園樓の方左て一平り本價相と陵北構規其るらせ藏に申

東陵の階段



此時の歳八十五御實てしに子長の親顯は親太りな景全しせ影垣りよ方遠を踏散るす達へ降御帝皇高親太の清は園島兵時當もごれ然る成景造の陵御年三てぬ越れらせ退登てしに八十六歳し敬聖を軍明時の歳十六き即に位帝てめりた見を設建大此てめ始り至に代の帝無事かしりざらあ遶るむしらな觀壯を該臨其た本儀禮

東陵の三層樓



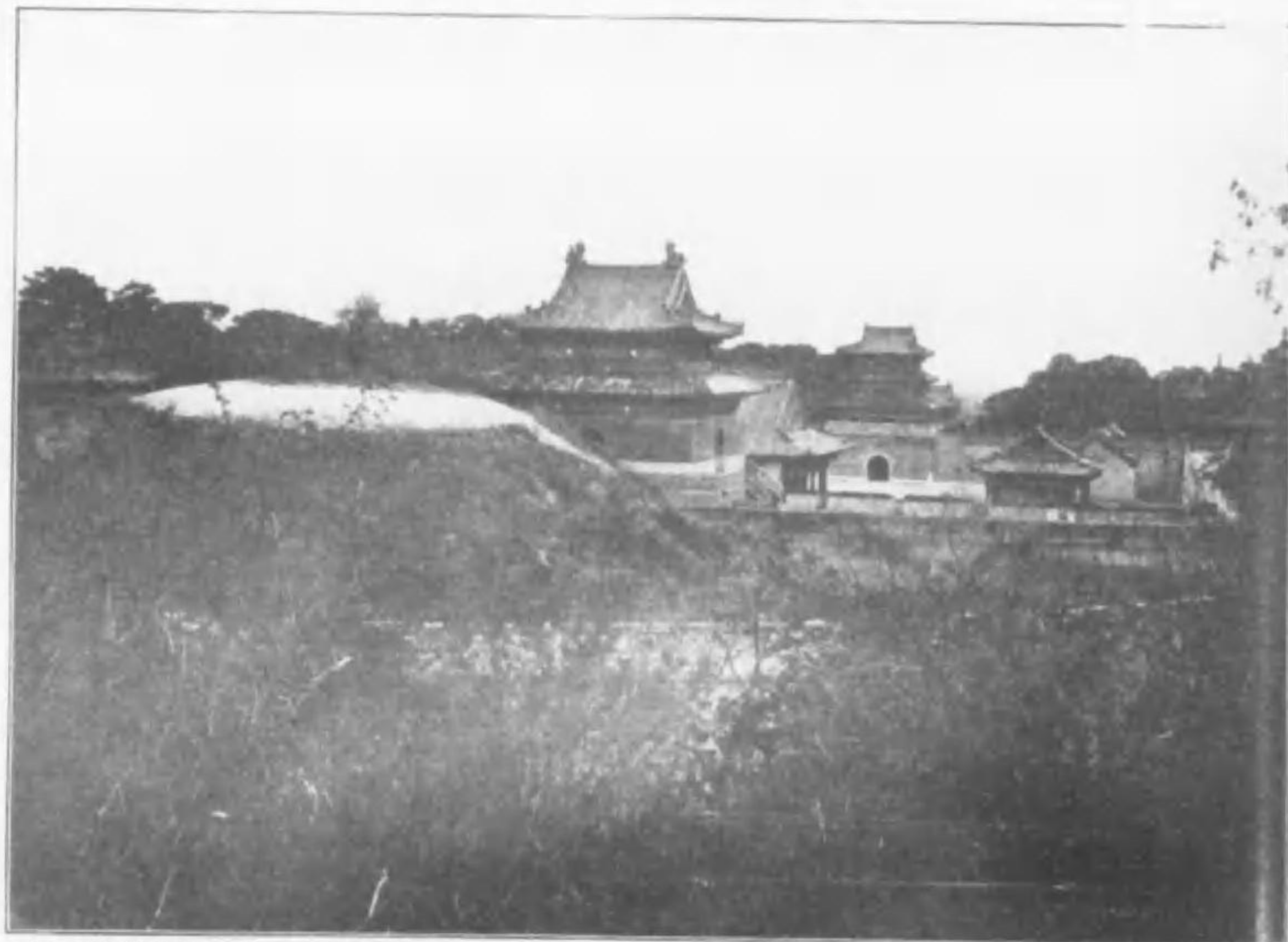
るなど地平てり至に山柱天の沿に岸右の河深てし伏起りなと山運管てり至に陸永り走に南てれ流は脈血の山白長樓門端能松老りな地陸るれ眠く永潔の親太清地の聖若林菜く近に陽瀆城帝の時當しに後を山輝しに前を河渾は山ゆ覺なるな遠幽層一ばれす此に陵北ふ後を

樓 前 の 陵 北



高ばれや過な之しと碑誌成をのしる在に面正其りあ保獸の基六各右左等象石馬石ばり列に内門一第てり階を門華
處安禮の祀祭樂奏てしに殿祭ち即ばれ階を門樓でん進に更りた假に樓臺てしと扉ふ梯に上其樓門の階てしと轟壁
ふ云としげつ名と山業隆を園寢此ち乃す成大てめ始業帝てり列に帝皇文宗太初清るは行に

園 寢 の 陵 北



正は概張りあ樹葉の旗一上丘す建に丘一の形圓り登を段磚りな園寢はれ階を階壁の可塗赤に後最き過を樓後樓前
は宇堂るゆ見に下其てし而りな樓後は樓層二の次てしに園寢は丘一の色白るゆ見に左の園ららぜん安に下其くし
りな處の置安碑並

門 正 の 陵 北 天 奉



寸樓拜の下臣を段階二の右左しなと階玉の降昇子天を央中じ間に殿宮さこるく設な階階三の中右左は門正の陵北
を儀歌び及釘金の一十八はに扉門み影を龍の爪五はに球實擬其り成りよ石理大皆く悉は千欄の段階すなと燈石る
すりよ門横皆徒の出入時平全に開てれざ非に時の禮大す附

庭 中 の 陵 北



に技亦準書の後文所るす置安を神靈の宗太初清に樓高るゆ登に後りあ壘燭石燻香石ばめ進に方内てり級を殿祭
み樓に隔四く如の形成るナ熱殿は園周其てしに庭中の形方正は園の樓後樓前すと階臺御を丘一の形圓後背其り衣
りあにるけ殿を論法の製其真に上屋は點るな異と樓角の密城り

場車停の嶺鐵



令司場車停軍露南停の時當處しせ領占の團旅備後溥傳て依に戰擊道半夜の日五十月三後戰會大天奉は場車停露俄
災の融視びた三は物業建該降以しせ毀殘な場車停てつ款を大際の却退軍露附大「フエー・ヨシワ・ゲンサキレア」官
りせ新一日面てれらせ修改く悉や今「しり羅に

街市新の地屬附嶺鐵



便郵署務醫院醫藏滿校學小藏滿館列陳品商館事領本日軍倉庫關機軍倉軍院病成面營兵軍陸は地屬附道鐵の嶺鐵
國內城地屬附に列くな跡だ未のもるけ開を鋪店の賣商し成形を街市て以な等宅社社員藏滿び及所電發社會粉製局
り在に上の開遠に「通榮繁其す成を温市に城區一の

隊備守の臺石虎



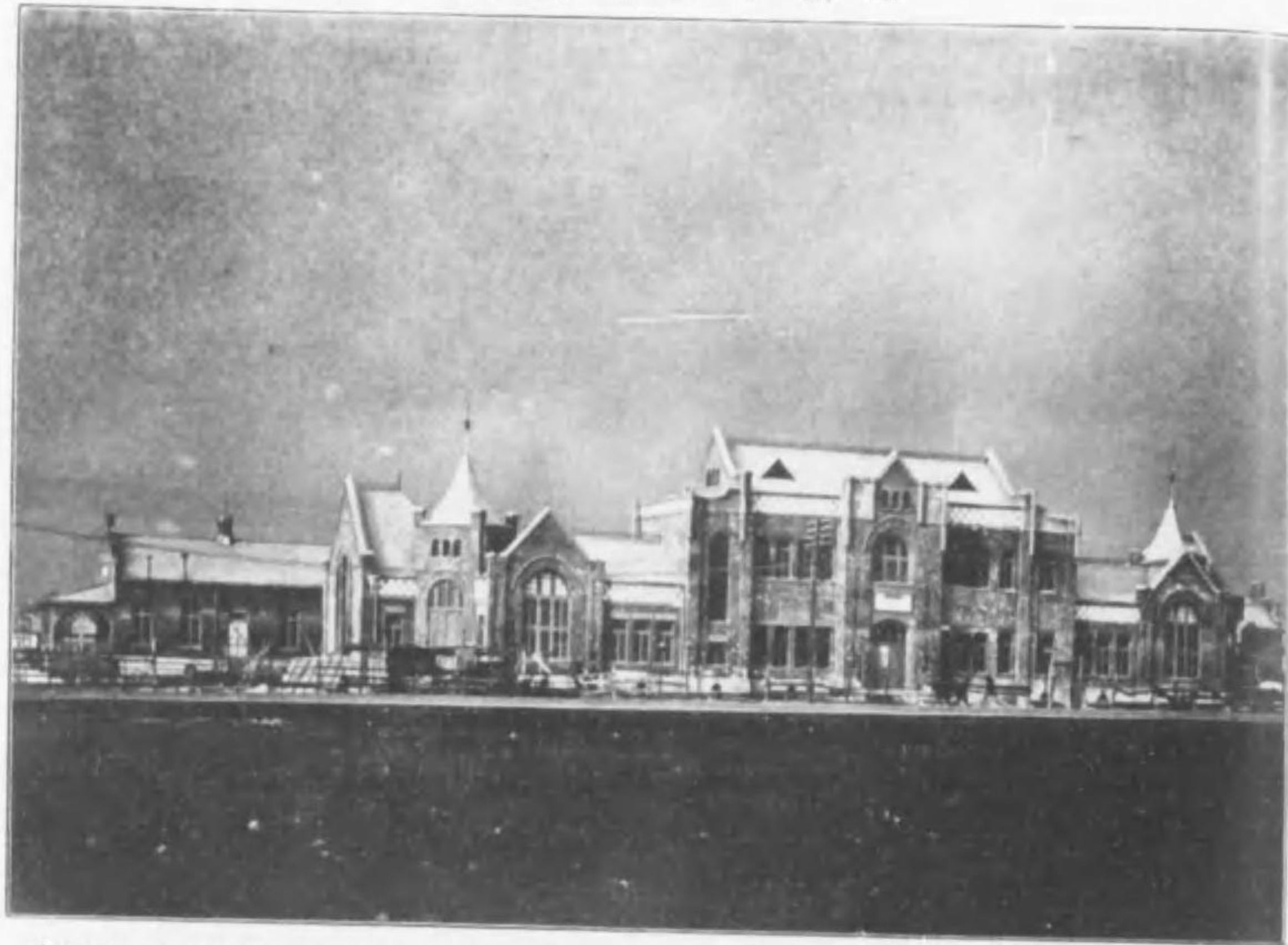
と知突の領軍九第翼左最の軍本乃り至に際開局終の戰會大天奉中役戰の年八七十三りあに地の哩五十北りよ天奉
な舊位の計哩三方南の倉營隊固守此に點地るすけ揚を旗白に違ひ失を路退其は部一衛後の軍露ぼしせ發進てし
ふいそり

頭碼の溝蜂馬



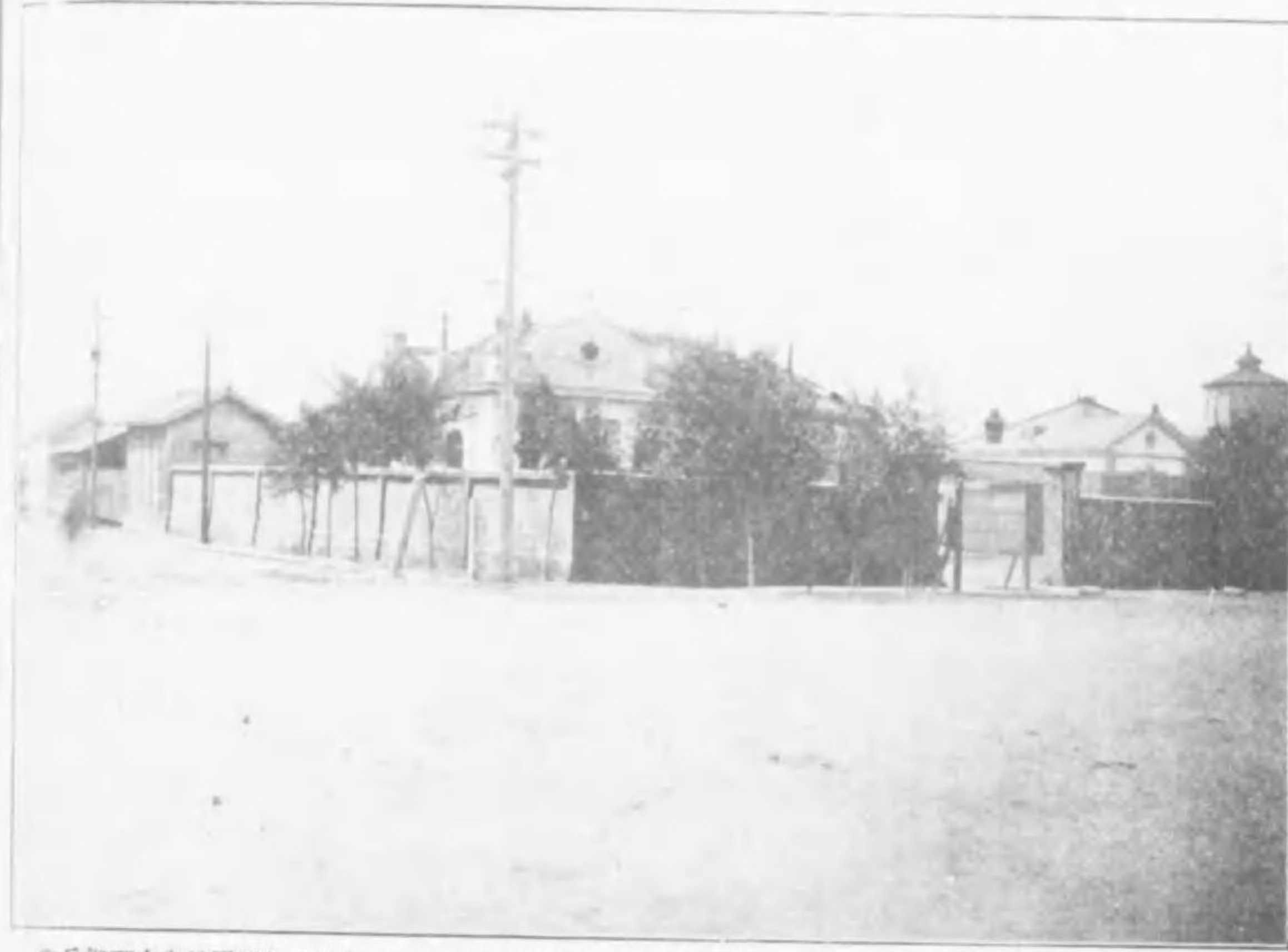
を城嶺鐵は滿蜂馬し多力て與頭碼の滿蜂馬はのもしせ進發て於に去過の嶺鐵るた場市大の物産農るけ於に洲滿南
積汎すなな込積の粕豆大てし積盤に頭碼船槽半の千數ゆく閉路航てし加増水遊り在に岸々河運餘里さる距
し如の林叢然冠里十

院 醫 鐵 滿 の 嶺 鐵



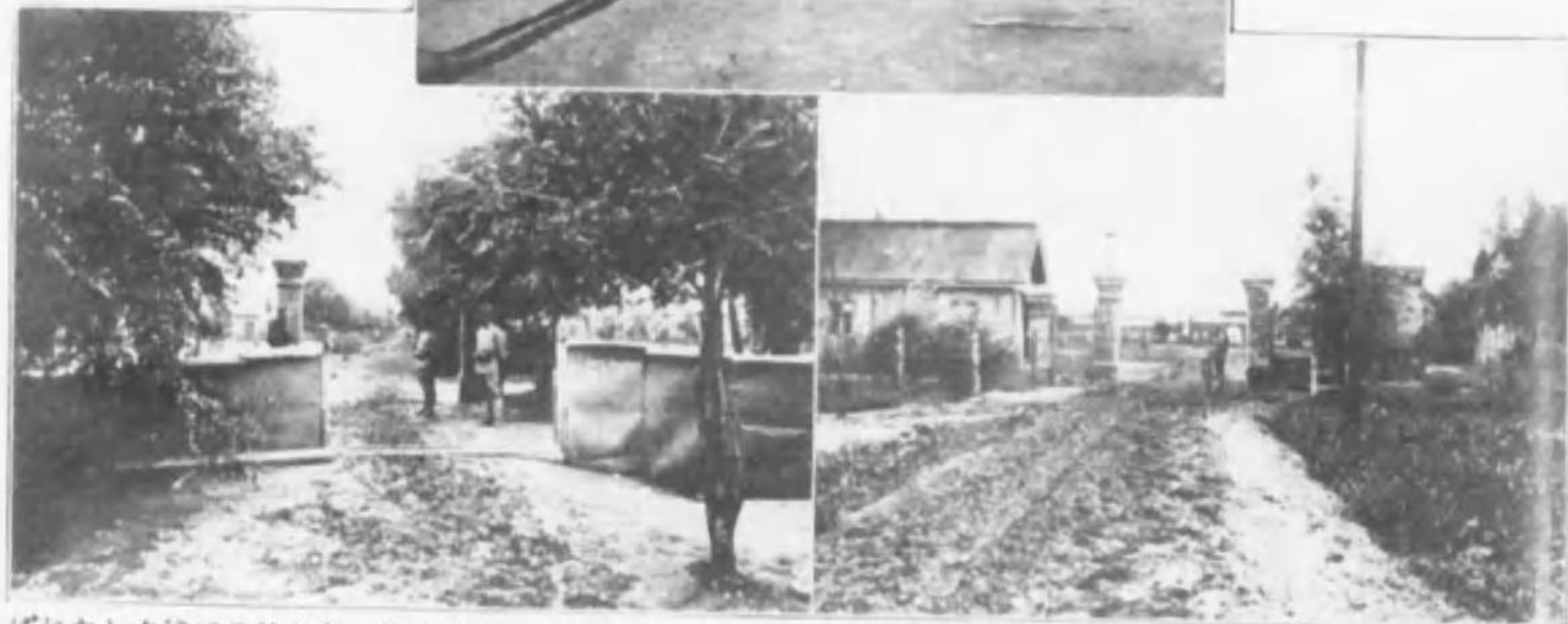
前築建其てりあ願問港交のと國民外地屬附は院醫嶺鐵りな院醫はのしせ設開に著一第外以坑炭道鐵の社會鐵滿
りな物業建大るふ港を觀美に街市新地屬附道鐵あらせ設新に界境地屬附て以な模規大に達もどれたれ

署 務 警 の 嶺 鐵



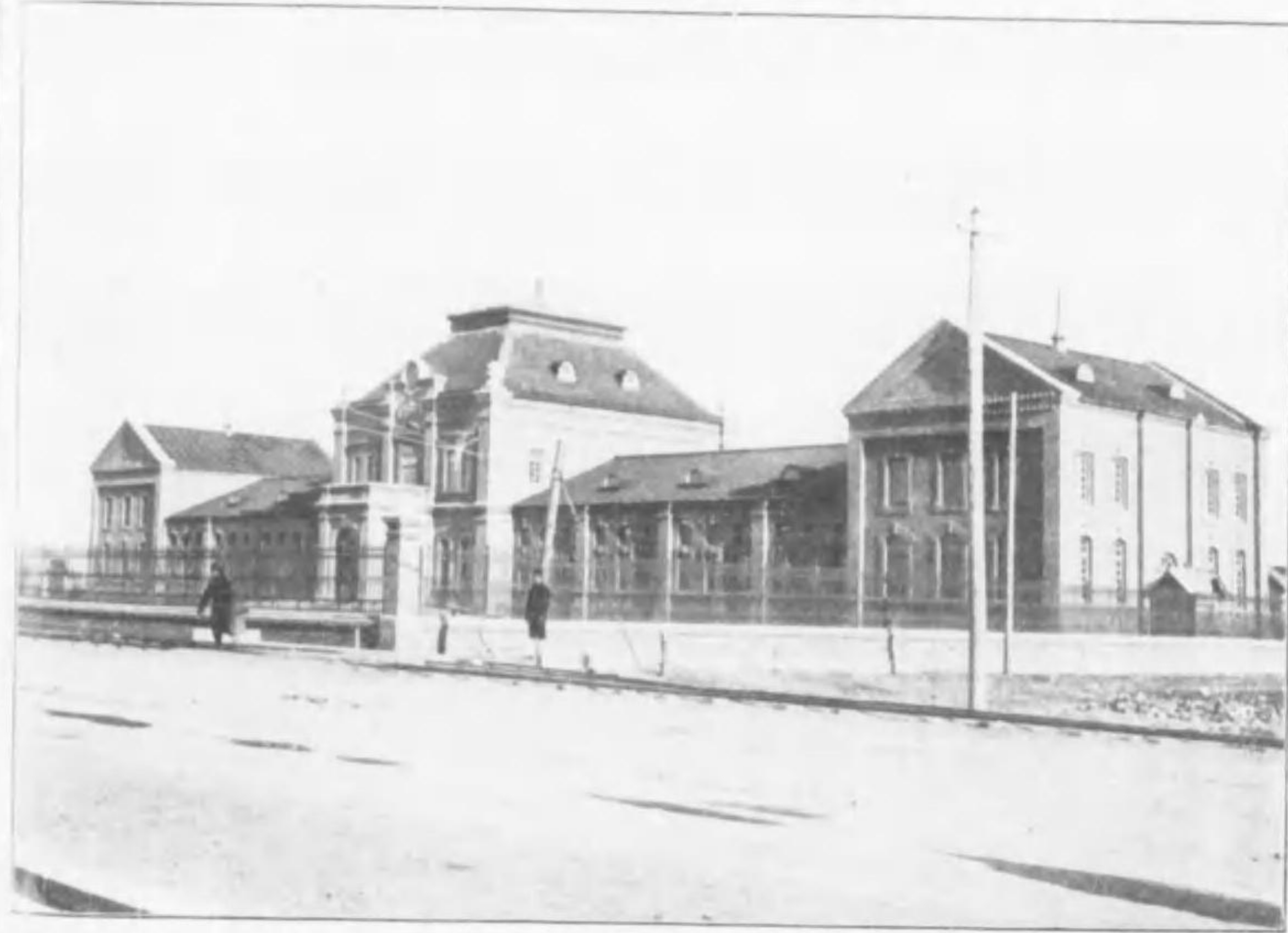
の兵巡那支内地屬附各時近く設を所出派車官察警は又署支に他其國昌原開し屬に府督部東廻りあり地屬附は置位
んらな力の鐵或署本はるな滿製の際突人支目の地屬附嶺鐵しどけ開をくるは行々展行基

舍 兵 軍 屯 駐 の 嶺 鐵



ばれたし建築てち放を大に物造建各は軍露際其りせ領古を當部編長てり移に警偵にち直領古を天奉軍我役職署日
營三く如の圖は隊大簡三るす屯駐に嶺鐵り係に築新の中年十四治明は舍營軍屯駐我さりかなのもしきべす用取軍我
りたれ分に舍

館 列 陳 品 商 の 嶺 鐵



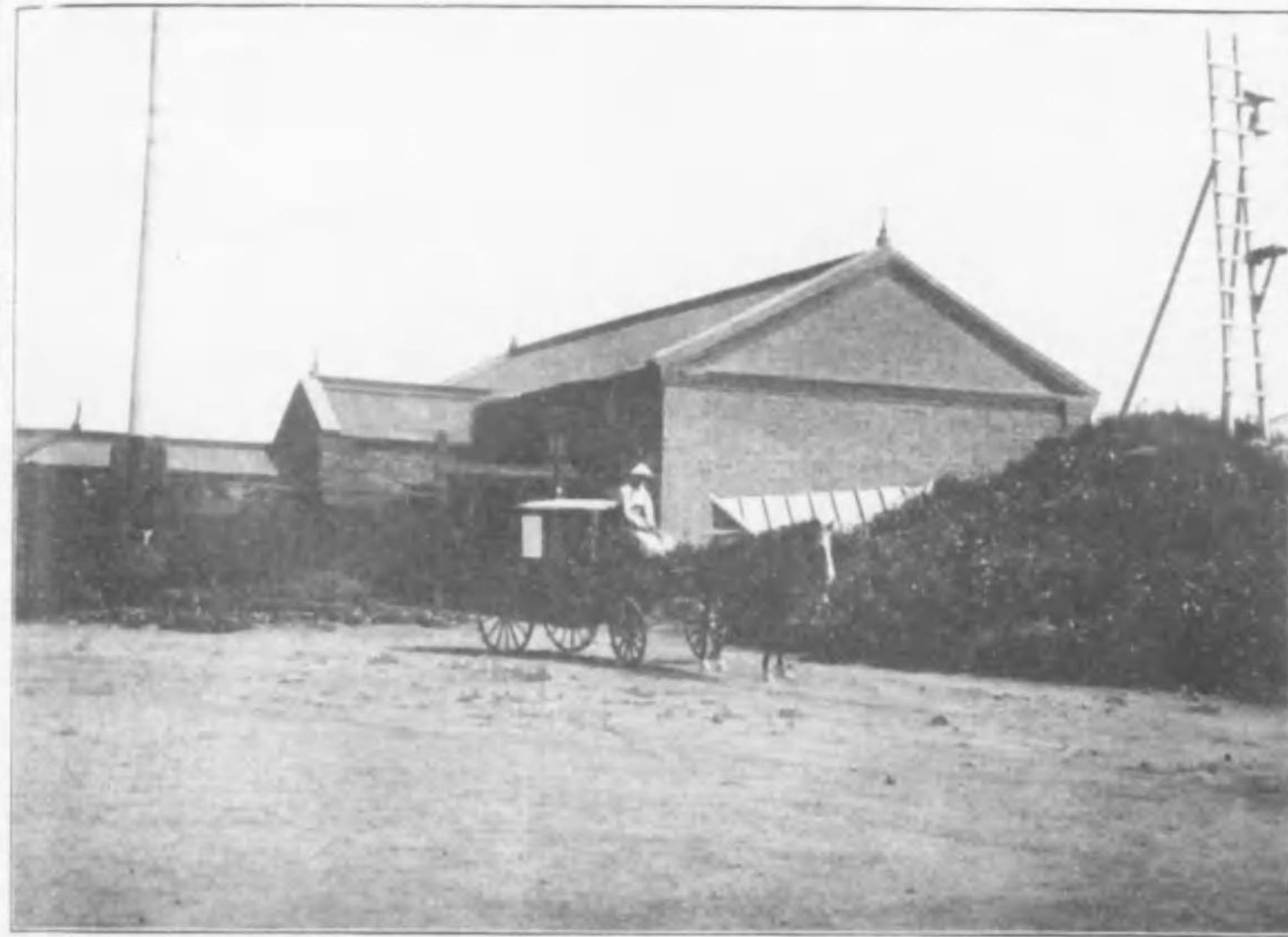
清の國帝てしにのもしせ始創の佐少崎川故に代時政軍は館すなと館列陳品商のもす現を角頭然嶺に街市新の嶺鐵
りせ爲と社會式株を繼組其中年二正大りあるすとんせ賣販に蒙請てし列陳を物産

院病戎衛の嶺鐵



當りの庫倉軍陸るな大魁に今りせ配分な器兵食糧てしと地基站兵北最の軍洲滿威帝るけ於に後戰會大天奉は嶺鐵
りなれ是院病戎衛の圖は院病站兵の時

館事領本日の嶺鐵



年十四りなま館分嶺鐵日一十二月零れと設開てしと所張出嶺館事領本奉月八年九十三治明は革治の館事領本
警へ門庫法鹿掘し管所を體一等子城山鹿掘は東門庫法は西子臺新に孔回昌は北在現す格昇に館事嶺鐵日十月九
す置分を所出派支官察

街市本日の嶺鐵



盛全を迄頃年二一十四りよ代時政軍は地留居るせ容抱を人餘千三人拜我り形を街市に間中との内城と地屬附嶺鐵
人住在るな實難もい而る見なる陥に況不の場市次漸れは弊に原開入出輸物貨のへ方城子城山鹿掘は今す嶺と代時
りも行銀嶺鐵は物建大の側左てしに部一の街市は圍りれ居る魁に回挽の況市は

隊備守の嶺鐵



てしと隊部制奉を屬族備後厚飯軍團族成混洋侮しなま力主擊攻を團師二第は軍本墨後領古天奉軍我月三年八十三
な理作に物建の餘儀は舍營隊備守の圖す却退てち放な火に物建建各し易強に擊砲るな烈猛我軍敵て金を領古嶺鐵
りなしせ營首を部一に與へ加

寺 間 通 の 嶺 鐵



太の唐は塔ふ言へ傳りなか明もる其を塔白の寺間通はき古の史歴其りな州富の代時海瀆てしに城州銀の古に嶺鐵
りな一の割古大ニ嶺鐵しきし芝色古てし比に塔白へ加な修重に同年曆萬朝明とるき築建に年二和

場 車 停 の 原 開



古の衛萬三の明の絶警邊は今りた鋪重の界境古蒙しに首を山北み臨に河清てしに市城き高名りよ代時海瀆は原開
すとんら移に近附場車停く漸盛般の内城づ出に地此皆物産農の等鹿梅子城山城他密みのるす存くし空和

街 市 内 城 の 嶺 鐵



は京城りな賑はも最市市の關南西東てりめ内西へ北南西東少十六法河清周り信一器築の間年武洪の明は城嶺鐵
す影攝を地榮繁の央中は圓りあ感のる見を盛衰の朝前然宛物植壁瓦くなどこしへ加な修改後設建

山 首 龍 の 嶺 鐵



る特形の山首龍は寺りな一の中物築建古嶺鐵に共と塔古の寺間通内城に塔古るせ立吃に嶺其りあ寺清慈と山首龍
則寺れ入取に園公嶺鐵を内境今知りあ名の觀清三觀明光風の映な帆自の河遠は西しら鏡を素清の河案に北てめ古
るなど部樂俱又

園 公 の 原 開



學小に社會鐵橋て於に爰るなと區市の百五千四口人百五數戸の人和留々在現りあのみき著に實來近展發の原開
 層二に造てしに碑魂忠はる在に央中の園りせと地の道行人市し爲を備設の般諸てしと園公を地廣の前隊備守校
 守を百四童兒學就在現りな校學小に建其棟の造

街 市 新 の 原 開



人邪留在地圖附るなど地散集の物貨に運來近頭原るが涼定前年數りあに率家孫里二約る距相と城皇開は街市新
 りれ上に數同亦口人數戸人邪支し算を餘百五千四口人百五數戸

隊 備 守 の 原 開



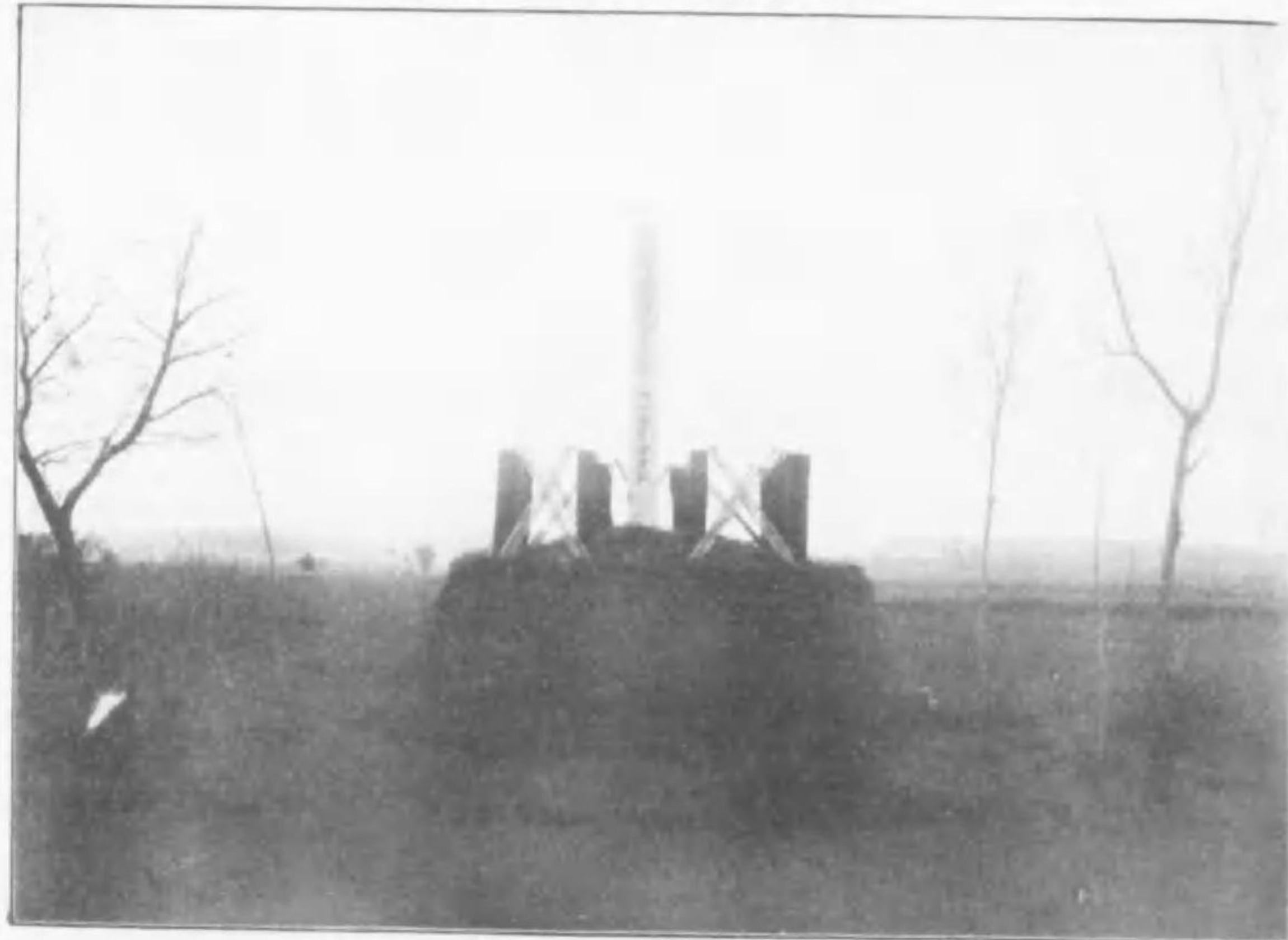
守本きりたし成警を面方子廟雙は軍典み進に門庫法は軍木乃軍本墨は道街林吉軍津野は近附原開年次の役戰露日
 り在に内營此勇兵の隊中箇二及部本隊大二第備守立守任に護鑄てけ受を後の軍陸等是に隊備

街 市 の 内 城 原 開



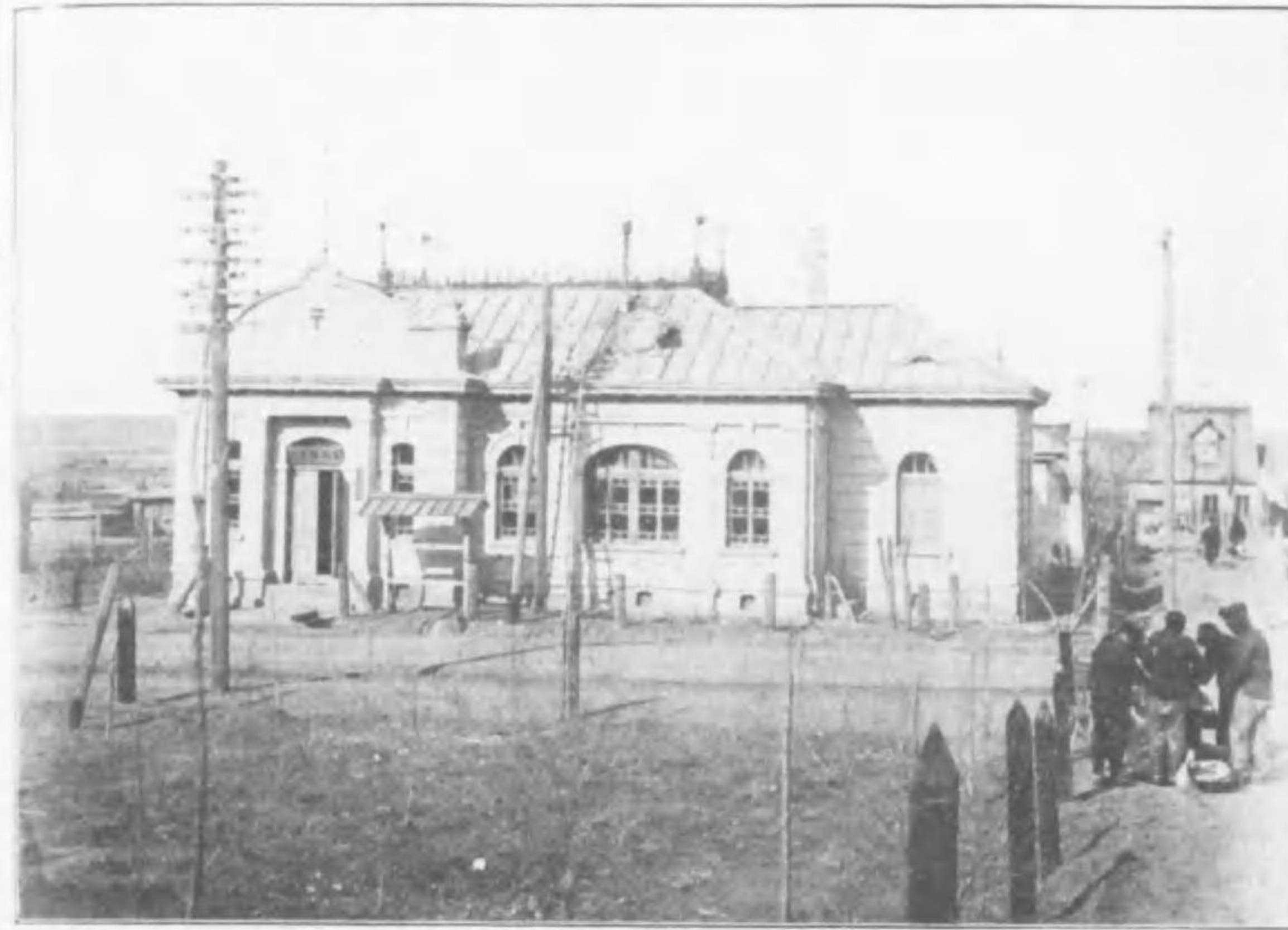
遠尺五丈三壁城すなと鐘垂の北最て以し城築てし相を置位の今年五十二同き置に地此を衛萬三年二十二武洪朝明
 穴は流を南河清す扼を踏道の守通に面方三の城類英春長林吉き開を門城に方四歩十二里清二十間周丈四幅丈一深
 餘千五萬一口人百五千二數戸時現りな害要の帶標河山り繞を北國龍

地見會の員委定協戦休書口



員委國露と(督都東關現)將少島編員委我日三十月九年八十三治明り在に子河沙四近開聯頭京線本道都滿南は地
すよりな點地るな名有上史戦てしに所場しせ見會の將少レキスフノヲオ

局便郵の圖昌



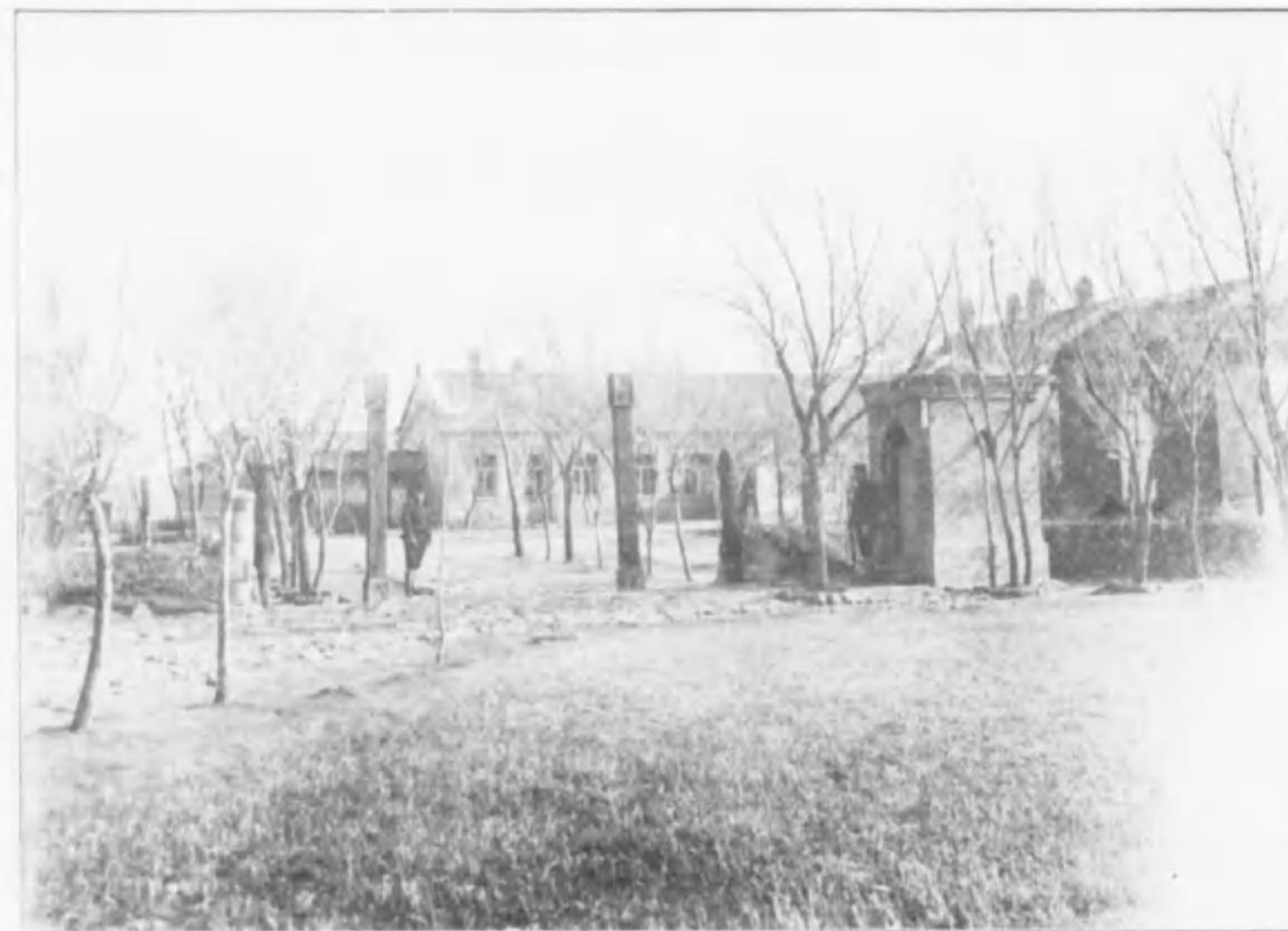
を部全どん給の道道二岸河路馬坪萬百一積面の地園附全地此りな物建の一第中地園附道鐵てり在に前場車停は局
昔を今亦地此ばれなき思のさす力努意に設開の地園附各に更後今し成完業事畫計の期一第社會福滿來近す容包
りせ有な百五日人百二數戸在現んらあ期のる得り談と

場車停の街平四



邊に故以所ある名の街平四しべる至に蘇爾轉東に圖昌南に德懷て經な化奉北西に屯家鄭て經な城面八西は街平四
し多りよ日一日のものす住り來の人商那支し營經を街市新て見を機社會福滿す散集に地此て舉に物産農の流上河

隊備守の圖昌



西の隊は市府圖昌り在に近附此廢殘の地陣要防前最の軍二第奥役戰の年八七十三治明りな物建の代時治露は衣營
りせ轄管を縣三府一りあ門衙府知千四萬一人口百五千二數戸り在に里二約方

隊備守の店家郭



十約南西の地此丁餘十二北西の場車停は舎營隊備守餘千一日人百二數戸地るす通に州通伊東りよ化本西は店家郭
りな影攝の毎下月一は廻りせ用費なもの代時治露は物建り在に上丘の丁

隊備守の街平四



官司令總軍兩がと將少L-キスフアフォ1謀參軍洲滿露と將少島福謀參軍洲滿が我日十三月十年八十三活明は舎兵
也のしるす有な史歴の書名てしに揚列談るたし定議な等序領授受道設び及續手兵撤てけ承な命令の

場車停の嶺主公



せ表折を法築建式那友に申計設其てれつにも通に方北しなを設建の場車停に北次漸てめ始りる南は社會道鐵清東
ふ備なしカチへてしに武國露は内室り謀を便に雪避く深軒の裝な獸六脊五に蓋屋は場車停嶺主公中就り

場車停の店家郭



時當りれ張を練察助に地此し積整を軍て退に店家郭く遠て捨をり守の原開嶺鐵ゆるす却退を天奉の軍露役戰露日
りあ彩異遺構し存を形原の代時道鐵清東は場車停りれなご宅社の長驛今現は營木しせ候駐の軍將しチクワネリ

街市那支の嶺主公



河溝北南は地此む陥を現地に局地結天の領望爾達し屬に下管政行の跡遺懐りあに外地園附てで開を渠溝街市那支
崎互街官政行那支は廻ら入に江花松は流北が注に河遼は流溪の南下りな烈烈亦威寒く高も最接海てしに界水分の
りせ寫な状の榮繁るす在存等

校學小の嶺主公



後其は校學小嶺主公りせと業事需用を省教童兒し設建を堂會教に購大三の店房式同遠諸主公は社會道鐵清東て管
に有為てり羅に契兵は堂會教の店房式同便部は堂會教開遠りいな典と舎校學小の購建應其す工加築増てし承継な
りた物念記の年往物業建此唯し歸

園公の嶺主公



社會遊諸す彩色を頭原に、僅てりあ歛數林樹楡の伐禁りよ代時道鐵清東りな市しせ設開に頭原るた溪空は嶺主公
すと社神嶺主公へ梯を削一中國び及に成街市新し管抱に中國公を之

街市新の嶺主公



し此に購大の他理萬百二畝面地園附てし而りせ仲伯と隔遠數其餘百三は屋家式圓露の築建に地屬附代時道鐵清東
す影障りよ上橋平泰開街市新と標に圓す算を百五千四口人千一數戸てに種共人支日は街市新りな編成層一

隊 備 守 の 嶺 主 公



の地源水りな舎兵は他てしに部本隊大一第はる由見に面正の劃のもるたし用製儘其な物建の時當道鐵清東は舎警
りせ對相と部令司隊備守立獨滿清の古を城地るな大廣面正

營 兵 騎 の 嶺 主 公



實に俱馬人頭軍の團西すなな原區一丁餘十とこる距を揚車停てしに物築建の代時道鐵清東は營隊備兵騎の嶺主公
りせ連にす爲な特調の的際

隊 備 守 の 屯 家 范



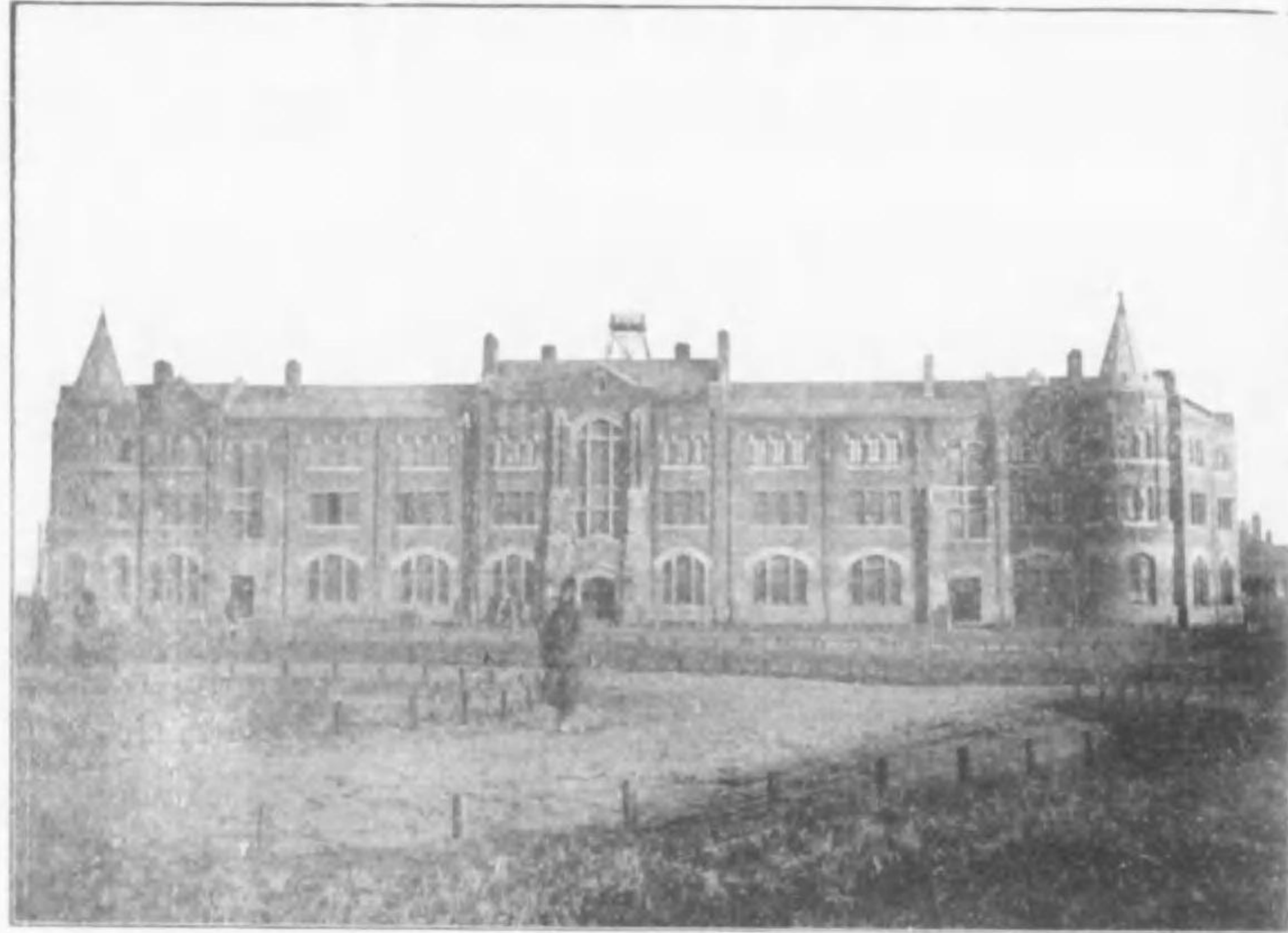
時夏り節を園全花草の種各候春く付名と園總公てき開を園小し用利な地廣の内構りな物建の代時道鐵清東は舎警
人食支日く多貨出の穀種豆大りよ邑村の等子林黒城臨朝てれ至に期冬地此しべる納を涼てし座に屋妻阿の央中
る集り來

部 令 司 隊 備 守 立 獨



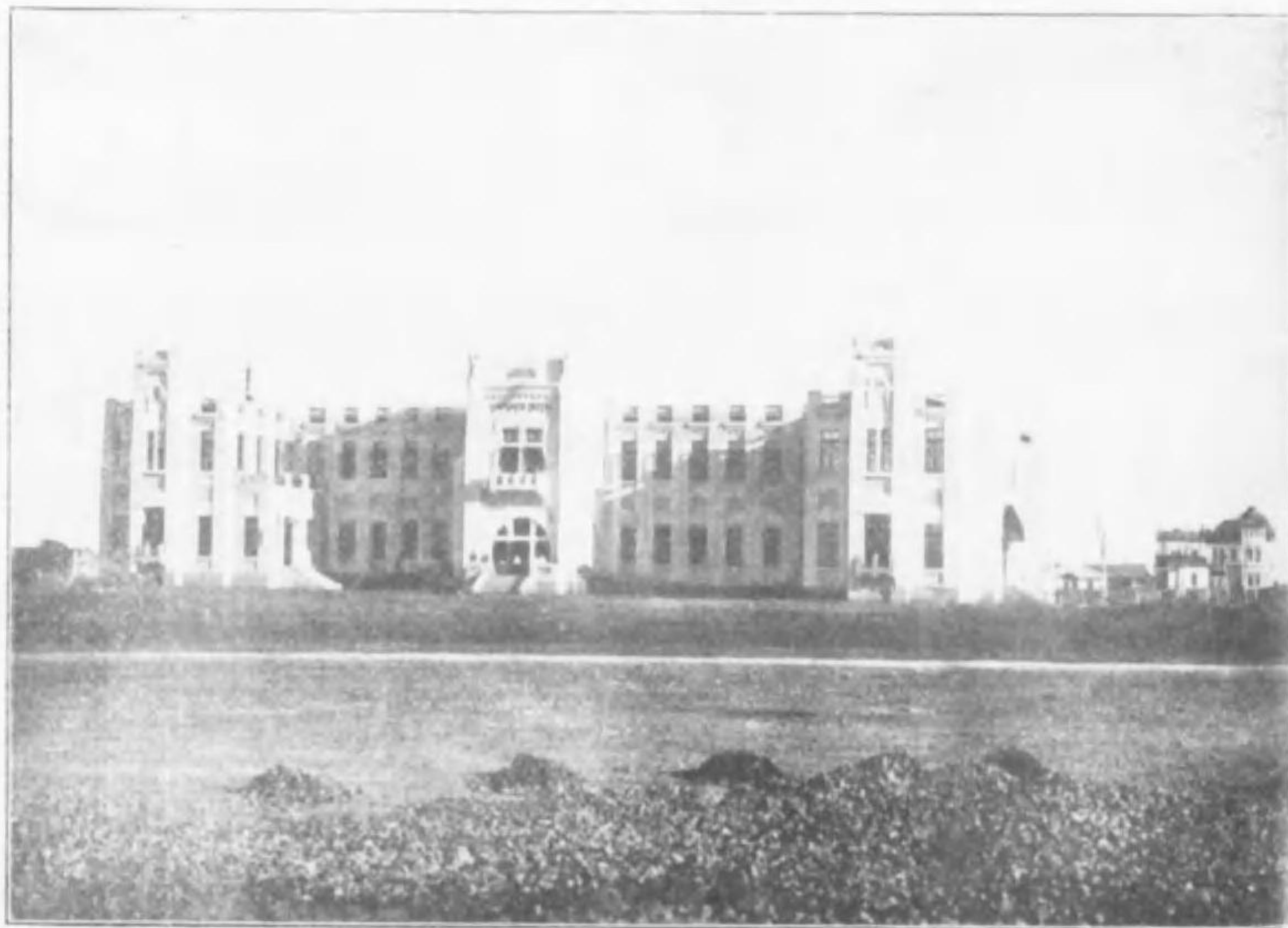
べる見等何設外らせ用取てしと部令司此り當にくるか蓋を隊備守道鐵清滿南年十四活明りな特建の代時普露
し多のもつ待に舎屋此に實は部根るす揚宜を基國け助を展發の胞同てり在に境異もきなのみさ

所務事同共織滿の春長



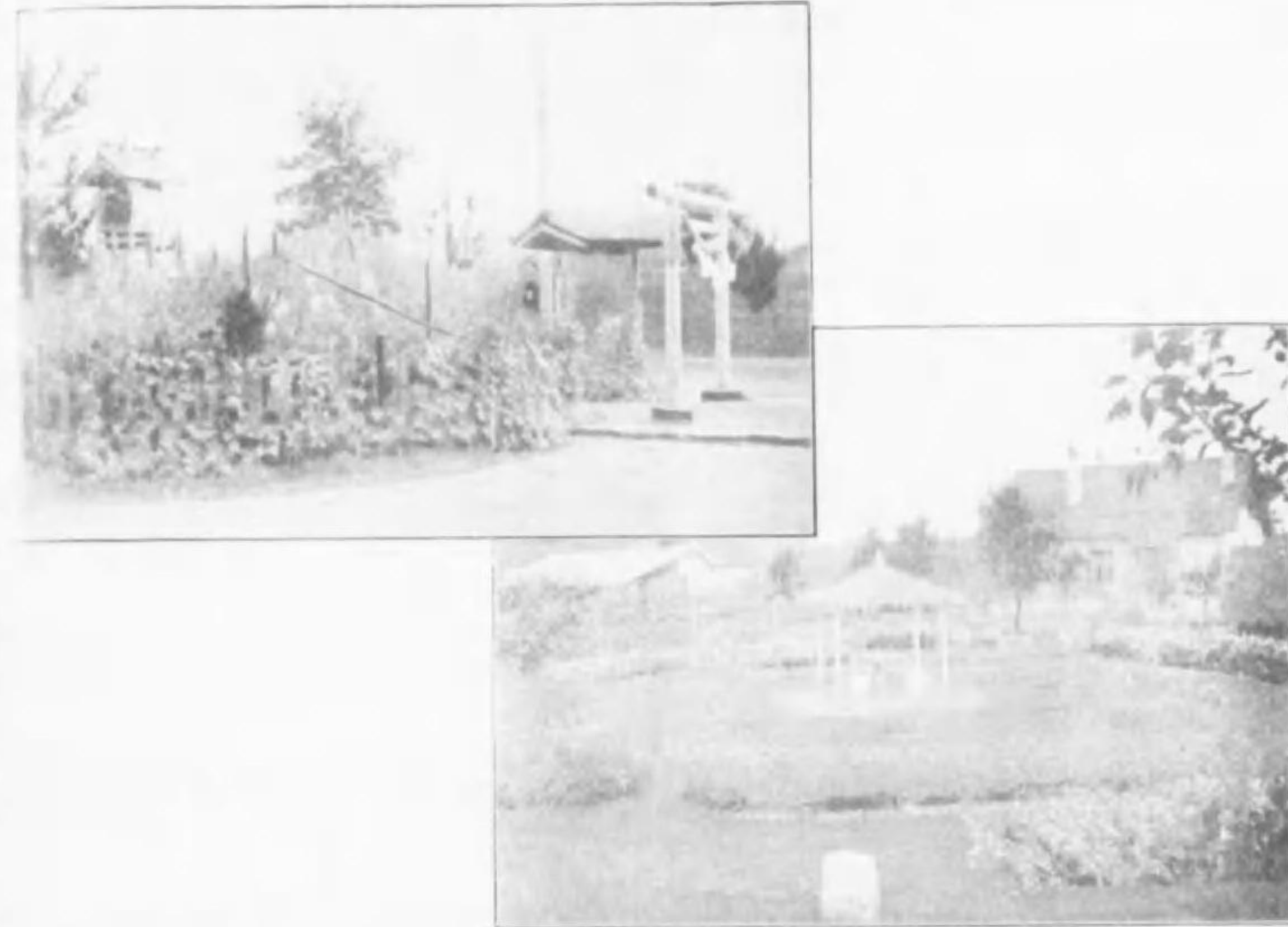
寫るむしせ務執同合てしな部各け並を俱不の在分の部各ひ拂を意注に特社會織滿はて就に警紅の地圖附道織春長
る飾な地圖附美の築建りな所務事此る即のもるたし築新年客め

ルテホトマヤの春長



留を足客旅の亞歐てしに解結聯の道織日露哩十三百四とこる距を連大南里露十三百二とこる去を賓爾哈北に春長
す然問ごん始し頓堂宮内麗壯觀外す俱に泊宿し警紅をしテホトマヤてを投を費巨に社社會織滿ち乃りな處るむ
しな所る

園徳公の内隊備守屯家范



涼てし座に屋妻阿の央中時夏りれ飾を園全花草の種各候の秋夏け名と園徳公を園小るたし用利を地空の内構舎兵
すとりな宮神大るせ祝奉に内園に園上てしにれ其ち即に園むしれ忘を勞の日一に身に時くる納を

街市新の屯家范



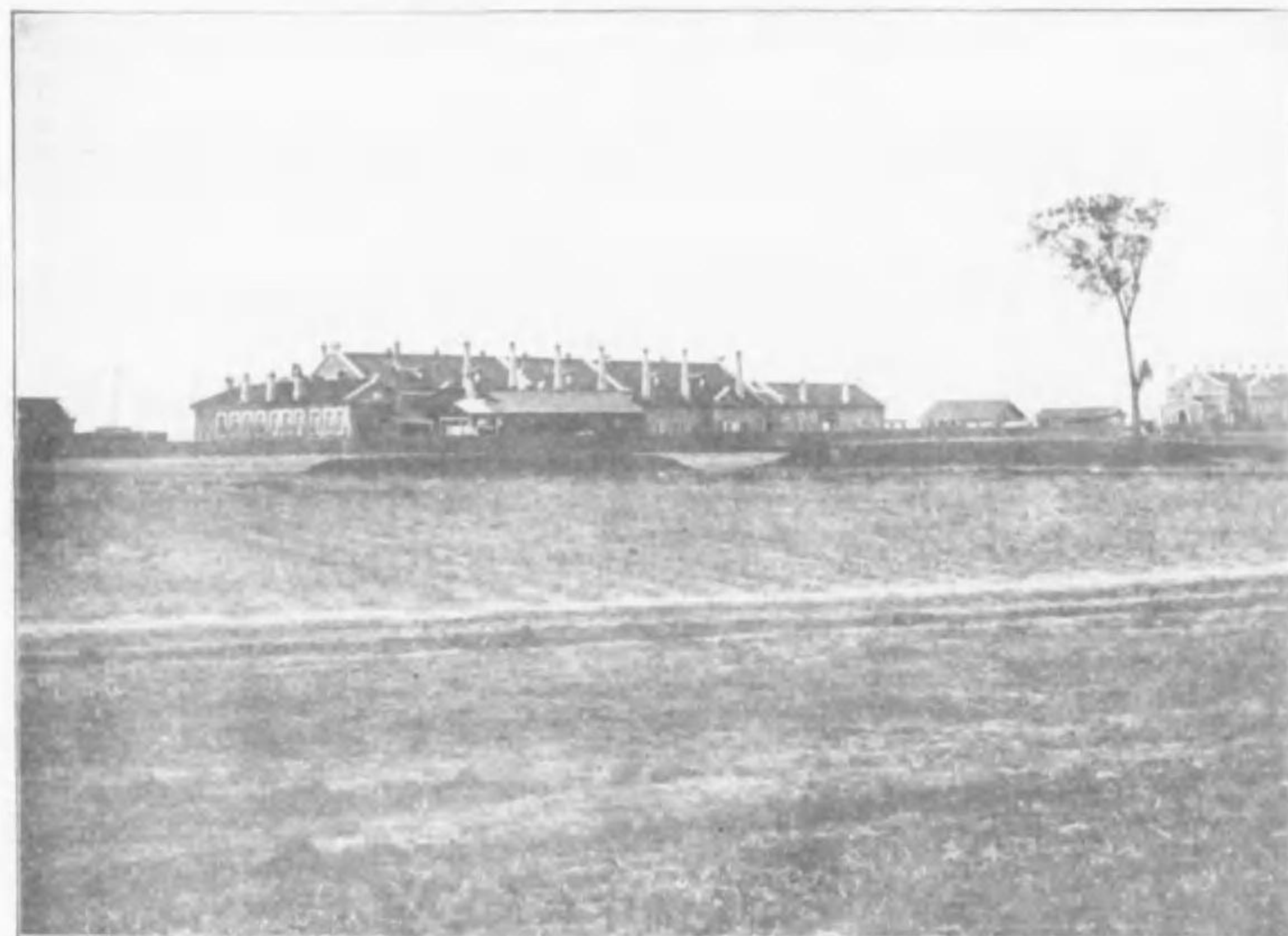
く間を舖賃雜館飯り形を街市小てり依に者引取物産時近も地此しリッ無物建の一外の舎宿員事從道賑び及警兵
も來將す昌繁に散集の立人に冬ひに賑てしと揚那打材石用事工に夏りむ至にるす新な百五目人や今てり差等のも
しべる知と地土る

院 醫 鐵 滿 の 春 長



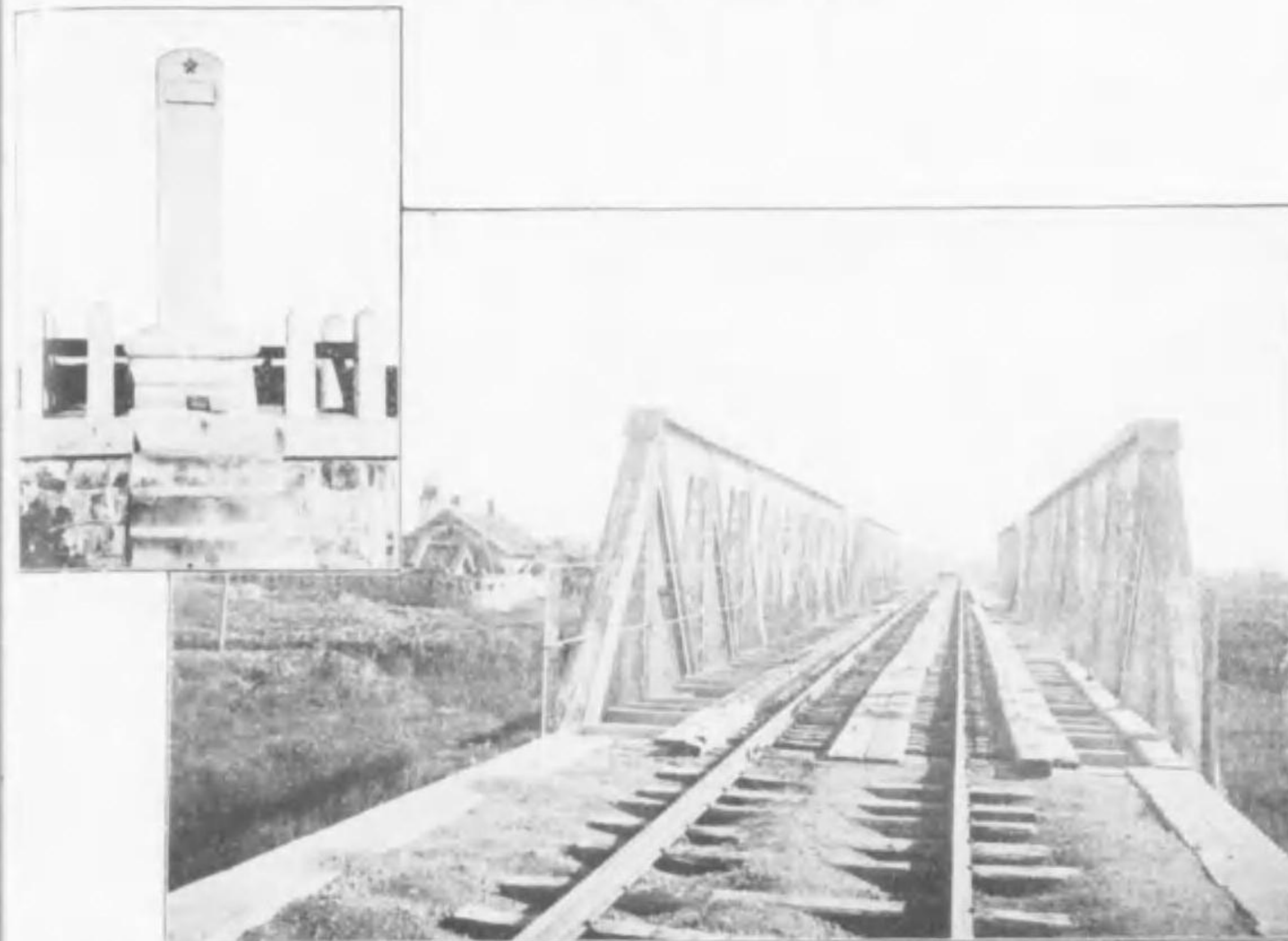
懐き如の向家傳に幸け譽を賞の疫防同協支日く能てし冒を死萬員醫やる來し榮傳りよ方地滿北のトスヘリ年往
る因にしせ在存の院醫鐵滿此に一は以所しりさら階に極の

隊 備 守 の 春 長



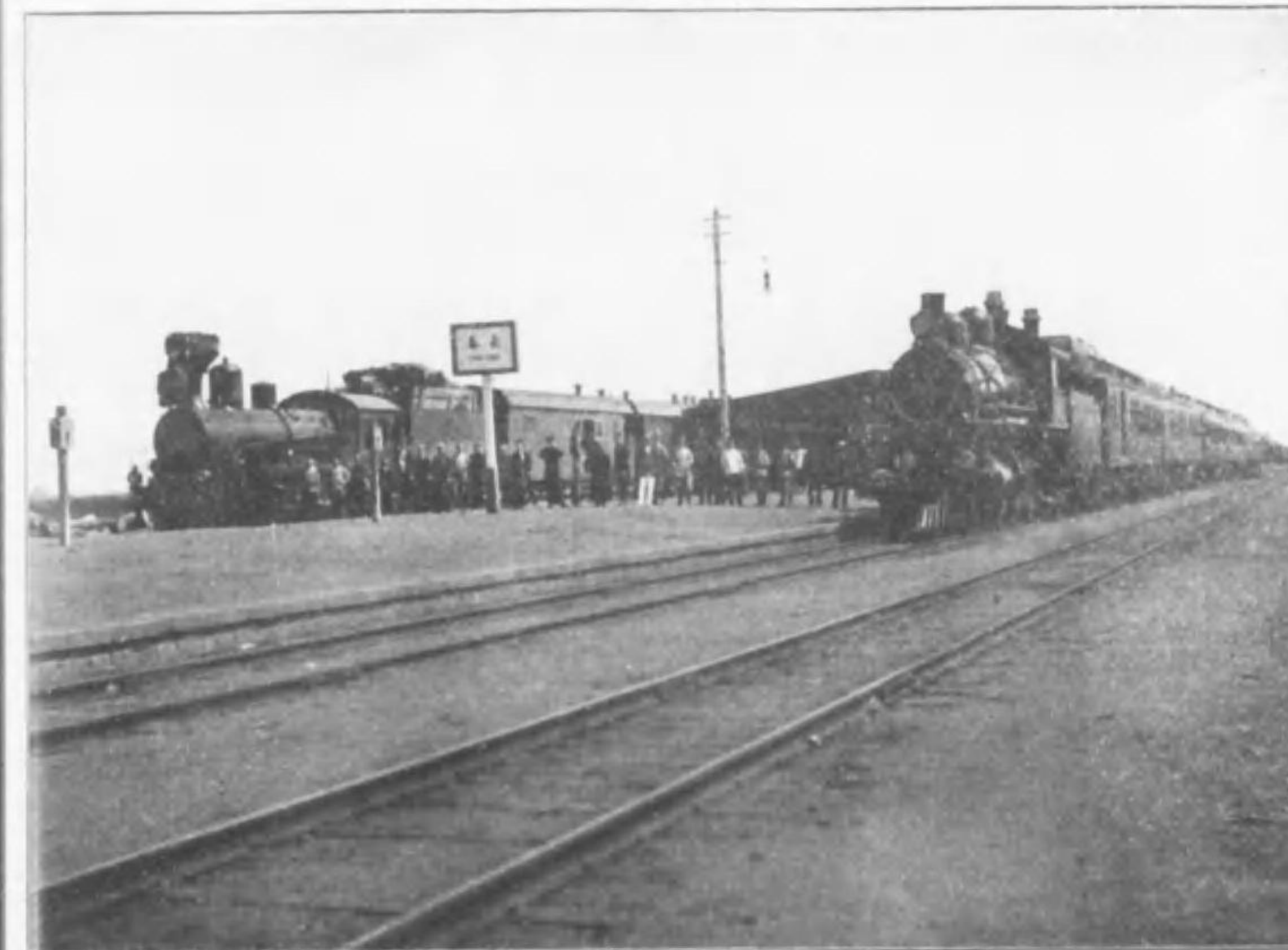
四くべむ望な城春長は東大壯築建し爲な郷區一に南東地屬附道鐵はる營本りな地要在駐の隊軍國三露支日は地此
す對に舎營隊備守國露の平城寬は

蹟 遺 と 碑 魂 弔 の 尉 中 村 田



部方北の屯家當時當るな所るす知然皆人は尉壯の隊運提兩川谷長沼永るたり入に地敵く深兵軍填るな種戰露日
市是知てに手の軍本日は今て樹な木垂てしと壯を敢勇其も軍露は榮墳の尉中兵騎村田をたし死戦て於に近南河開
すせ誠に古千名英もさべむ悲や死其るらせ設建を碑魂

絡 連 の 露 日 驛 春 長



餘十とこる距相間此りな場車停南最の道鐵清東は驛子城寬の國露てし而場車停北最の道鐵滿南は驛春長の本日
くしに車列の社會道鐵清東はるな左てつ向む狹をレムホトアラフ1車列兩し絡聯を我渡てし長延を踏線其に互丁
りな車列の社會鐵滿は右

門街臺道の春長



道ち即は開りれ至にるく設な門街臺道に達き置を廳府てし建發に第次後其に城春長るたき開な廳判通に開年活同りな景全の門街臺

街市新の春長



千八口人百五千一數戸や今果結の營社意設社會鐵滿きりな落村の在點家農迄春長年十四治明に地の街市新春長りなしせ影埠を街市區八東は圓ゆ超

館事領本日の春長



て先に舎館を部架世春長の營社意設社會鐵滿で尋し借租を屋家那支は初當てしに設開の年九十三治明は館事領春長我る成築新き如の圖や今いしりた

街市の内城春長



民漢年四聖嘉みの原郊の牧放羊牛は前年餘百る距を今りな土領の公國鐵新羅爾部王古蒙す稱も子城寛は又春長り影埠を街大北内城は圓す稱も萬十日人は今りれなと廳春長てし城築に代年活同し許公を聖開の

隊 備 守 の 國 霧



る係に影撮の中雪てしに景全の舎兵る在に溝道二は圓りせ置配を兵備守に處此亦も國霧に樓閣隊備守道鐵が看しべる見なるな異され我の法築建其の

署 務 警 の 春 長



取買を地土り互に春翌至乃年十四治明に更なるふ加に坪萬餘十五百地用縣春長の漢道頭が社會道鐵洲滿南は署本りなのもたし築建に時間と寸爲を計設踏道てしと地街市を半一其し

局 路 鐵 長 吉 の 春 長



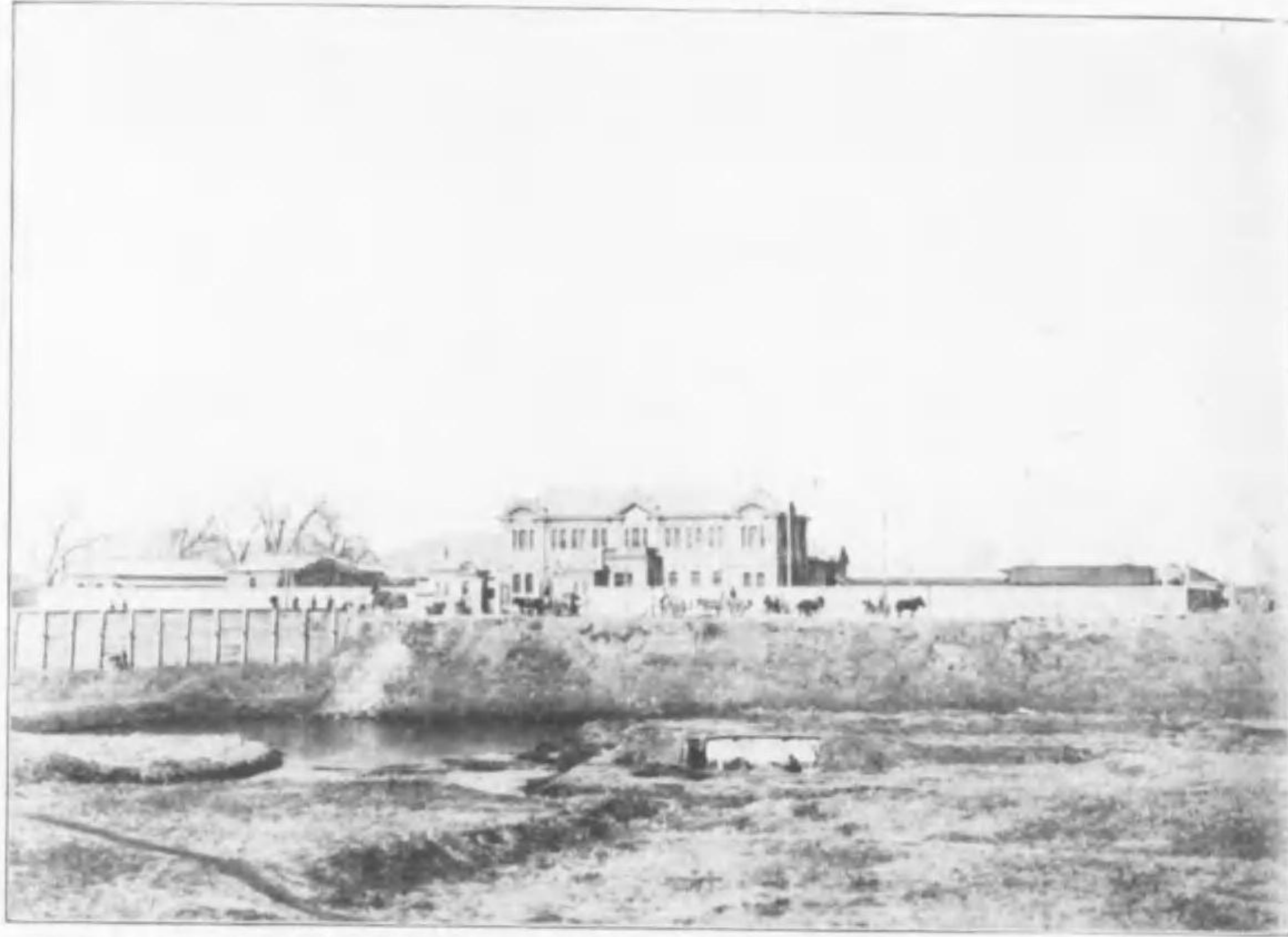
全の局路鐵長吉は圓る至に運の業開成竣夏昨てし工起月二十年二十四治明り在に岸々河通伊外門東は局路鐵長吉る係に款借のりよ本日は圓萬五百二十中費設布路鐵りな景

場 車 停 子 城 寬 の 國 霧



直亞歐は車列行急るらせてに驛子城寬は結聯の車列行急の道鐵滿南して於に驛春長我は結聯車列行急の道鐵清東りせ影撮を驛子城寬の霧は圓る有を力速の哩五十三均平同時一てしに回三周一通

館事領本日の林吉



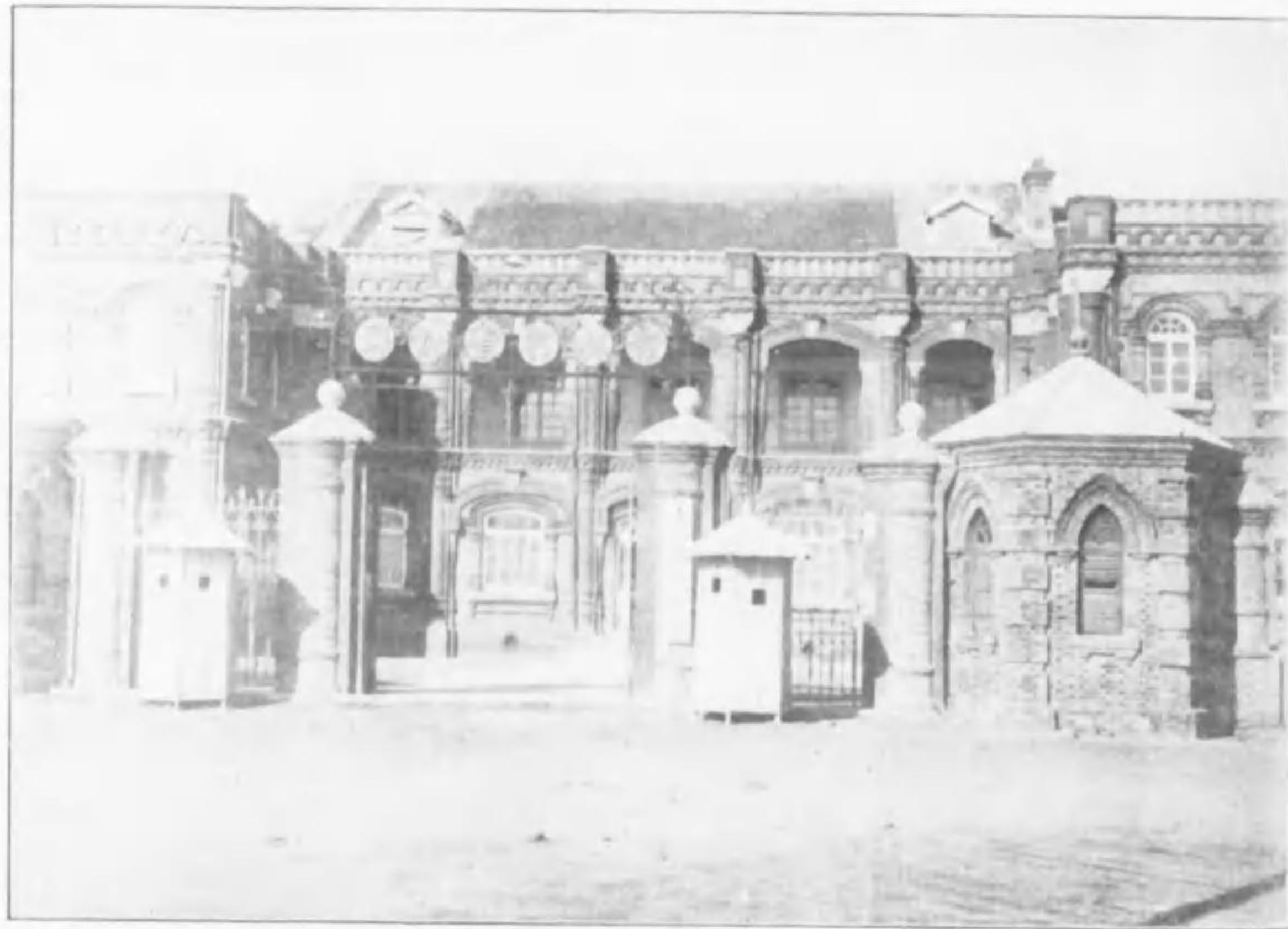
長吉年先すらわ易り計源富へ控な林森の山白長み臨に流巨の江花松りな地左所の城吉林吉都大の二第洲滿は林吉
りな館事領我る係に築新の年三十四治明は廻りせ増な敷其に積者住居人邦後通開道嚴

道街安農の春長



景光るす釋路の車馬は又續てし際に期運輸大時冬す市入りよ道街安農此は分部大の穀雜豆大るす散集に場市春長
む極な觀壯に實

門衙督都的林吉



本年三十三緒光りせ稱と廠船は或喇島吉前以其る起りよしせ移に地此な軍將塔古寧年五十陸乾朝清は稱名の林吉
りな影撮るた見に面正な門衙其は固く設な督都林吉と廠を制者三東後命年の年二統宣き置を督總者三東に天

場車停の林吉



林吉は站本すなと踏鐵長吉の管所部通交國民華中を標此る到に購此てしに哩餘十八りよ驛春長點終の道鐵滿南我
家想はきむ極な賑盛散集の客貨は目的成道鐵會吉來將もるざら足にるす稱模規其り在に丁數十る距相と城吉
しべふいとあり餘に

蹶 戦 の 山 頭 歪



山頭歪と山頭歪を之のしるす伏起て向に子橋石橋砲撃餘てしとんせ倒歪に將頂峰はれす望遠りよ場車停屯戸千銃
りな佳光風だめ望を巔山りよ村頭歪下山のつ城に襲兵際の際戦露日は堂藏地るたり在に頂

廟 々 娘 の 嶺 大



り、二つを散大てし戦防に頂嶺此備後備近澤梅我所しせ襲攻てし期を勝必つ半軍一第亞利伯西國露際の際戦露日
るらせ處に律軍てし覺發事に通に軍露を款りよ上山尙和一の廟向中戦時時當

宿 棧 の 上 江 花 松



種中間期此く多る頗のしる來し運運を等設難炭薪りよ地の里清百華流上す出現を道邊の條一上りてはれす氷結面河
子銃水せ乗を播野に上柴薪に前今は圓る作な(す稱と子銃水な之人士)場存收積て以を柵木に上米き間を戸數十宿
りな景光るすさん入に

山 塔 の 屯 相 陳



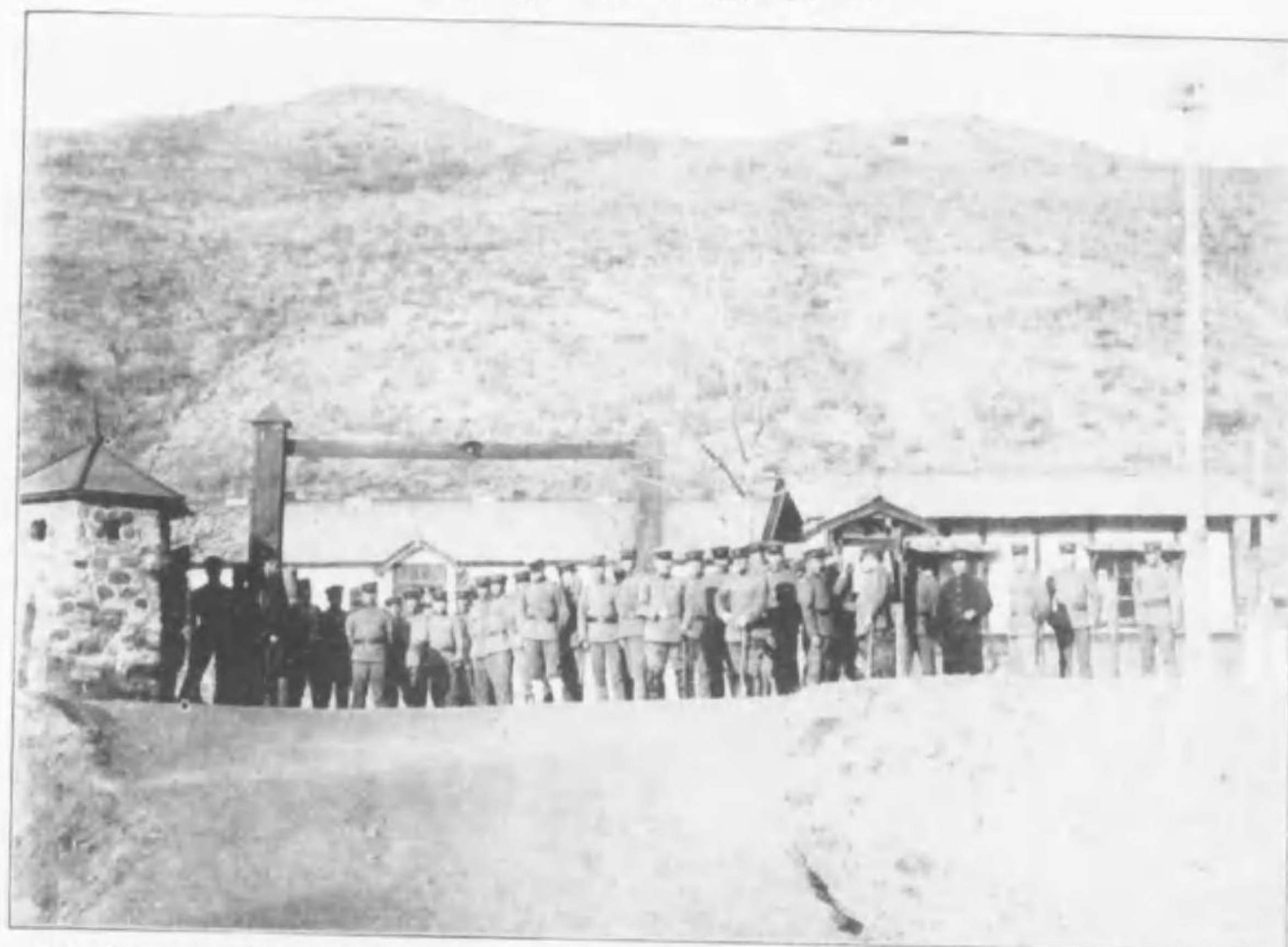
ふ想くづ者と山塔を山し稱と塔白の寺家安を之り在るゆ聲に表雲の塔古一だめ望を山前て隔を河沙りよ屯相陳
るさ憶記に人世名の山塔て以をしりた地陣露鎖の軍洲滿國露らならなもしせ築建頃の金遠に

洞龍の湖溪木



日一窟寺すら寄遊てけ恐人し息棟龍城時往ふ言へ傳す爲な池小可き某活水す稱と洞龍りあ洞奇一に方北の湖溪木
す影撮を廟寺音遊りよ内洞に圓くつ名と廟前胡を之りあ洞龍目洞とす存骨龍以てへ観な内洞

隊備守の湖溪木



軍需の團軍兵騎二團軍一て以を兵軍の團旅一我てしに懸山の帯一るす校訓を湖溪木は揚戦の戦會大河沙役戦露日
ら守に隊備守此は碑魂忠の麓山に今所しせ功矣し廻迂に昔敵馳星下殿宮院開時しせさん盡に將力し支助な

景全の坑炭湖溪木



り成に管經の組會大後役戰露日は坑炭し高聲名て以な炭石は今る起業案頃申りあ名て以な鑛鐵て替は地の湖溪木
の坑炭其は圓りあ畫計場工廠製の故南來年先産隆々益業事し新改さ司公限有煤鐵湖溪木し辦合さ側那支年先かし
りな景全

街市新の湖溪木



石地此す算な人餘百二千一戸十五百三在の人郡りあに街市新て總署支務警局係係理經鐵滿院醫鐵滿校學小
るか販てに地此牛大は材木の地山流上河子太又すらかな砂出産の等薪炭粉灰

橋頭新市街の全景



人口は二百五十人、今は増え住むに及ぶ。起事工築改線奉安年前、くつ名と築雲白てし稱傳を落村近附に一は頭橋とす。愛光風の園四りある等庫、軍機空會教院醫賑施所張出署務警局使郵校學小るなと落部の餘百五口

橋頭細河の沿



し仕來の人郡は頭橋の今ふ言と築雲白てし稱傳を落村の近附し稱もと沿河細又は故館明光風てふ沿に河細は頭橋りなれ是落部の戸數十家農てしに方波の林松は沿河細の眞すらあに沿河細謂所の人郡支のもしせ成形を街市て

橋頭の忠魂碑



の上丘所るため取を野奇てし撃攻を之園評倉小つ我てしに地陣の園評著先の園軍十第露飲て曾は丘松の後驛頭橋りな念記の者死戦譽名は碑魂忠

橋頭の守備隊



築修を寺古るす有な史歴の譽名しせ營駐隊の援救兵備守るたれと園包に軍大の露に役戰露日つ下殿宮院開は舎營む端に流清の河細は前ひ昔な典魂忠に後のもるたし

場車停の關山連



道街鮮朝りな處しへ備を馬驛丁站てしと長站を備佐き置を站驛に地此め始の朝清てしに關古の道街鮮朝は關山連
奉安は今りに央中其地此てしに站八の城山湯、城原、站裡、壁、壁通、關山連、站水、山子、平安大は站驛の
りせ意段に營經の設置社會鐵道てしに央中の線

隊備守の關山連



修改棟奉安や今りせ備常を隊小簡一てしに隊道分の隊中備守口河草りあるに落村那支驛舊の許丁十方東の線は舍替
るす轉移に舍營新日不も隊道分本りれ至るに見を置設の備常隊中簡二に地此し要を動異亦備警の線沿てり成に既
しべるなきとこ

壁絶の臺魚釣



狀りた價にる垂を路環ては響轟轟き我を巖其茨芽てし生自樹塊の立柱天々層岩巨つ先日北歩一第勝探は臺魚釣
まばんすら非に家章文の世絶所るつ路にま逆柱天てし流廻を脚山其河細し知りたるた張は半壁直の址城古然死形
りあ稱の漢馬耶洲滿し難し寫を時

雲暮の嶺荒



の斜傾緩ては流は脈山嶺荒りなと瀾廣稍峽谷て至に挂りな界分の嶺荒と臺魚釣は影山の方右りな景全の嶺荒は圓
りあ觀のむ望を頂峰峯美りも浦の子田も恰光風るへ迷に腹山雲温るなと園農

隊備守の口河草



兵築新關山連て捨な街市口河草く行い震後成竣事工修改轉奉安む臨に山の真を山しなな一に端北の街市は舍勢な景全の營兵に圍下てしに至客旅所會集校將に部上の圍しべるち道ひ思復心の人邦當在げ聞としへす轉移に舎り

街市の口河草



の等廠集馬寮向しるあ感の漫寂にや俄は後修改積廣し榮響てしと地關中の同東安天本は口河草の前築改踏鐵奉安りな景全の街市に圍すらあにさな來皆だれあ出産の等材本金銀鐵炭石に帶一地奥へ控を場市

營兵築新の關山連



萬り成に飯築改奉安や今てはのしるわざに日今てし用利な營制の代時役戰露日は舍兵隊備守る在に繪滑奉安妹圓如に間中の露雨若新し榮響な理地に从局當しべふいとりな熱當亦るた見を築新の營兵すさんら全備設の般く聞としべむしせ轉移に處此を隊中營二備守の口河草城鳳鳳頃の夏初年三正大り成築建の造石瓦

廟帝關の嶺天摩



と關廟帝嶺はに役戰露日かとのもしせ立建み爲の謝報てとりせ進擊を軍本日て得な助冥の帝關時當役戰清日は廟す殿庭宇朝てりなと場戰敵のと關軍(ルレキケ)

鳳凰城の城門



鳳凰城の城門は、清の初めに築かれた。この城は、清の初めに築かれた。この城は、清の初めに築かれた。この城は、清の初めに築かれた。

鳳凰城の街市



鳳凰城の街市は、清の初めに築かれた。この街市は、清の初めに築かれた。この街市は、清の初めに築かれた。この街市は、清の初めに築かれた。

鳳凰城の停車場



鳳凰城の停車場は、清の初めに築かれた。この停車場は、清の初めに築かれた。この停車場は、清の初めに築かれた。この停車場は、清の初めに築かれた。

鳳凰城の守備隊



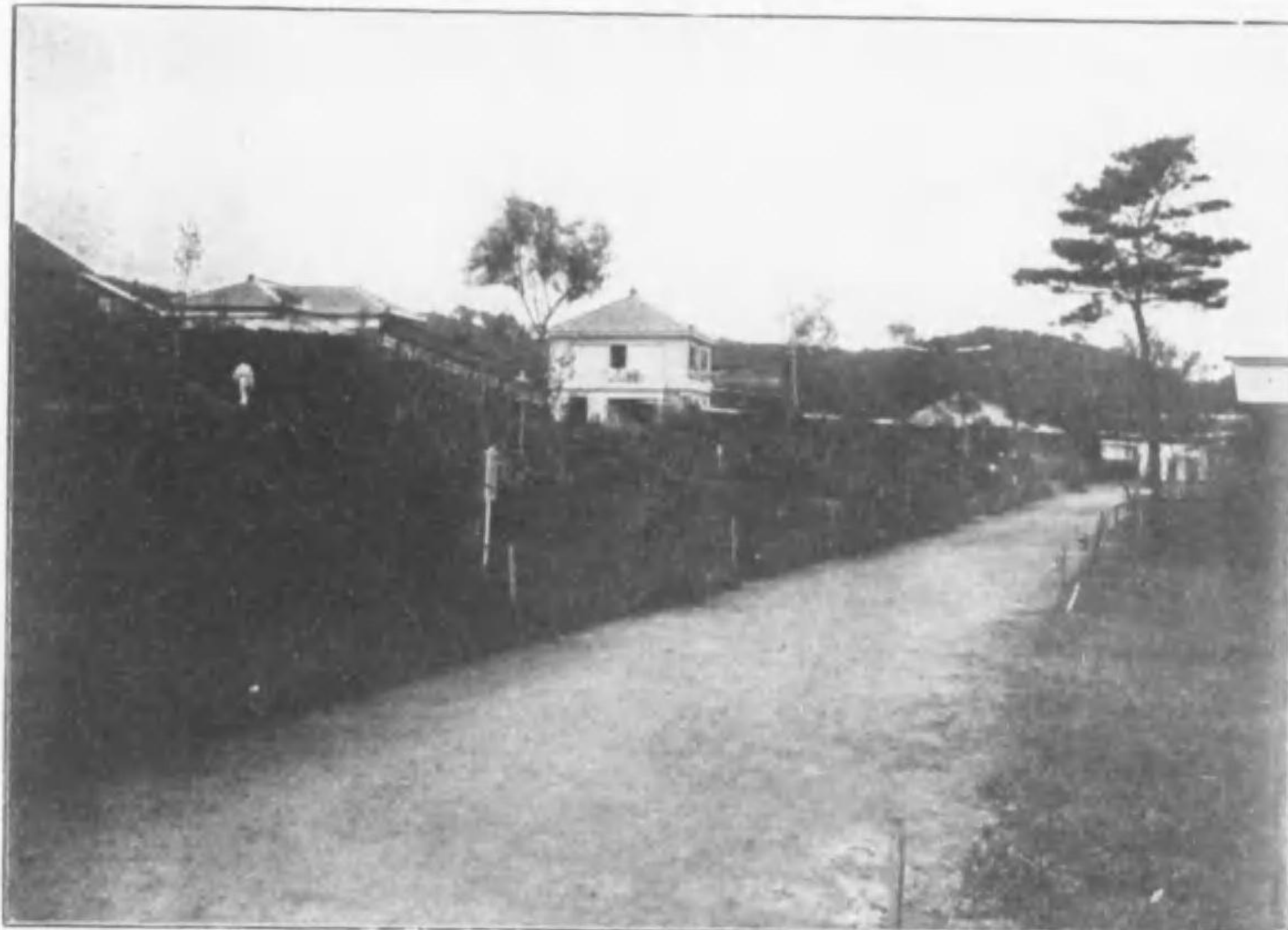
鳳凰城の守備隊は、清の初めに築かれた。この守備隊は、清の初めに築かれた。この守備隊は、清の初めに築かれた。この守備隊は、清の初めに築かれた。

上頂の山鳳鳳



ら恐りあ壘城の代時麗勾高上山し多松老巖奇中山く如の雲夏然宛り成りよ巖堅山全ゆ壁に里二南東の城は山鳳鳳
りな地夏錯好中線奉安さる止り來鳳鳳に上頂古往ふ言へ傳かんらな一の城八百王大肇永はく

泉温の背龍五



の河沙大にまさ逆山岐丁りあ感の園公東安くべす達に同時一ばせ証に車汽を身りよ東安す稱もさ飛景島又背龍五
酌浅く多客浴時近し側に宿投の客浴てへ構を亭樓に處爰某人形前年數す適に人度温てし出河泉温所るす映に流清
すら知なし倦出低

望遠の山鳳鳳



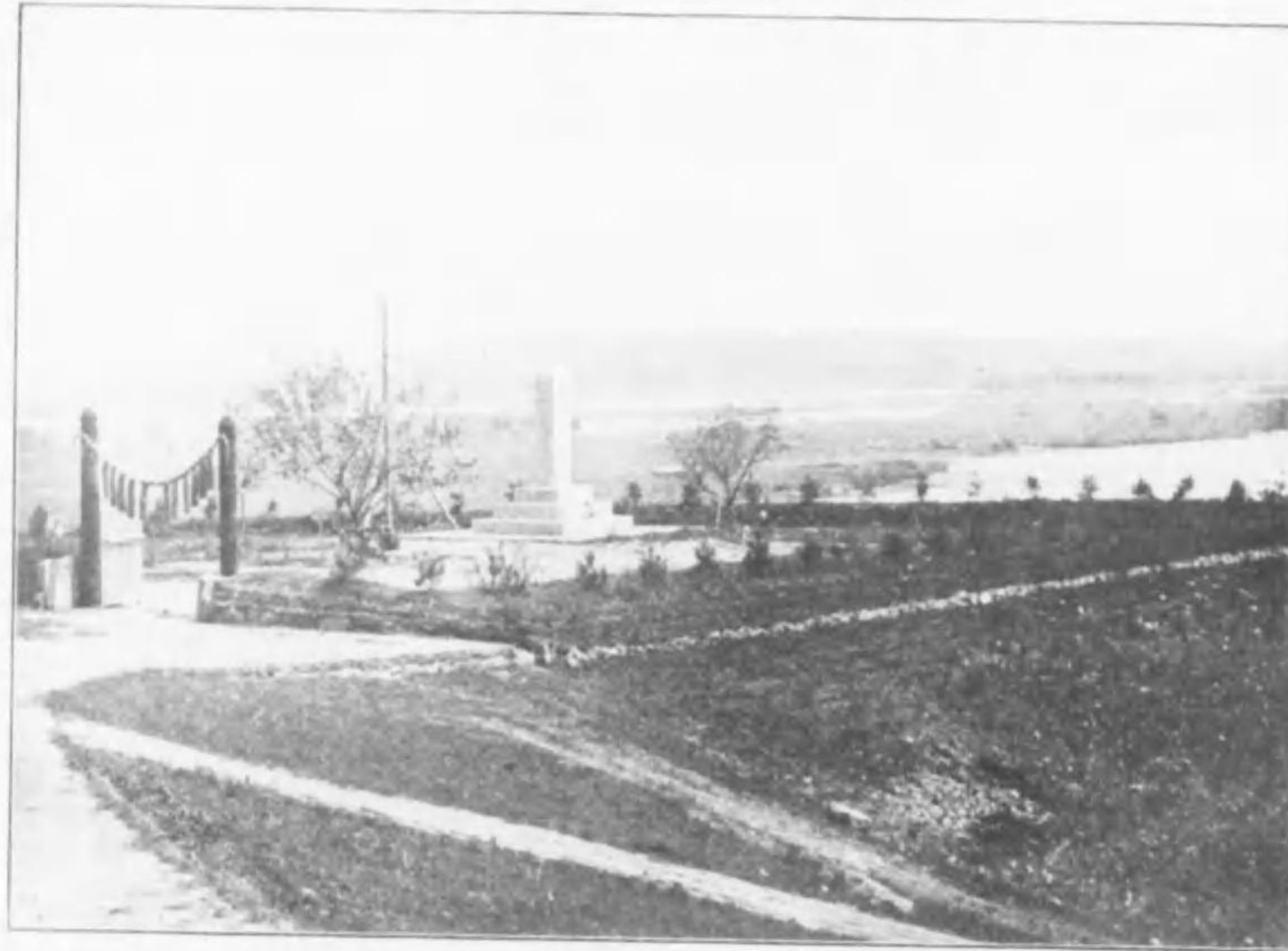
々鳳ち即はるゆ見に方右の園し好望遠の近用廟々城方北門麗高もつ面往絶曉登は山鳳鳳るゆ壁に表雲てしさ々兀
る滿色草樹松の昔門り在門麗高に丁餘十南正す通に所さ深樹楊前廟此は道鐵奉安てしに應

閣音觀の山鳳鳳



音石に更りあ閣音觀の處さ如の獅鳳巖奇てけ閣が再地天ばれす達に頂山くふ危梯雲にっ滑岩許てし没を踏山樹密
りな崗に更爾てしき濤暗察剛だの望を下由てし俯すへ爾にるす立直てふ掃を積風高ばれ登を

九連城の忠魂碑



立に前陣りなのしるに祭を蒙の幸持しせ河戦に撃政城連九の軍一第本黒際の際戦露日有に項山鉢据城連九は碑りあのもる是にるす像想を状の陣布我波時當てせ下敵を邊西て

蛤嶺の戦蹟



は團師衛近りよ方東は團師倉小し追急てし兼に騎軍木黒す護掩を隊部却退け設な地陣存敢に嶺蛤給軍敵役戦露日
りた然依河山夢如蹟戦年十雷星むしけ掲な旗白に終撃包面三りよ方西は團師臺仙りよ方南

安東の停車場



の在現に對しへるさ築新に岸江く近て以を模規大が注を意に備設場車停に特社會鐵高りな樞要の路公都歐は東安
也のもしせ影堪な場車停假

九連城の戦蹟



占の帯一東安及び近附山鉢据城連九は團師二第の軍木黒くな程後戦江渡の江蘇鴨軍一軍我日一月五年七十三治明
留な城連九りよに護掩撃砲の團師二十第及び推近に幸し出な者傷死の大多し戦苦に江渡河戦は長團師四ひ従に領
りな以所るあ碑魂忠上嗣る

司公木採の東安



政國兩清目め爲の俊深林森の岸沿江線鴨り依に條十第約協清日後復克和乎し營經てけ設を廠林營軍我中役戰露日
期後流しと間の里活十六る距を而江の溝道各並溝道四十二りよ溝道頭は城圍採伐其す立設を司公本てに辦合の府
む標を觀壯維連の筏里數上江ばせ際

り通場市の東安



の屋家りあ餘千五口人百五千一數戸人那在現し如の局基然井標標路道り係に營經の代時政軍年七十三治明は街市
りな影攝のり通場市るな榮繁其は圍りあ觀のるれ歸に國母熱忱く多のしるな式本目純又造構

隊備守の東安



の頂山江鑑は隊備守木りな地勢の區一るて絶を塵市く遠閑靜の境一み臨に江ひ昔を由め古を角一の溝道六は舎營
むしせ懐道な戦江波しりな烈猛の軍一第木黒年往てし對相と陣忠表

館事領本日の東安



け置を門街道遠てし廢な縣東安年先帝府政那支すと館事領の東安をる在に間の呼指と士領本日中館事領國帝外割
りれ居し示を肅威の國帝々堂觀外は賓廳の館事領我り

山 寶 元 の 東 安



あ名共に放りた償にしせ置何な(銀輝馬)銀寶元形山りあ廟帝開に麓山りた山丘るす時獨に北東の鎮河法は山寶元
りた園樂一唯の遊行民市す影陽を部一しせ寄包に園公な景風の熱天共に回す

署 務 警 の 東 安



るざらた々堂く如の署春長鳴遠天奉は舎廊す結管を半一の棟沿道鐵奉安及び地園附東安り係に設開の年十四治明
ふいそりな忙多務事上係關新滿も

所 務 事 團 民 の 東 安



先に等室列陳品考參室務事室議會しと所議會業商東安な上格所務事す理處を政行育教の外地圖附社會鐵滿は團民
り在に央中の街市新に地位つ

校 學 小 の 東 安



に在に任の政行育教社會鐵滿所す特屬禁紅の團民り係に立創の先最中校學小各洲滿は校學小等高等東安
りせ立獨然依尙今校學小三の東安天奉口營もたり移に理管其替は校學各棟沿道鐵及び

安東の忠表碑



安東の忠表碑は、日清戦争の際、安東の戦いで戦死した兵士の功績を記すために建てられた。碑の頂上には、戦死した兵士の肖像が刻まれている。背景には、安東の山並みが見える。

安東の支那街



安東の支那街は、日清戦争の際、安東の戦いで戦死した兵士の功績を記すために建てられた。街の両側には、安東の山並みが見える。

安東の江鎮山



安東の江鎮山は、日清戦争の際、安東の戦いで戦死した兵士の功績を記すために建てられた。山の頂上には、戦死した兵士の肖像が刻まれている。背景には、安東の山並みが見える。

安東神社



安東神社は、日清戦争の際、安東の戦いで戦死した兵士の功績を記すために建てられた。神社の境内には、戦死した兵士の肖像が刻まれている。背景には、安東の山並みが見える。

街の全景



時長阪大濱横ふ境を面江てし立林等克戎船汽小大に常はに岸江綠鴨算な百五千一數戸千五人邦留居在現りせな
はてに社會鐵滿く引を目人に殊物建の等産物井三校學小所役團民行銀朝鮮行銀金正司公木採院醫應滿りあ街官の
りあに申營經くべ

橋鐵の



置裝る得し閉開に在自は桁橋一るけ於に央中其りあ二十湖橋沢七十九〇千三長全な橋鐵の一第岸東に實のもし
りなのもしせ影場を橋全其に圓りな驛終の道鐵貫縱朝鮮てしに州義新は岸對むしせ俸祖に由自てしな

安東新



な建登の數幾に下の力勢我てりなと東安門關の道公亞歐や今は村漁小の溝道六るせと界を江綠鴨と鮮朝土節新我
等隊衛守局便郵署務警諸事領りあに姿の争競と連大に海に陸す便に通交易貿てりあ船期定の間宗芝東安及開東安
むしせ全完を絡聯の車船て以け設を場宿聚民流し築修を頭鴨し劃を區市し築新を場工に帯一岸江るせ對反と街市

鴨綠江



川成てに投を費工の圓萬百數り頁に年箇二てしに路通突一唯るす絡聯を地兩鮮滿り係に營經の府督總鮮朝は橋鐵
行け設を道人に右左の道軌はに上橋く開を路舟の船船るす復往を下橋てし間離宛同時二約同一回三日一しなと

婚 禮 の 彩 幡



に家婦の先財新すせ部な本夏な其嫁の種百幸家の嫁は迎を人花てけ傾をば牛の産其家の部新りな禮の中禮は禮婚
親人並列行る歸てし氣に橋るせ流滿くに彩色線は々太親娶り即親親り乘に船紅るせ高滿て以を常紅に共さ婦さ赴
し如の堵者

式 葬 の 洲 滿



し歩徒は半並く！野宮冥宮庫檢弁花の製紙び及打旗者十數はさ多人八夫昇す棺出後樂奏の儀參し稱さ稱送な葬送
りな蓋王式儀しきな少的較北者葬送りあ女泣男泣る乘に車輦の布白に女婦にらけ扶に成視て

閉 開 の 橋 鐵



東安船汽の噸千二りよに成完の道鐵奉安時登しべす算を餘千二に常船克戎の往來に上江一の江大二洲滿は江綠鴨
りな景光の開轉其は圓しべる知て以姿の裝置閉開に橋鐵りれ至にる入に頭橋

ク ン ヤ ジ の 江 綠 鴨



るゆ見にの遠岸對りせ影橋を景の轉船克戎るす留繫岸江綠鴨の溝道六は圓りあに溝道六謂所は街市本日東安
すさ州義新は

師 範 理 の 上 路



一編に三脚を有する曲物の上に眞鍮製の皿を載せ他端に茶壺の眞鍮製の柄杓を置き、
 眞鍮を御御す理髪を許ひて路上行くは屋内に頭髪剃り椅子を運せしむ

生 學 女 の 訓 誨



長郡に於ける女子教育は多く手藝に止りしが近時は女子教育の機關漸く發達せらば近遊歩履を見るべしとの
 言はるる長郡の學生を撮影せしもの頭髪短髮は歐米に模倣せり

大正三年六月七日印刷
 大正三年六月十日發行

定價金壹圓五拾錢

不 許 複 製

發著	印	發
守 屋 秀 也	刷 者	山 本 鮎 象
大連東公園町十七號地		大連東公園町十七號地
行作	所兼	會社
者兼		滿 洲 日 新 聞 社
		大連東公園町十七號地

終

